TOSHIBA
Leading Innovation >>>

操作編

REGZA
レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 DBR-Z110

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
ブルーレイディスクレコーダー

HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE　AVCREC　x.v.Color
AVCHD　BONUS VIEW

電源を「入」にしたとき

電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の操作でわからないときは…

➡**「困ったときは」（126ページ）、「用語説明」（134ページ）をご覧ください。**

必ず最初に➡準備編の**「安全上のご注意」**（6、7ページ）をお読みください。
本書では**「本機の操作」**などについて説明しています。

このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

この取扱説明書について

- 本書の操作説明は、リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 「本機」とは「お使いのレコーダー」のことを、「他機」とは「本機以外の機器」のことを表します。
- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 画面の背景や放送などの映像や絵は、はめ込み画像です。
- 特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。それらの用語については「用語説明」(⇒134ページ)をご覧ください。
- 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

本書で使用するマークの意味

- マークの意味

ご注意	本機を使う際に、気を付けていただきたい情報です		本機を使う際の、ちょっとした情報です

- 本機で使えるメディアのマーク

	マーク	メディアの説明（くわしくは、p.38）
HDD	HDD	HDD……本機に内蔵のハードディスク
ブルーレイ	BD-RE	BD-RE……BD-RE
	BD-R	BD-R……BD-R
	BD-Video	BD-Video……市販のブルーレイソフトなど
DVD	-RW	DVD-RW……VR方式、AVCREC™方式、Video方式共通
	-RW (VR)	DVD-RW(VR)……VR方式のみ
	-RW (AVC)	DVD-RW(AVCREC™)……AVCREC™方式のみ
	-RW (Video)	DVD-RW(Video)……Video方式のみ
	-R	DVD-R……VR方式、AVCREC™方式、Video方式共通
	-R (VR)	DVD-R(VR)……VR方式のみ
	-R (AVC)	DVD-R(AVCREC™)……AVCREC™方式のみ
	-R (Video)	DVD-R(Video)……Video方式のみ
	DVD-Video	DVD-Video……市販のDVDソフトなど
	RAM	DVD-RAM……他のブルーレイディスクレコーダーのVR方式で記録されたDVD-RAM
CD	音楽用CD	音楽用CD……音楽用CD、音楽用CD形式でフォーマットされてファイナライズ済みのCD-RW/CD-R
	CD (JPEG)	JPEGファイルが記録されたCD-RW/-R……デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など
ディスク	DISC(AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたDVD-RW/-R……デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHD方式の動画
SD	SD (JPEG)	JPEGファイルが記録されたSDカード……デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など
	SD (AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたSDカード……デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHD方式の動画
USB	USB (JPEG)	JPEGファイルが記録されたUSB機器……デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など
	USB (AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたUSB機器……デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHD方式の動画

本書では、ファイナライズ p.85 されたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、DVD-Video として扱います。

- VR方式、AVCREC™方式、Video方式とは、p.37

保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
インターネットによるオンライン登録にご協力ください。
(インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/)

もくじ

はじめに読む　2

この取扱説明書の見かたについて記載しています。最初にご覧ください。

見る・録る・予約・ダビング、かんたんガイド　15

テレビ放送を見る　28

本機で各テレビ放送を選局してみましょう。

使えるメディア　36

ディスクなどに録画をする前にご覧ください。

もくじ・つづき

録る（録画・予約） 42

好きな番組を、番組表から簡単に予約できます。

見る（再生） 61

録画したタイトルや市販のディスクを再生するときは、こちらをご覧ください。

消去・編集する　76

チャプター編集など、編集機能については、
こちらをご覧ください。

残す・取り込む(ダビング)　89

大切な映像はディスクに保存しましょう。
ダビング方法については、こちらをご覧ください。

便利な機能　102

参考となる技術情報とお知らせ事項です。
各章の説明本文と合わせてご覧ください。

さまざまな情報　118

参考となる技術情報とお知らせ事項です。

各部のはたらき

フルリモコン

乾電池の入れかたは → 準備編 p.10

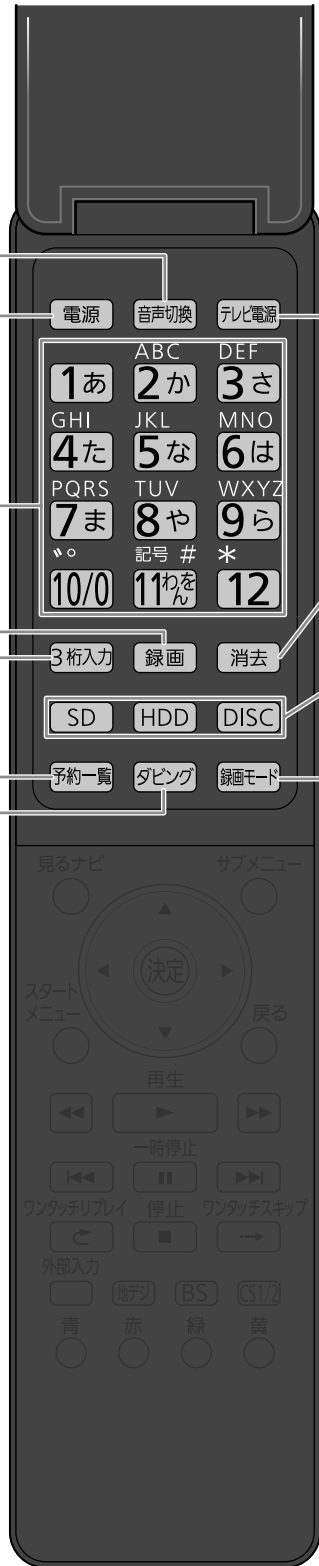
＊これらのボタンでも本機を起動させることができます。

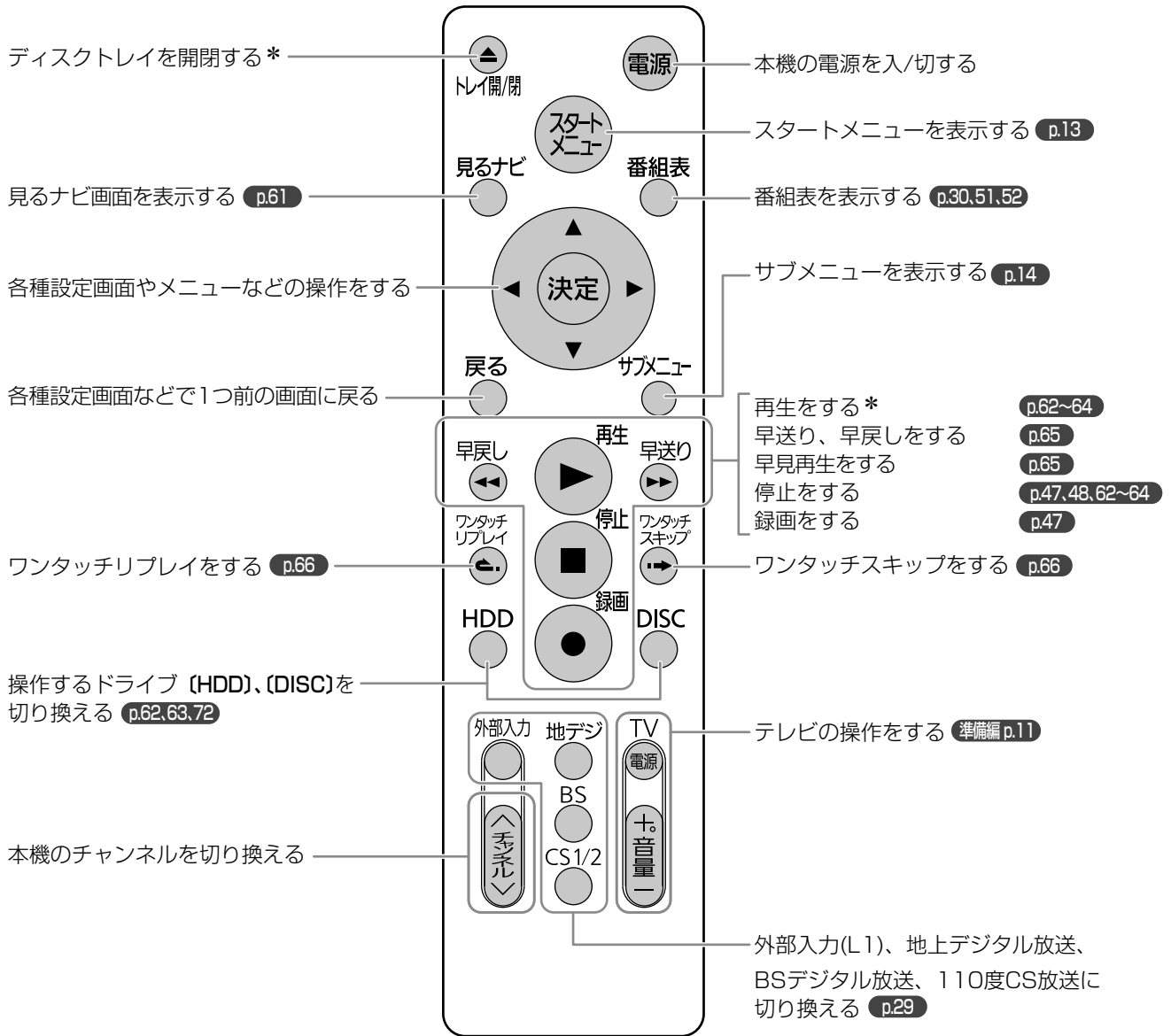
メモ

● ３Ｄ対応ＴＶの３Ｄ眼鏡の動作中は、リモコン送信機が干渉して動作しなくなる場合があります。３Ｄ対応ＴＶと本機をできる限り離して設置してください。

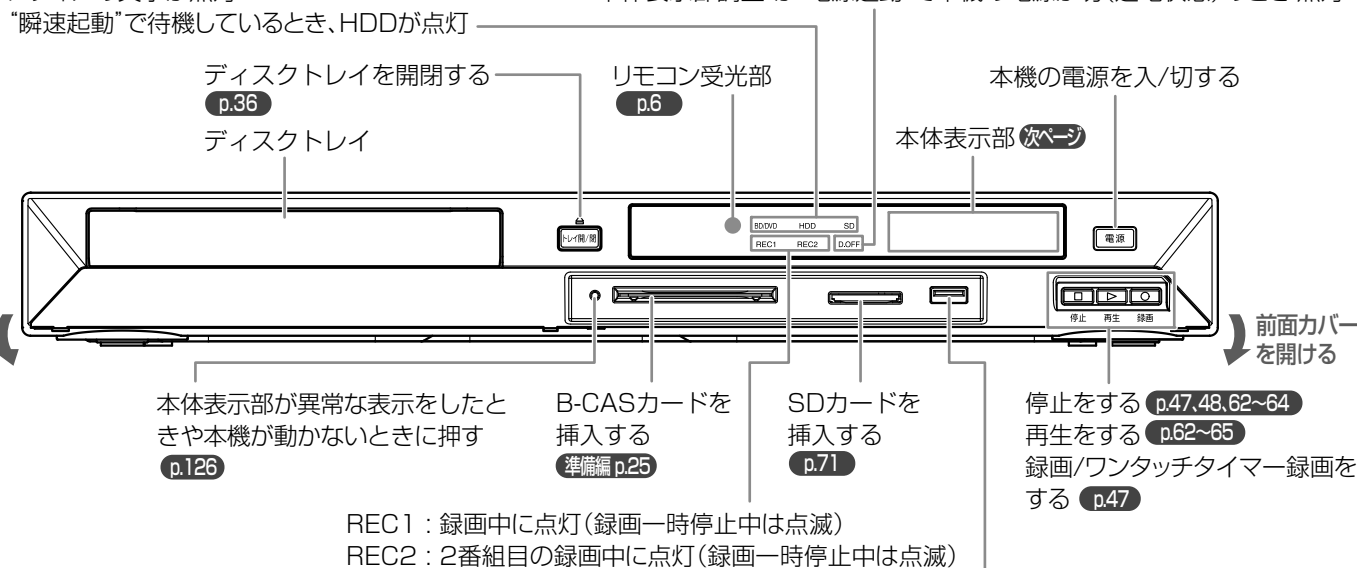
上カバー内

カバーを開ける
視聴中や再生中の
音声を切り換える p.35､68
本機の電源を入/切する
テレビの電源を入/切する
テレビメーカーの設定をする 準備編 p.11
チャンネルの番号を選ぶ p.29
番号や文字を入力する p.35､80
録画をする p.47
入力中の文字や数字の取り消しなどを行う
チャプターマークを削除する
3桁のチャンネル番号を入力する p.29
操作先〔SD〕､〔HDD〕､〔DISC〕を
切り換える p.62､63､72
時刻指定予約をする p.54
予約一覧画面を表示する p.55
録画モードを切り換える p.47
手間なしダビングをする p.92
ダビングリスト画面を表示する p.94
電源
音声切換
テレビ電源
ABC
DEF
1あ
2か
3さ
GHI
JKL
MNO
4た
5な
6は
PQRS
TUV
WXYZ
7ま
8や
9ら
記号 #
*
10/0
11わをん
12
3 桁入力
録画
消去
SD
HDD
DISC
予約一覧
ダビング
録画モード

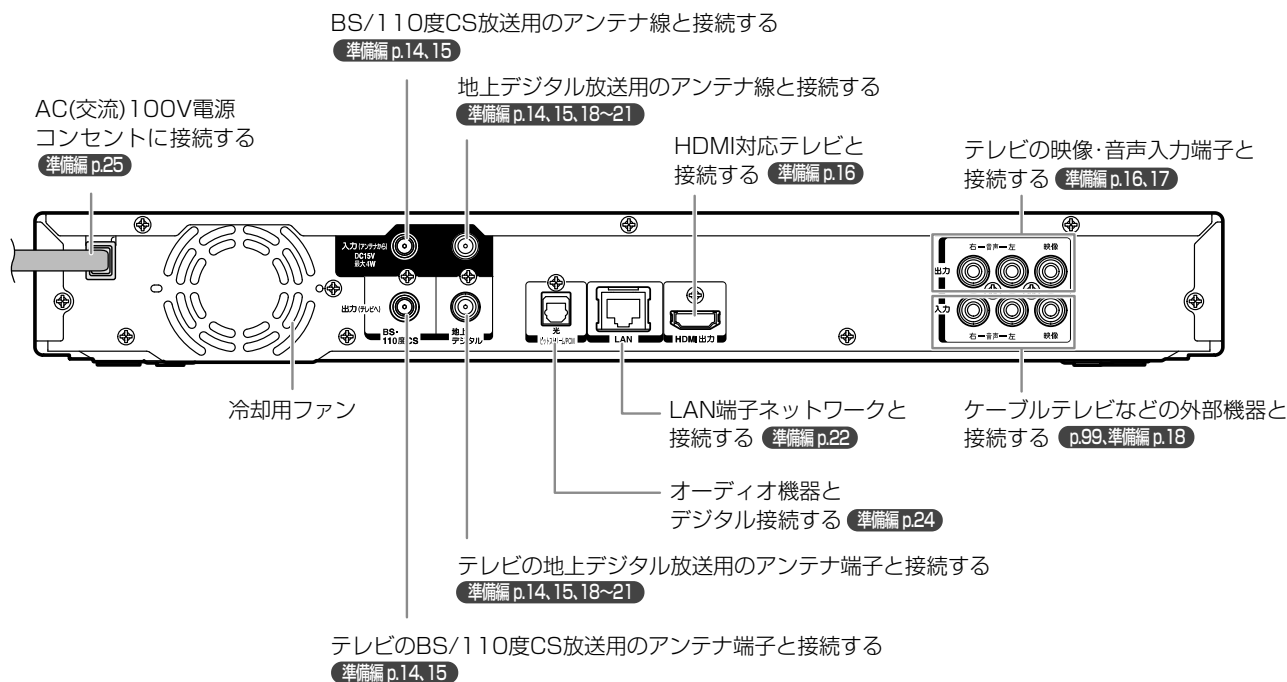
各部のはたらき・つづき

シンプルリモコン

ここではシンプルリモコンのボタンについて説明しています。
フルリモコンについては、⇨6ページや各章の操作手順で説明しています。

ご注意

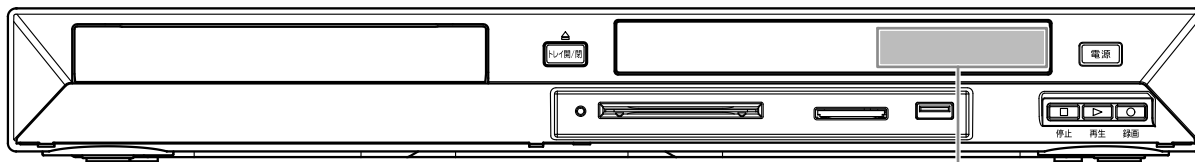
- **本機内部の放熱をよくするために、本機後面の冷却用ファンと壁やテレビ台などの周辺物との間は、10cm以上空けてください。**

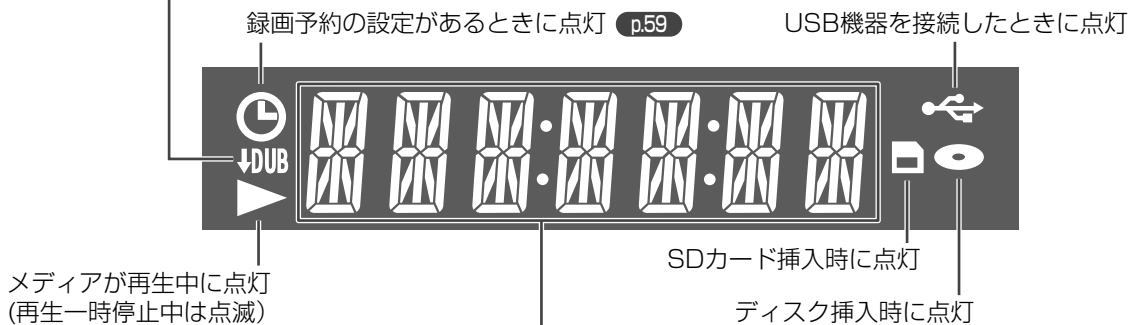
本体前面

前面カバーの開け方

前面カバーの右端の突起を指で押さえて手前に引く

本体後面

メモ

- 本体後面の冷却用ファンは、本機の電源が入のときは常時回ります。

各部のはたらき・つづき

本体表示部

DUB：ダビング中に点灯
↓D：ダウンロード更新のソフトウェアバージョンアップ中や、番組データ取得中に点灯

現在時刻、カウンター、ワンタッチタイマー録画の録画時間

- 電源が切のときは、現在時刻を表示
  - 時刻が未設定の場合は、"－：－－"を表示
- 電源が入のときは、テレビ画面に映している映像によって、表示が切り換わる
  - 本機選局中のテレビ/外部入力の映像を映しているとき
    ･･･チャンネル/外部入力を表示
  - 録画中、再生中の映像を映しているとき
    ･･･カウンターを表示 (時間：分：秒)
- ワンタッチタイマー録画中は、録画が終了するまでの時間を表示

本機の動作、など

表示	内容
HELLO	電源が入ったとき
BYE	電源が切れるとき
OPEN	ディスクトレイが開くとき
CLOSE	ディスクトレイが閉まるとき
LOADING	ディスク読み込み中
STOP	録画停止処理中
RC-1 RC-2 RC-3	本体とリモコンのリモコンモードが異なるとき 現在の本体のリモコン設定を数秒間表示する
WAIT	電源コンセントに電源コードをつないだとき 停電から復帰したとき ● 表示が消えるまで、本機の操作はできません。

チャンネル/外部入力

表示	内容
DIG 011	地上デジタル放送のチャンネル (例：011チャンネル)
BS 101	BSデジタル放送のチャンネル (例：BS101チャンネル)
CS1 001	110度CSデジタル放送のチャンネル (例：CS1　001チャンネル)
L1	外部入力(L1入力)

メモ

- 本体表示部の“↓D”表示中は動作音が大きくなることがありますが、故障ではありません。

テレビ画面表示

現在の本機の状態や情報の表示

リモコンの 画面表示 を押すたびに、次のように表示されます。

(1)(2)(3) → (2)(3) → (2) → 表示なし

- (1)は、続けてボタンを押さない場合、数秒で消えます。

(1)現在時刻、番組名、放送局名・放送の種類・チャンネル、ディスク名、外部入力、など

(2)タイトル(T)の現在番号/総数、チャプター（C）の現在番号/総数、再生経過時間/総再生時間(h：時間、m：分、s：秒)

- 時間やチャプター数などの数字は、とびとびに表示されることがあります。
  また、本体表示部と画面のカウンターが一致しないことがあります。

(3)動作状態、いろいろな情報

- 再生中、録画中、停止中によって、表示される情報が変わります。

- **残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。**
  残量時間は、録画中、停止中の情報に表示されます。
  現在本機で選ばれている録画モードの残量時間が表示されます。

- チャンネルや音声・字幕などを切り換えたときや、動作状態が切り換わったときは、自動的に該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。
- 該当しない項目は表示されません。また、他機で録画されたディスクでは、正しく表示されないことがあります。

主な動作表示

電源の入/切

⏻ 起動中…	電源が入ったとき
⏻ 終了処理中…	電源が切れるとき

メディアの出し入れ

⏏、⏏	ディスクトレイ開、閉
⏏、⏏	ディスク、SDカードの読み込み中

メディアの種類

HDD	HDD
DISC BD AV	BD-RE/-R
DISC BD ROM	BD-Video
DISC VR	DVD-RW(VR)/-R(VR)、DVD-RAM
DISC AVC REC	DVD-RW(AVCREC™)/-R(AVCREC™)
DISC V	DVD-RW(Video)/-R(Video)、DVD-Video
DISC CD	音楽用CD、音楽用CD形式のCD-RW/-R JPEG形式のCD
DISC AVC HD	AVCHD方式のディスク
	録画可能
	録画不可(ファイナライズ済み)
SD	SDカード

主な動作

デジタル アナログ	録画
❚❚ (赤)	録画一時停止
録画停止中…	録画停止処理中
■	停止
□	つづき再生の停止 (リジューム停止)
▶	再生
❚❚ (白)	再生一時停止
▶▶ 🔊	早見再生 (音声付き早送り)
▶▶、◀◀	早送り、早戻し
❚▶、◀❚	スロー、逆スロー再生
▶▶❚、❚◀◀	正方向、逆方向のスキップ
HDD ⋙ BD	高速ダビング (例：HDD→ブルーレイディスクのとき)
USB ⋙ HDD	高速ダビング (例：USB機器→HDDのとき)
HDD ▶ DVD	等速ダビング (例：HDD→DVDのとき)

ご注意

- テレビ画面に“⃠”が表示されるときは、現在その操作を行うことができません。
- スタートメニュー画面の“お知らせ”の右側に“✉”が表示されるときは、未読のメールがあります。p.102

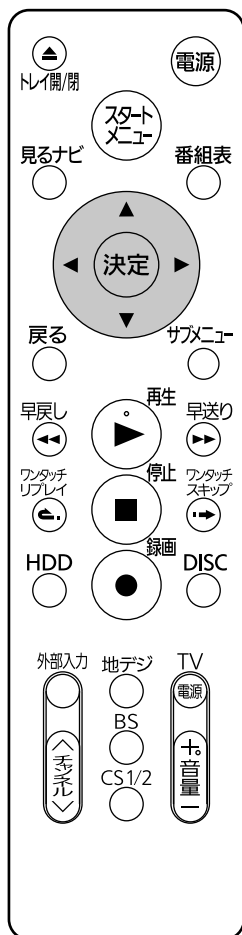
メモ

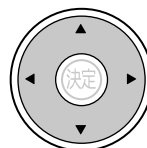
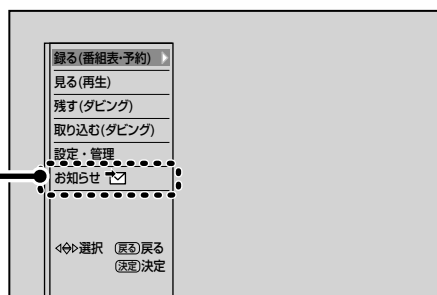
- 画面に動作表示を表示するかどうかは、“セットアップ”画面の“省電力/表示設定”－“動作画面表示”で選ぶことができます。

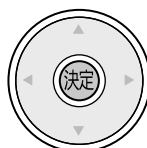
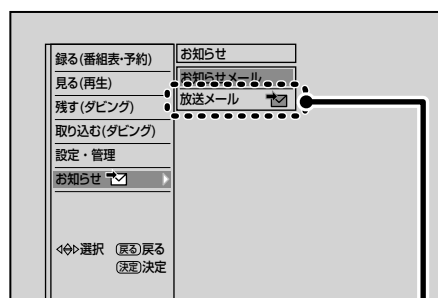
リモコンの操作とはたらき

画面上での選択と決定について

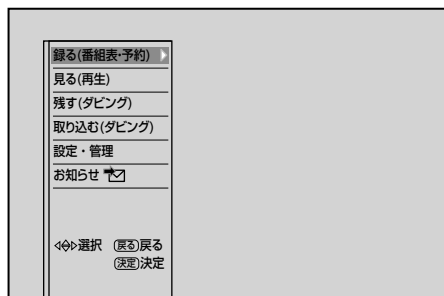
本書では、特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。

シンプルリモコン

フルリモコン

例）"放送メール"の項目を選びたいとき

▲・▼・◀・▶を押して、カーソルを移動させます。

カーソルが選んでいる項目は青色になっています

▲・▼を押して、"お知らせ"にカーソルを移動させます。

決定 を押します。
選択した項目のサブメニューが表示されます。

▲・▼を押して、"放送メール"にカーソルを移動させ、決定 を押します。
選択した項目が実行されます。

スタートメニュー/サブメニュー

スタートメニュー画面の項目一覧

本機の一部の機能は、スタートメニュー画面を表示して操作するようになっています。

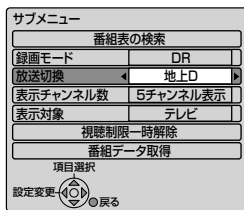
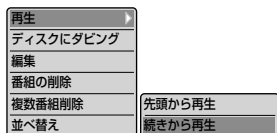
スタートメニュー画面は、リモコンの スタートメニュー を押すと表示されます。

- スタートメニューは録画、再生などの動作中には表示できませんので、停止中に表示してください。(通常のテレビ放送視聴中には表示できます。)サブメニューは録画、再生などの動作中でも表示可能です。
- 項目の操作ができない場合、その項目は表示されません。(表示されていても、操作できません。)

項　目	内　容	参照ページ
録る(番組表・予約)		
番組表	番組表を表示して、簡単予約や番組表予約をするとき	p.51、52
予約変更・確認	"予約一覧"画面を表示して、時刻指定予約をしたり、予約内容を確認・変更するとき	p.54、55
見る(再生)		
続きから再生	つづき再生をするとき	p.64
HDD見るナビ	HDDの見るナビ画面を表示して、再生するとき	p.62
BD/DVDトップメニュー/見るナビ または　音楽CD再生	ディスクのトップメニュー画面または見るナビ画面を表示して再生するとき、または音楽用CDを再生するとき	p.63、64
BD/DVDタイトルサーチ または音楽CDトラックサーチ	ブルーレイディスク/DVDのタイトルサーチをするとき、または音楽用CDのトラックサーチをするとき	p.66
写真/静止画一覧 (CD、SD、USBの場合あり)	CD(JPEG)、SD(JPEG)、USB機器(JPEG)の見るナビ画面を表示して、JPEG再生するとき	p.72
残す(ダビング)		
HDDからBD/DVDへのダビング	ダビング元のダビングリスト画面を表示して、ダビング先にダビングするとき	p.94、96
取り込む(ダビング)		
BD/DVDからの映像取り込み	ディスクのダビングリスト画面を表示して、HDDにダビングするとき	p.94、98
SDからの映像取り込みまたは USBからの映像取り込み	ハイビジョン画質(AVCHD方式)の動画が記録されたSDカードまたはUSB機器のダビングリスト画面を表示して、HDDにダビングするとき	p.98
設定・管理		
セットアップ	"セットアップ"画面を表示して、いろいろな機能の設定をするとき • 省電力/表示設定　• 接続TV設定　• ユーザーアイコン設定 • 時刻設定　• 再生設定　• 音声出力設定　• 録画設定 • 録画予約設定　• リモコン設定　• ユーザー設定リセット、 (• システムバージョンアップ)　など	p.109
放送関連の設定	放送関連の画面を表示して、放送関連の設定をするとき • かんたん設定　• 放送設置(チャンネル設定など) • デジタル放送･再生(字幕設定など)　• ダウンロード設定	p.105
デジタル放送情報の確認	デジタル放送関連(B-CASカード､ボード)の情報を確認するとき	p.104
メディア管理(初期化・ファイナライズ)	HDD/ブルーレイディスク/DVD/SDカードの初期化や、ファイナライズをするとき	p.85～87
お知らせ		
お知らせメール	"内部メール一覧"画面を表示して、本機からのお知らせを読むとき	p.102
放送メール	"放送メール"画面を表示して、放送局からのお知らせを読むとき	p.103

スタートメニュー/サブメニュー・つづき

主なサブメニューの項目一覧

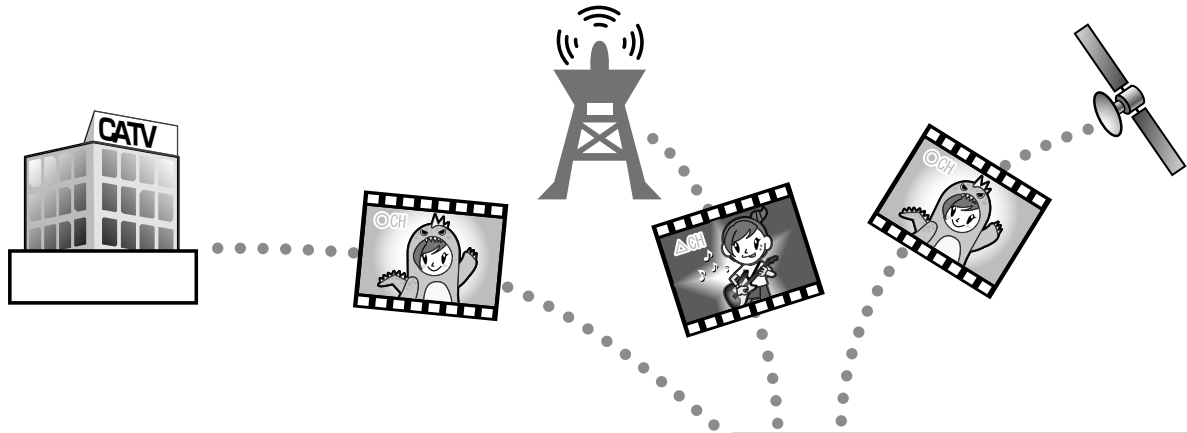
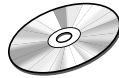
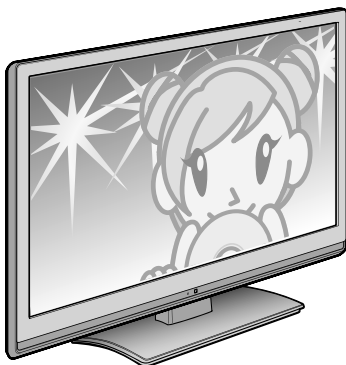
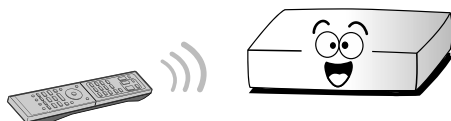
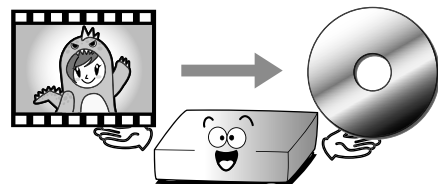
(例)番組表を表示中

(例)見るナビ画面を表示中

本機の一部の機能は、サブメニューを表示して操作するようになっています。

サブメニューは、リモコンの (サブメニュー) を押すと表示されます。

- 項目の操作ができない場合、その項目は表示されません。(表示されていても、操作できません。)

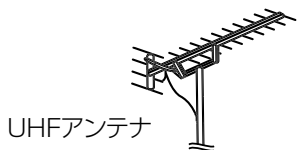
項目	内容	参照ページ
視聴中の番組を表示中、番組を録画中		
今見ている番組を録画する	現在視聴中の番組を録画するとき	−
今見ている次の番組を録画する	現在視聴中の番組の次に放送される番組を録画するとき	−
録画を停止する	録画を停止するとき (2番組同時録画中は、録画を停止したい方の番組を選べます)	p.48,56
番組内容を表示する	現在視聴中の番組の番組内容を表示するとき	p.34
放送切換メニューを表示する	"デジタル放送メニュー"画面を表示して、視聴中の番組の視聴制限一時解除、信号切換、枝番選局の変更をするとき	p.35
番組表を表示中		
番組表の検索	ジャンルから番組を検索するとき	p.32
録画モード	番組表から簡単予約するときに、録画モードを変更するとき	p.51
放送切換、表示チャンネル数、表示対象	番組表に表示される放送、1画面のチャンネル数、対象を変更するとき	p.31
視聴制限一時解除	視聴中の番組の視聴制限を一時解除するとき	p.35
番組データ取得	番組表の番組データを取得するとき	p.30
"予約一覧"画面を表示中		
スキップ または スキップ解除	毎週/毎日録画の予約をスキップする、またはスキップを解除するとき	p.55
見るナビ画面を表示中		
再生	通常再生(先頭から、続きから)をするとき	p.62～64
ディスク(またはHDD)にダビング	選択中のタイトルを手間なしダビングするとき	p.92
編集	タイトルの部分削除、分割、タイトル名(番組名)変更、ユーザー変更、保護設定/保護設定解除をするとき	p.79～83
番組の削除、複数番組削除	1タイトルだけの削除、複数タイトルの一括削除をするとき	p.78
並べ替え	見るナビ画面のタイトル名の並びかたを変更するとき	p.62,63
タイトルを再生中		
先頭から再生する	タイトルの先頭から再生するとき	−
リピート再生設定を行う	リピート再生をするとき	p.67
サーチを行う	サーチをするとき	p.66
音声切換、字幕切換、アングル	再生中の音声、字幕、カメラアングルを切り換えるとき	p.68
BD再生用	BD-Videoを再生中にいろいろな機能を利用するとき	p.70
画質調整	再生中の画質を調整するとき	p.69
再生している番組をダビングする	再生中のタイトルを手間なしダビングするとき	p.92

本機のしくみと操作

「見る・録る・予約・ダビング、かんたんガイド」(➡15 ～ 27ページ)では、基本操作を説明しています。

受信できる放送

本機では以下の3種類の放送を受信できます

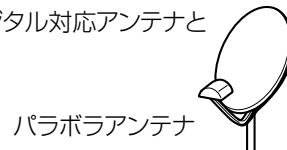
●地上デジタルチューナー内蔵

地上デジタル放送
受信用アンテナと接続

UHFアンテナ

■地上デジタル放送

地上波のUHF放送の周波数帯域を使って行うデジタル放送です。また、本機はCATVパススルー方式に対応しています。ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送も受信することができます。

●BSデジタルチューナー・110度CSデジタルチューナー内蔵

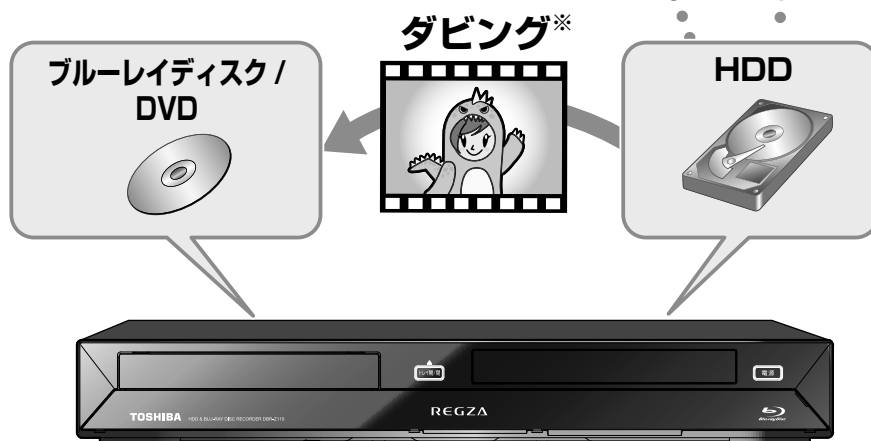
BS・110度CS デジタル対応アンテナと接続

パラボラアンテナ

■BSデジタル放送

放送衛星を使って行う放送です。

■110度CSデジタル放送

ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。
「スカパー！e2」を視聴するには、加入申込みと契約が必要です。

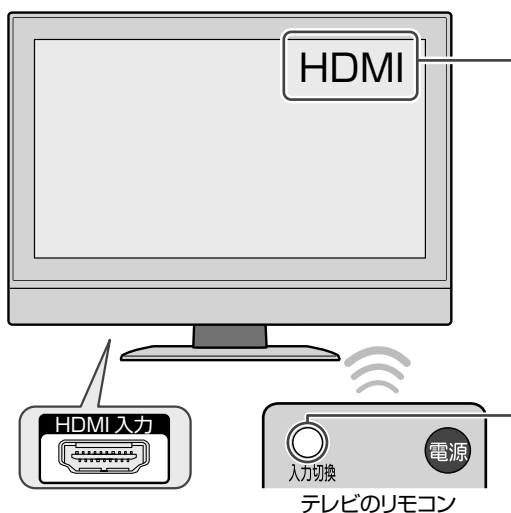
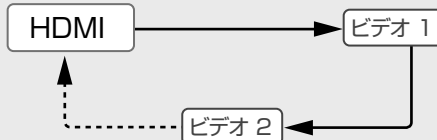
録りたい番組は、まず本機内蔵のハードディスク（HDD）に録画しましょう。**（➡19ページ）**

見終わったあと残しておきたい番組は、ディスクにダビング※することをおすすめします。**（➡26ページ）**

メモ

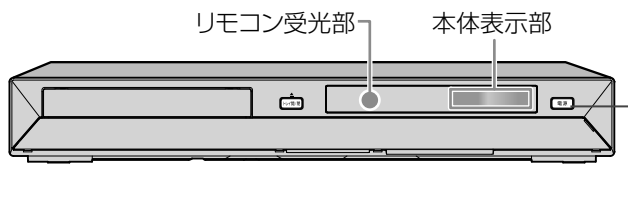
※ダビング

HDDに録画した番組を「タイトル」と呼びます。このタイトルをディスクにコピーまたはムーブ(移動)することを「ダビング」といいます。

本機の映像をテレビで見る

1 テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

(テレビのリモコンで切り換えます。)

2 本機の電源を入れる

(切るときも同じ操作です。)

どちらかを **押す**

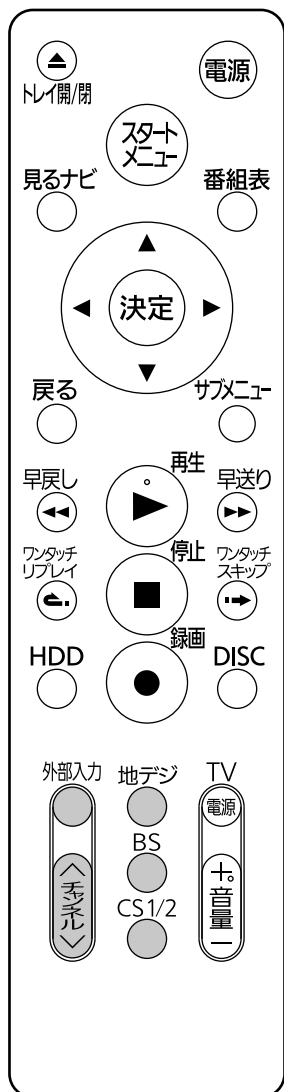
電源が入ると、本体表示部に“HELLO”と表示されます。
画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の準備が完了すると、通常は、本機の内蔵チューナーで受信している放送の映像がテレビに映ります。

リモコンは、本体のリモコン受光部に向けて使用します。
距離
本機正面より7m以内
角度
本機正面より
左右約30度以内5m以内
上約30度以内5m以内
下約30度以内5m以内

ご注意 “かんたん設定”画面が表示された場合

電源を入れたあと、このような画面が表示された場合は、本機を使うための設定が終わっていません。
「かんたん設定をする」準備編 p.27 をお読みになり、“かんたん設定”を行ってください。

放送の種類やチャンネルを選ぶ

1 外部入力、地デジ、BS または CS1/2 を押して、見たい放送の種類を選ぶ

外部入力 ････ 外部入力を見るとき

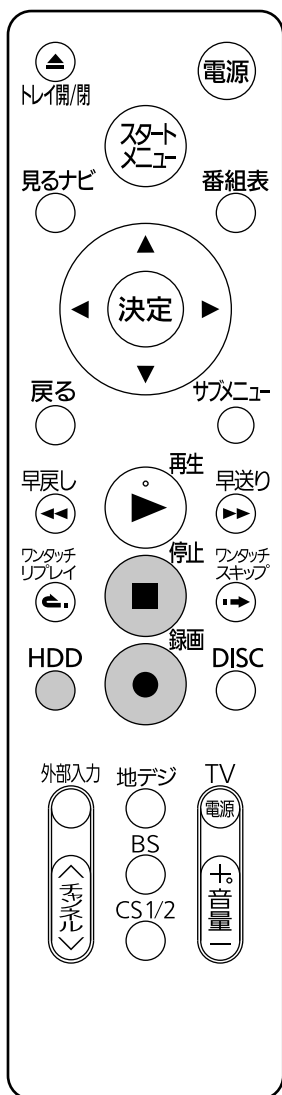
地デジ ･････ 地上デジタル放送を見るとき

BS ･････ BSデジタル放送を見るとき

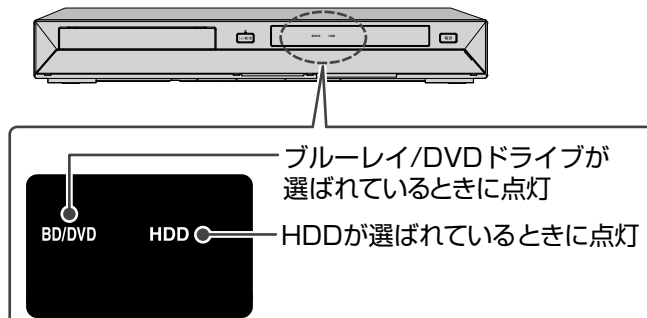
CS1/2 ･････ 110度CSデジタル放送を見るとき
(押すたびに、CS1とCS2が切り換わります。)

2 見たい放送(チャンネル)を チャンネル で選ぶ

番組を選んで、HDDに録画する

本機の内蔵チューナーで受信している番組を、HDDに録画してみましょう。

ここでは、記憶容量が大きく、手軽に録画できるHDDを選んでみましょう。

>>準備として

- HDD を押して、HDD操作モードにする

1 録画したいチャンネルを選ぶ

p.18の手順で選局します。

2 録画 を押す

録画が始まります。

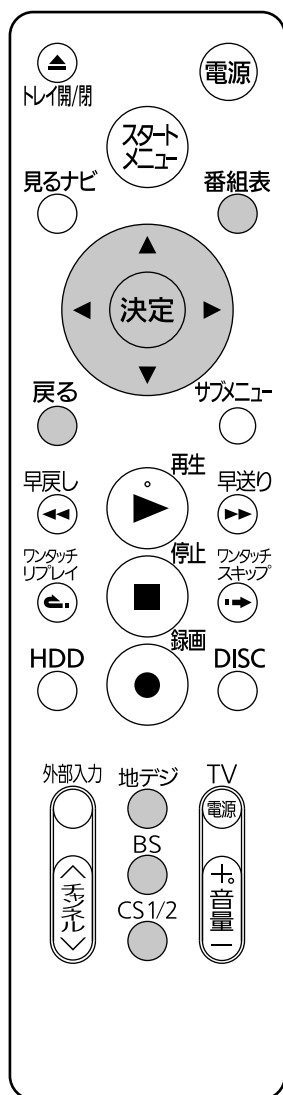
録画を停止するときは 停止 を押す

録画が停止します。

メモ

- タイマーで録画を自動的に終わらせることができます。(ワンタッチタイマー) p.49

番組表で録画予約する

番組表の機能を使って録画予約してみましょう

>>準備として

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

1 地デジ、BS または CS1/2 で、録画したい放送の種類を選ぶ

2 番組表 を押す

3 録画したい番組を選ぶ

(例)

4 決定 を押して、予約を確定する

- 予約が確定し、選んだ番組に "予" が表示されます。
- 予約が重なっているときは、確認メッセージが表示されます。

決定 で "はい" を選んで決定すると、"予約一覧" 画面が表示され、重なっている予約に "▮" または "▯" が表示されます。→ p.59

決定 で "いいえ" を選んで決定したときは、"予約一覧" 画面は表示されず、確認メッセージが消えます。

5 通常画面に戻るには、戻る を押す

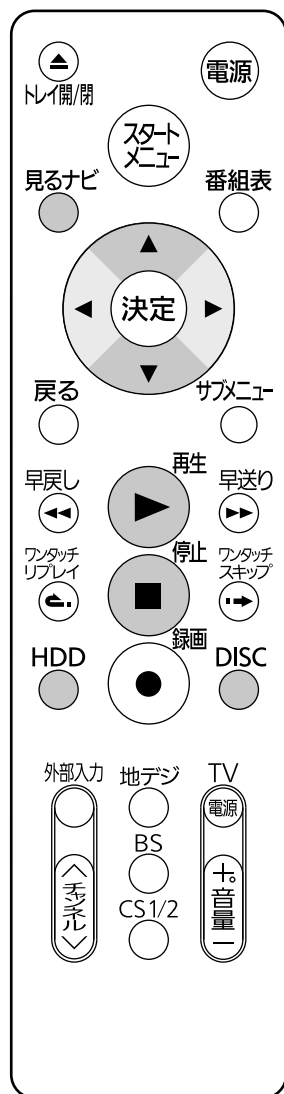
ご注意

- **番組表は、お買上げ時には表示されません。番組表を利用する場合は、番組データを受信する必要があります。くわしくは、準備編 p.41、42をご覧ください。**

番組データを受信するには

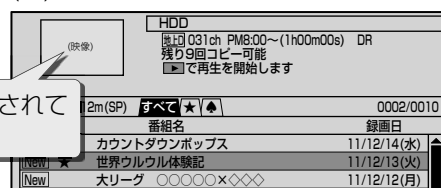
- 番組表取得のため、本機を使用していないときは、本機の電源を待機状態(リモコンで電源を切った状態)にしてください。

録画したタイトルを再生する

HDDに録画したタイトルを再生してみましょう

>>準備として

- HDD を押して、HDD操作モードにする
  （ディスクに録画した内容を表示したいときは、DISC を押して、ディスク操作モードにします。）

1 見るナビ を押す

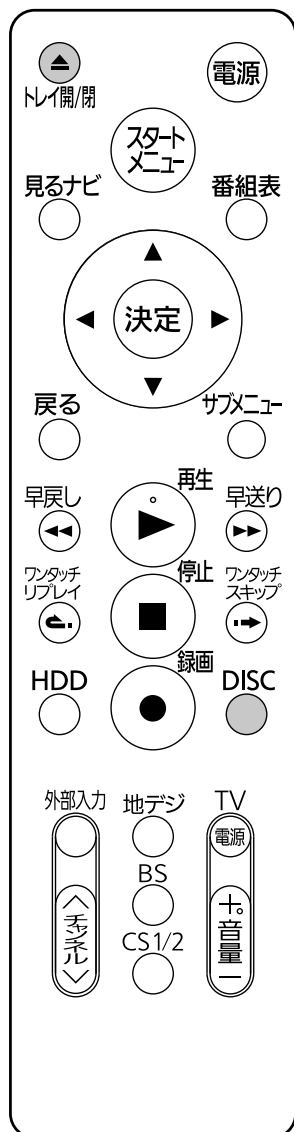
録画したタイトルの一覧が表示されます。
(例)

「タイトル」とは？
録画した番組などをタイトルといいます。

2 見たい番組(タイトル)を選び、再生 ▶ を押す

再生を始める位置（先頭または続きから）を選んで再生するには
⇨「 停止した位置の続きから見る（つづき再生・リジューム停止）」p.64

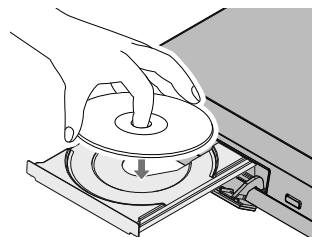
3 再生を停止するには、停止 ■ を押す

市販のブルーレイディスク/DVDを再生する

映画などのブルーレイディスク/DVDを再生してみましょう

>>準備として

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- DISC を押して、DISC操作モードにする

1 を押す

ディスクトレイが開きます。

ご注意
- ディスクトレイの開閉は、ボタン操作で行ってください。手で押して閉じたり、動いているディスクトレイに触れたりすると、故障の原因となります。

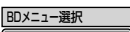
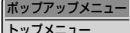
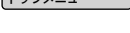
2 ディスクを入れ、トレイ開/閉 を押してトレイを閉める

ラベル面を上にして、内側の溝に合わせて置きます。
再生が始まります。

再生が始まらない場合

リモコンの 再生 を押す

ディスクによっては、「DISCメニュー」画面が表示されます。
⇨以下の「ディスクのメニューやポップアップメニューから操作するときは」をご覧ください。

ディスクのメニューやポップアップメニューから操作するときは

ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。
また、BD-Videoの場合はポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。
ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクの説明書をお読みください。
ここでは、一般的な操作の例を示します。

フルリモコン

 ・・・ディスクのメニュー選択画面を表示します。

決定 で表示したいメニューを選び、決定します。

BD-Videoの場合

DVD-Videoの場合

 ・・・希望のタイトルや項目を選び、決定します。

時刻指定予約（フルリモコンのみ対応）

「時刻指定予約」機能を使って、手動で録画予約してみましょう。

「時刻指定予約」機能を使って録画を予約すると、指定の開始時刻になると自動的に電源が入り録画が開始され、指定の終了時刻になると録画が終了し電源が切れます。
・予約できる期間は、予約を設定する日から1ヶ月先までです。

>>準備として
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量のあるディスクを入れる p.11、36

1 外部入力 、地デジ、BS または CS1/2 で、録画したい放送の種類を選ぶ

2 予約一覧 を押して“予約一覧”画面を表示する

3 予約未設定の段が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

“予約設定”画面が表示されます。

4 を押して変更したい項目に移動し、で設定を変更する

5 設定が終わったら を押して“予約確定”を選び、決定 を押す

枝番表示

6 予約内容を確認し、戻る を押して「時刻指定予約」を終了する

予約内容を修正したいときは、決定 を押して“予約設定”画面を表示させ、 で設定を変更します。

予約した番組を確認するには（フルリモコンのみ対応）

1 [予約一覧] を押し、“予約一覧”画面を表示する

予約内容を変更するには

1 内容を変更したい番組を選び、[決定] を押す

2 [◀▶] を押して変更したい項目に移動し、

[▲▼] で設定を変更する

3 “予約確定”に移動し、[決定] を押す

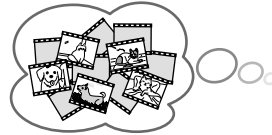
予約をキャンセルするには

1 予約を取り消したい番組を選び、
[消去] または 青 を押す

2 “はい”を選び、[決定] を押す

3 通常画面に戻るには、戻る を押す

見終わった録画タイトルを削除する（フルリモコンのみ対応）

HDD内の見終わったタイトルはこまめに消しましょう。（削除したタイトルは元に戻せません。）
残しておきたいタイトルは、ディスクにダビングしておきましょう。（ダビング⇨26ページ）

録画タイトルで、HDD の容量がいっぱいになると新たに録画できなくなってしまうので、こまめに消してね。

>>準備として

- HDD を押して、HDD操作モードにする

1 見るナビ を押す

録画したタイトルの一覧が表示されます。

2 消したいタイトルを選び、消去 を押す

HDD
地上D 031ch PM8:00～(1h00m00s) DR
残り9回コピー可能
▶で再生を開始します

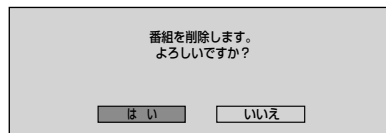
残量 74h12m(SP) すべて ★ ♠ 0002/0010

		番組名	録画日
New		プロジェクトZ	11/12/18(日)
New		カウントダウンポップス	11/12/14(水)
New	★	世界ウルウル体験記	11/12/13(火)
	★	スペシャル「京都」	11/12/13(火)
New		大リーグ ○○○○○×◇◇◇	11/12/12(月)
	♠	ポップスジャム	11/12/12(月)
		大リーグ △△△△×◇◇◇	11/12/08(木)
		カウントダウンポップス	11/12/07(水)

決定 選択ﾒﾆｭｰ (青) (赤) (緑)前ページ (黄)次ページ ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ 選択ﾒﾆｭｰ

3 "はい"を選び、決定 を押す

番組を削除します。
よろしいですか？

はい　いいえ

続けて削除するときは、手順 2 ～ 3 をくり返します。
終了する場合は、戻る を押します。

複数のタイトルをまとめて削除する方法もあります。(⇨78ページ)

メモ

- 同様の手順でブルーレイディスクやDVDからも不要なタイトルを削除できます。
- 録画中にタイトルの削除はできません。

HDDからディスクにダビングする

HDDからディスクに手間なしダビングをしてみましょう

1 ダビングが可能なディスクを入れる

- ディスクにダビングするときは、残量があるディスクを入れてください。

2 ダビング元のタイトルの再生を始める p.62

再生を開始しなくても、見るナビ画面から操作することもできます。

1. 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する
2. ダビングしたいタイトルを選び、決定 を押す
3. 決定 で"ディスクにダビング"を選び、決定する
   （ そのあとは、手順 4 へ）

3 再生中に、ダビング を押す

再生中にサブメニュー画面から操作することもできます。

1. 再生中に サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. 決定 で"再生している番組をダビングする"を選び、決定する

4 確認メッセージに従って、"はい"を選び、決定 を押す

変換ダビング(等速)を
開始します。
予約録画ができません。
よろしいですか？
はい　いいえ

ご注意

- ディスクに録画する場合、新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されますので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。初期化(フォーマット)しないと、録画・ダビングができません。(DVDには直接録画できません。) p.36

メモ

- **DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。**

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング を約4秒間押し続ける

● DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング中のときのみ
このあと確認メッセージが表示されますので、決定 で"はい"を選び、決定します。

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

ご注意

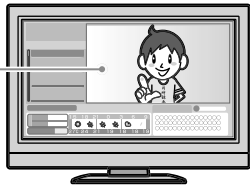
● DVD-RW(Video)/-R(Video)以外へダビング実行中に途中で中止したときは
- **再生側**‥‥内容がそのまま残ります。
- **録画側**‥‥**HDD、BD-RE、DVD-RW(VR)の場合**：ダビングされません。
  BD-R、DVD-R(VR)/-RW(AVCREC™)/-R(AVCREC™)の場合：ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。(ダビングされた内容を再生することはできません。)

● DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング実行中に途中で中止したときは
- **DVD-RW(Video)の場合**：初期化が必要となります。
- **DVD-R(Video)の場合**　：ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

本機で受信できるテレビ放送の種類

各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

放送の種類	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上デジタル放送	● 最新のデジタル技術を活用することで、高画質(ハイビジョン放送)5.1chサラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 ● **本機ではワンセグは受信できません。**	番組表 データ放送 字幕放送
BSデジタル放送	● ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行われる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110度CS デジタル放送	● 通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向サービス」について

小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

● データ放送(設定：⇨準備編43、44ページ)

データ放送には**「番組連動データ放送」「独立データ放送」**などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。(番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。)独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報(オンライン通販)などの、番組とは無関係の内容です。

静止画などが表示されます。

● ラジオ放送

ラジオ放送は、BSデジタルおよび110度CSデジタル放送で行なわれています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、**番組によって音楽CD並みの高音質を楽しむことができます。**

※ **2011年9月現在、BSデジタルおよび110度CSデジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。**

※ 本機はデータ放送やラジオ放送は記録できません。

例）青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などができます。

● 双方向通信(接続と設定：⇨準備編22、23、36 ～ 38ページ)

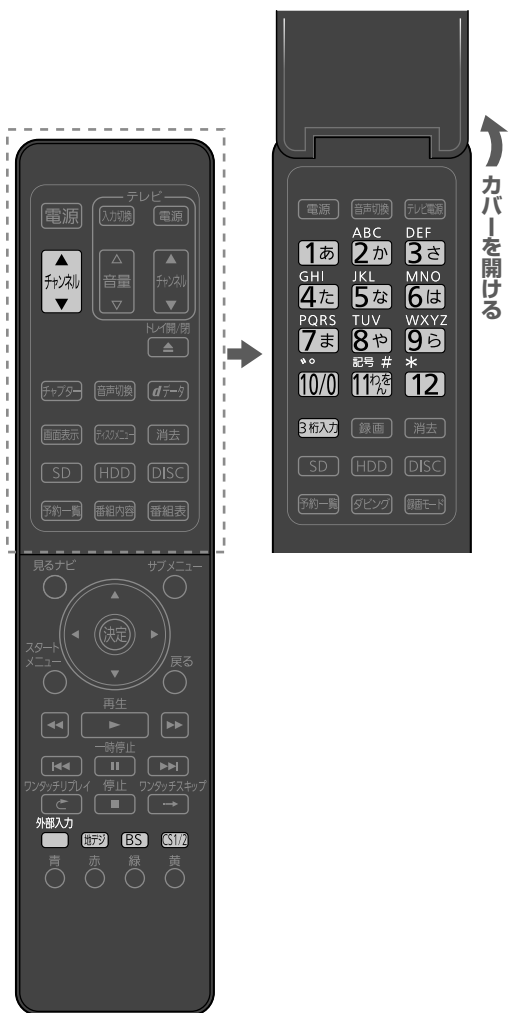
デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境につなぎます。

※ **本機は、インターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応しています。電話回線を使用する双方向通信サービスには、対応していません。**

メモ

● 「WOWOW」や「スカパー！e2」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

テレビ放送を見る(視聴)

暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.35

チャンネルを選局して見る

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 見たい放送を選ぶ

[地デジ] …… 地上デジタル放送を見るとき。

[BS] ……. BSデジタル放送を見るとき。

[CS1/2] ……. 110度CSデジタル放送を見るとき。押すたびに、CS1←→CS2が切り換わります。

外部入力 [ ] ……. 外部入力を見るとき。

3 チャンネルを選ぶ

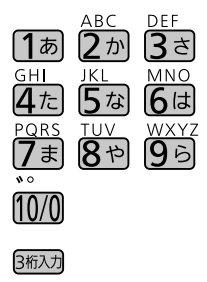
順送り/逆送りで選ぶときは

[▲チャンネル▼]

リモコンの1〜12ボタンに設定されているチャンネルを選ぶときは

[1あ] [2か ABC] [3さ DEF] [4た GHI] [5な JKL] [6は MNO] [7ま PQRS] [8や TUV] [9ら WXYZ] [10/0 ゛゜] [11わをん 記号 #] [12 ＊]

デジタル放送の3桁のチャンネルを選ぶときは

[1あ] [2か ABC] [3さ DEF] [4た GHI] [5な JKL] [6は MNO] [7ま PQRS] [8や TUV] [9ら WXYZ] [10/0 ゛゜]

[3桁入力]

例：102チャンネルを選ぶときは

[3桁入力] → [1あ] → [10/0] → [2か] を押す

[3桁入力] は押すたびに、放送の種類が切り換わります。

- 地上デジタル放送の枝番について
  地上デジタル放送で隣接地域の放送を受信できる場合、複数の放送で1つの3桁チャンネル番号が重複することがあります。この場合は、4桁目に枝番を追加して区別するようになっています。(例：011-0、011-1、011-2)
  本機では、枝番がある3桁チャンネル番号を入力したとき、p.35の"枝番選局"画面で"主選局"に設定されている放送局が選局されます。(設定を変更することもできます。)

ご注意

- 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。p.48
- 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。

テレビ放送を見る

テレビ放送を見る(視聴)・つづき

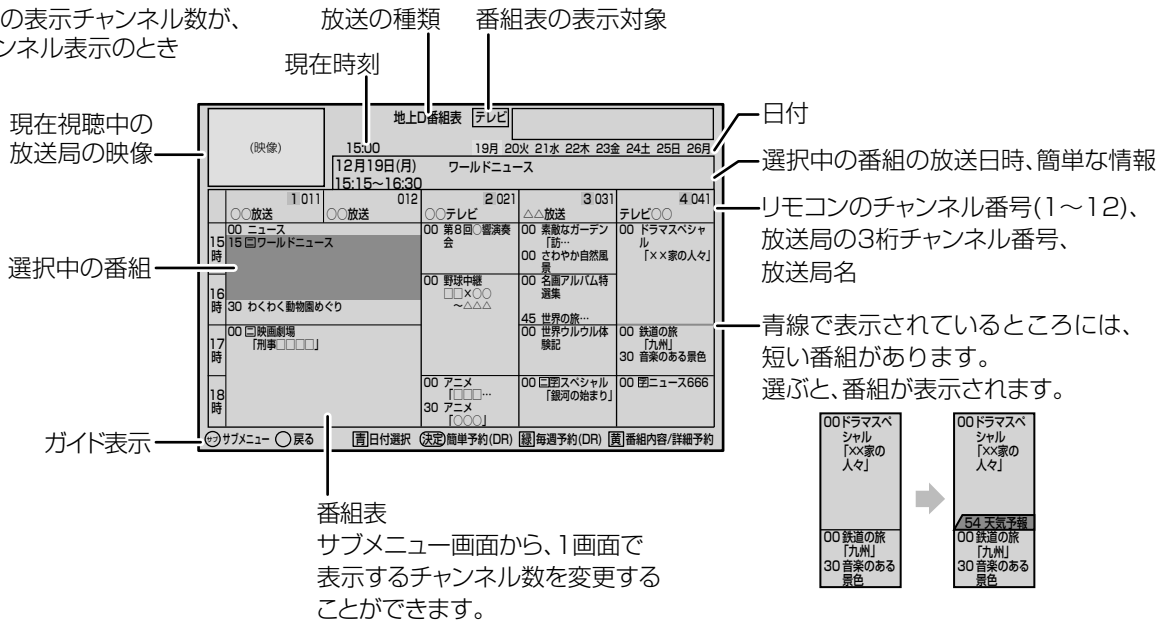
番組表から選んで見る

番組表を表示して、見たい番組を選ぶことができます。(録画予約することもできます → p.50 ~ 54)

- 番組表は、最大8日分まで表示できます。
- 現在視聴中の放送の番組表が表示されます。

ご注意

- **番組表は、お買上げ時には表示されません。番組表を利用する場合は、番組データを受信する必要があります。くわしくは、準備編 p.41、42をご覧ください。**

番組表の見かた

- 番組表から録画予約した番組には"予"が表示されます。
  (毎週/毎日録画の番組の場合は、1回目の予約にだけ表示されます。)
- 番組情報のジャンル情報によって、代表的な5つのジャンル(映画、スポーツ、音楽、ドラマ、アニメ/特撮)の番組は色分け表示されます。
- 番組表の表示対象は、次の中から選べます。
  すべて、設定チャンネル(チャンネル設定で設定されているPo1 ～ 36チャンネルだけ)、テレビ、ラジオ、データ

メモ

- 地上デジタル放送で番組情報が表示されていない放送局がある場合は、その放送局を選んで決定すると表示されます。
  (表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。)
  デジタル放送の番組表を表示中にサブメニューの"番組データ取得"を選んで決定し、選択中の放送局の番組表を取得することもできます。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 本機の電源が切(通電状態)のとき、番組データを受信すると、本体表示部に"ID"が表示されます。
  表示中は、冷却用ファンなどが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
- "表示チャンネル数"を11局以上にしたときは、高精細テレビでご覧ください。

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

☞ 暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.35

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 番組表を表示する

番組表

3 現在放送中で視聴したい番組を選ぶ

☞ **別の放送の番組表を見るときは**

地デジ BS CS1/2 を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

4 番組内容画面を表示し、"今すぐ見る"を選び、決定する

番組内容 または 黄 または 決定 ➡

- その番組の画面に変わります。(決定で番組内容画面を表示できるのは、現在放送中の番組を選んでいるときだけです。)
- "今すぐ見る"は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

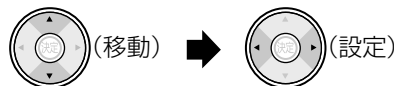
☞ **別の日を見るときは**

青 を押して"日付選択"画面を表示し、 で日付を選んで決定します。

番組表の表示内容を変更するときは

1 番組表を表示中に、
サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

2 設定を変更したい項目を選び、設定を変更する

(移動) ➡ (設定)

- 放送ごとに変更できます。

放送切換 ・・・・・・・・・・番組表に表示される放送
表示チャンネル数 ・・番組表の1画面に表示されるチャンネル数
表示対象 ・・・・・・・・・・番組表に表示される対象

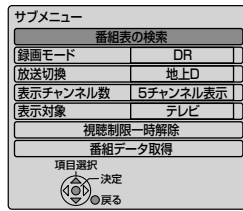
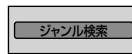
3 変更が終わったら、戻る を押す

番組表から選んで見る(つづき)

見たい番組を検索する

1 番組表を表示中に、
"番組表の検索"画面を表示する

① サブメニュー画面を表示する

② "番組表の検索"が選ばれているので、そのまま決定する

2 検索方法を選び、決定する

ジャンル検索 ……スポーツやドラマなど、ジャンルから検索するとき。

- 検索にはしばらく時間がかかります。

3 項目を選び、決定する

この操作を繰り返し、検索したい項目を絞り込みます。
- 受信できるすべての放送の検索結果画面が表示されます。

4 検索結果が表示されたら、
見たい番組を選ぶ

- 決定すると、番組内容画面が表示されます。

特定の放送の検索結果だけを見るときは
地デジ BS CS1/2 を押します。
または、サブメニューから切り換えることもできます。
(全放送の結果に戻すときは、この方法で戻します。)
1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
2. で"放送種別"で選ぶ
3. で表示したい放送を選ぶ
4. 戻る を押す

検索結果が2ページ以上あるときは
緑(前ページ)、黄(次ページ)を押すと、表示が切り換わります。

別の日の検索結果を見るときは
青(前の日)、赤(次の日)を押すと、表示が切り換わります。

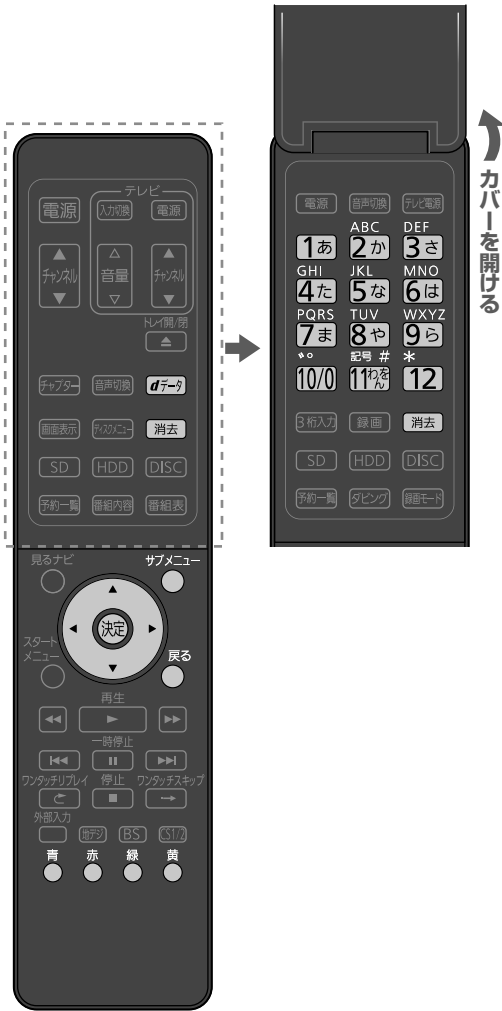
5 番組内容画面を表示し、"今すぐ見る"を選び、決定する

番組内容 または 決定 ➡

- その番組の画面に変わります。(決定で番組内容画面を表示できるのは、現在放送中の番組を選んでいるときだけです。)
- "今すぐ見る"は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

メモ
- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、ジャンルが一致していても検索できない場合があります。

データ放送を見る

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

カバーを開ける

データ放送のある番組では、テレビ画面の案内に従っていろいろな情報やサービスを利用できます。

- 本機では、データ放送を録画することはできません。録画が始まると、データ放送の画面が消えます。

1 データ放送のある番組を視聴中に、テレビ放送に連動しているデータ放送を表示する

- 情報が多い場合は、表示されるまで時間がかかることがあります。

2 画面の案内に従って、操作する

- そのほか、青、赤、緑、黄、1あ～12 などで操作する場合もあります。

文字を入力するときは（p.80とは入力のしかたが異なります。）

- 文字の種類（かな、カナ、英数、数字）を切り換えるときは、緑で切り換え、決定で決定します。
- 文字を入力するときは、1あ～12で入力し、決定で決定します。（“数字”で入力中は、決定で決定する必要はありません。）
  - 濁音/半濁音を入力するときは、文字に続けて 10/0 を押します。
  - 同じボタンで続けて入力するときは、方向ボタンを押してカーソルを1文字右へ移動します。
  - かな、カナの記号は、“かな”“カナ”のときに 10/0 で入力します。
  - 英数の記号は、“英数”のときに 1あ または 10/0 で入力します。（1あ と 10/0 で入力できる記号が異なります。）
    “#”、“＊”は、“数字”のときに 11 、12 を押します。
- カーソルを左右に移動するときは、方向ボタンを押します。
- 入力中の文字を消去するときは、消去 または 黄 を押します。

3 データ放送を見終わったら、テレビ放送に戻す

dデータ

テレビ放送に戻らないときは

1. サブメニューでサブメニュー画面を表示する
2. 方向ボタンで“放送切換メニューを表示する”を選び、決定する
3. 方向ボタンで“データ放送表示オフ”を選び、決定する

サブメニュー
今見ている番組を録画する
今見ている次の番組を録画する
番組内容を表示する
放送切換メニューを表示する

（例）

デジタル放送メニュー
視聴制限一時解除
データ放送表示オフ
信号切換
枝番選局

項目選択 決定 戻る

前の画面に戻るときは
戻るを押す

通常画面に戻るときは
戻るを何回か押す

テレビ放送を見る

ご注意

- データ放送のサービスを利用するためには、次の準備が必要になる場合があります。
  - ネットワークの接続と設定
  - B-CASカードの登録
  - 放送局との受信契約
- 番組によってはテレビ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、“番組内容”画面で確認できます。次ページ
- デジタル放送を録画した番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴することはできません。
- デジタル放送の録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴することはできません。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。
  くわしくは放送事業者へお問い合わせください。

番組視聴中の便利な機能

番組の詳しい情報を見る(番組内容)

デジタル放送で視聴中の番組の内容や、番組表を表示中に選んでいる番組の内容を確認することができます。

番組内容のマーク

“今すぐ見る”は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

1 【デジタル放送の視聴中は】 番組内容 を押す

- 視聴中の番組内容画面が表示されます。
- デジタル放送を視聴中に、サブメニュー画面から番組内容画面を表示することもできます。
  1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
  2. (決定) で“番組内容を表示する”を選び、決定する

【番組表を表示中は】 番組内容 または 黄 を押す

- 選んでいる番組の番組内容画面が表示されます。

番組の属性(番組の種類、映像、音声、ジャンル、信号情報、視聴制限など)を確認するときは

番組内容画面を表示中に、赤 を押します。

番組内容に戻すときは、青 を押します。

2 番組内容画面を消すときは、もう一度 番組内容 を押すか 戻る を押す

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

番組内容画面のマークについて

マーク	説明
テレビ	テレビ放送の番組
データ	データ放送の番組
+d テレビ	テレビ放送と連動したデータ放送がある番組
d テレビ	テレビ放送とは別のデータ放送がある番組
ラジオ	ラジオ放送の番組
+d ラジオ	ラジオ放送と連動したデータ放送がある番組
d ラジオ	ラジオ放送とは別のデータ放送がある番組
ステレオ	ステレオ音声の番組
モノラル	モノラル音声の番組
主+副	二重音声放送で「主+副」音声の番組
サラウンド	5.1chなどのサラウンド音声の番組
信号	マルチ番組(映像や音声などが複数あり、切り換えできる番組)
デジタル COPY 制限	「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー9回+ムーブ1回)番組(デジタル放送)
デジタル COPY ×	「録画禁止」番組(デジタル放送)
アナログ 出力 ×	映像、音声などのアナログ出力端子から映像·音声が出力されない番組
16:9 1080i	番組の映像信号情報 上:画面の縦横比 下:信号方式
字幕	字幕がある番組
4才~	視聴制限がある番組

視聴中の番組の音声を切り換える（音声切換）

複数の音声がある番組を見るときは、視聴中に音声を切り換えることができます。

1 複数の音声がある番組を視聴中に、
音声切換 を押す

- 押すたびに、音声が切り換わります。
  サラウンド音声などの場合は“マルチ LR”,“マルチ L”,“マルチ R”などと、ステレオ放送の場合は“S LR”,“S L”,“S R”などと表示されます。

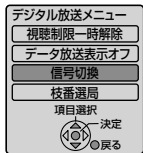
マルチ番組の映像、音声などを切り換える（信号切換）

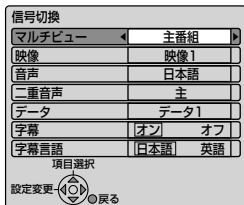
1 デジタル放送のマルチ番組を視聴中に、
“デジタル放送メニュー”画面を表示する

① サブメニュー画面を表示する
サブメニュー

② “放送切換メニューを表示する”を選び、決定する

2 “信号切換”を選び、決定する

- “信号切換”画面が表示されます。

3 項目を選び、設定する

- 番組によって、選べる項目が変わります。

- “マルチビュー”は、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある番組で、この項目を切り換えることでそれぞれの項目が一度に切り換わります。

4 設定が終わったら、通常画面に戻す
戻る

番組の視聴中や市販ソフトの再生中に、暗証番号の入力画面が表示されたときは（視聴制限の一時解除）

1 p.107 で設定した暗証番号を入力し、決定する

1あ ～ 10/0 ➡ 決定

- 視聴可能年齢の場合は、電源を切にするまで見ることができます。
- デジタル放送を視聴中に、サブメニュー画面から視聴制限を一時解除することもできます。
  1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
  2. で“放送切換メニューを表示する”を選び、決定する
  3. で“視聴制限一時解除”を選び、決定する

枝番で選局できる放送局を確認/変更する（枝番選局）

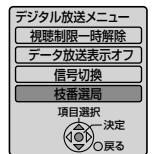
地上デジタル放送のみ

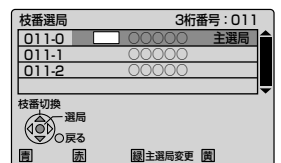
1 地上デジタル放送の番組を視聴中に、
“デジタル放送メニュー”画面を表示する

① サブメニュー画面を表示する
サブメニュー

② “放送切換メニューを表示する”を選び、決定する

2 “枝番選局”を選び、決定する

- “枝番選局”画面が表示されます。

3 【選局するとき】
選局する放送局を選び、決定する

- 選んだ放送局の画面に切り換わります。

【主選局の放送局を変更するとき】
主選局にする放送局を選び、変更を確定する

4 設定が終わったら、通常画面に戻す
戻る

テレビ放送を見る

ディスクの出し入れ／ディスクのフォーマット(初期化)

ディスクの出し入れ/新品ディスクのフォーマット(初期化)

ディスクの出し入れのしかた

BD-RE **BD-R** **BD-Video** **-RW** **-R** **DVD-Video** **RAM** **音楽用CD**

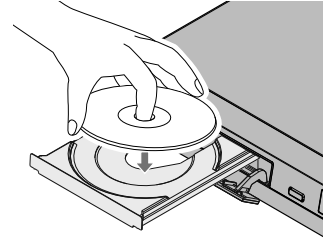
1 ディスクトレイを開く

トレイ開/閉 ⏏

2 ディスクのラベル面を上にして、トレイに置く

両面ディスクを再生する場合は
再生する面を下にしてください。

3 ディスクトレイを閉める

トレイ開/閉 ⏏

- ディスクの認識と読み込みを行うため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
- ディスクの読み込みが完了すると、本体表示部に“●”が表示されます。
- ディスクによっては、このあと自動的に再生が始まるものがあります。

新品(未使用)のディスクのフォーマット(初期化)のしかた

新品(未使用)のディスクを入れると、フォーマット(初期化)画面が表示されますので、ディスクをフォーマット(初期化)してからお使いください。フォーマット(初期化)しないと、録画・ダビングができません。
(DVDには直接録画できません。)

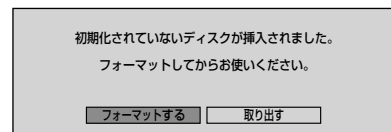
BD-RE **BD-R** **の場合**

BD-RE
- お買上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。
- あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。p.86)

BD-R
- お買上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。
- **一度初期化すると初期化し直すことはできません。**

1 ディスクを入れる

2 メッセージが表示されるので、“フォーマットする”を選び、決定する

初期化されていないディスクが挿入されました。
フォーマットしてからお使いください。
フォーマットする　取り出す

- 初期化が終わるまで、数分がかかります。
- 初期化が終了すると、終了メッセージを数秒間表示したあと、通常画面に戻ります。

初期化をせずに取り出すときは

“取り出す”を選び 決定 を押してください。

ご注意

- **ディスクの読み込み中やフォーマット(初期化)中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。ディスクの破損や本体の故障の原因となります。**
- 初期化中は、途中で中止できません。

-RW **-R** の場合

DVD-RW ● お買上げ時には初期化されていません。使用前に録画方式を選んで初期化してください。

● あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。p.87)

DVD-R ● お買上げ時には初期化されていません。

初期化していない場合はVideo方式のみで使用できます。

他の方式で使用する場合は、使用前に録画方式を選んで初期化してください。

● **一度初期化すると初期化し直すことはできません。**

1 ディスクを入れる

2 希望の録画方式を選び、決定する

DVD-RWの場合の画面表示例

DVD-Rの場合の画面表示例

- 初期化が終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終了すると、終了メッセージを数秒間表示したあと、通常画面に戻ります。

デジタル放送をダビングするときは
CPRM対応ディスクを使って、VRまたはAVCREC™方式で初期化してください。

本機で2層ディスク(DVD-R DL)を使う場合は
AVCREC™方式でのみ、初期化できます。

初期化を中止するときは

"取り出す"を選び (決定) を押してください。

DVDの録画方式(VR、AVCREC™、Video)について

ディスクを初めて使うときに、録画方式(VR、AVCREC™、Video)を選んでから使用します。

VR方式 (DVDビデオレコーディング規格) **-RW(VR)** **-R(VR)** DVD-RW(VR)/-R(VR)	● DVDレコーダーの基本記録方式です。 ● CPRM対応のディスクを使えば、デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー9回+ムーブ1回)番組の録画(ダビングのみ)ができます。 ● ファイナライズ後はVR方式対応のプレーヤー/レコーダーで再生できます。
AVCREC™方式※1 **-RW(AVC)** **-R(AVC)** DVD-RW(AVCREC™)/ -R(AVCREC™)	● デジタル放送をハイビジョン画質で記録できる方式です。 ● CPRM対応のディスクを使えば、デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー9回+ムーブ1回)番組の録画(ダビングのみ)ができます。 ● ファイナライズ後はAVCREC™方式対応のプレーヤー/レコーダーで再生できます。
Video方式 (DVDビデオ規格) **-RW(Video)** **-R(Video)** DVD-RW(Video)/-R(Video)	● 市販のDVD-Videoと同じ記録方式で、他の機器との再生互換性が高い方式です。 ●「制限なしに録画可能」番組だけ録画(ダビングのみ)でき、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVD-Videoと同様の扱いとなり、一般のDVD機器で再生できます。 ● デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー9回+ムーブ1回)番組の録画はできません。

※1 HD Recとは異なります。

本機で使えるメディア(ディスク・カード)について

本機で使えるメディアは、下の表に載っているメディアだけです。

本機で録画・再生ができるメディア

◎：できる(デジタル放送のHD放送をハイビジョン画質で録画可能)　×：できない
○：できる(デジタル放送のHD放送を標準画質で録画可能)

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。		HDD ハードディスク(本機に内蔵)	BD-RE Blu-ray Disc BD-RE SL (1層) BD-RE DL (2層) Ver 2.1 高速記録2倍速ディスクまで	BD-R Blu-ray Disc BD-R SL (1層) BD-R DL (2層) Ver 1.1、1.2、1.3 高速記録6倍速ディスクまで
録画 (メディアに直接)		◎	◎	◎
ダビング ※1	デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組 デジタル放送の「ダビング10」番組	×	◎	◎
	外部入力	○	○	○
繰り返し録画		○	○	×
再生		○	○	○
見るナビ (タイトル一覧) からの再生		○	○	○
追っかけ再生		○	×	×

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。 本機で対応しているDVD-RW/DVD-Rの録画方式は3種類(VR、AVCREC™、Video)です。p.37		-RW DVD RW DVD-RW Ver 1.1、1.2 高速記録6倍速ディスクまで			-R DVD R R4.7 DVD-R (1層) DVD-R DL (2層) ※2 Ver 2.0、2.1 高速記録16倍速ディスクまで Ver 3.0 高速記録8倍速ディスクまで		
		-RW (VR)	-RW (AVC)	-RW (Video)	-R (VR)	-R (AVC)	-R (Video)
録画 (メディアに直接)		×	×	×	×	×	×
ダビング ※1	デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組 デジタル放送の「ダビング10」番組	○	◎	×	○	◎	×
	外部入力	○	×	○ ※3	○	×	○ ※3
繰り返し録画		○	○	○ ※4	×	×	×
再生		○	○	○ ※3	○	○	○ ※3
見るナビ (タイトル一覧) からの再生		○	○	× ※3	○	○	× ※3
追っかけ再生		×	×	×	×	×	×

※1　デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ(移動)」のどちらになるかについては、p.43をご覧ください。
- ケーブルテレビ(CATV)、スカパー！ e2、WOWOWなどで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。
ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。

デジタル放送をDVD-RW/-Rにダビングする場合はCPRM対応 p.135 のディスクをお使いください。

※2　DVD-Rの2層ディスクの場合、本機ではDVD-R(AVCREC™)にだけダビングできます。
※3　DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)にダビングしたときは、ダビングを終了後、自動的にファイナライズが行われます。
本書では、ファイナライズされたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は 次ページ の DVD-Video として扱います。
※4　ファイナライズされたDVD-RW(AVCREC™)/-RW(Video)に録画できるようにする場合は、初期化(再フォーマット) p.87を行ってください。(ただし、初期化を行うと録画内容は消去されます。)

- **HD DVDについては、本機では対応していません。**

本機で再生だけができるメディア

○：できる　×：できない

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	BD-Video リージョンコードに「A」が含まれるディスク	DVD-Video リージョンコードに「2」や「ALL」が含まれるディスク	RAM 4.7/9.4GB Ver 2.0、2.1、2.2 他のDVDレコーダーのVR方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの
再生	○	○	○
見るナビ（タイトル一覧）からの再生	×	×	○

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	音楽用CD • 音楽用CD(CD-DA) • 音楽用CD形式で記録され、ファイナライズ済みのCD-RW/CD-R	CD (JPEG) JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録された、CD-RW/CD-R	DISC(AVCHD) AVCHD方式(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)で記録され、ファイナライズ済みのDVD-RW/DVD-R/DVD-RAM (2層ディスクを含む)
再生	○	○	○ ※5
見るナビ（タイトル一覧）からの再生	×	○ (JPEG専用)	× ※5

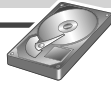
本機で利用できるSDカード/USB機器

メディアの種類 バージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	SD (JPEG) USB (JPEG) JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録された、 • SDHC (4GB～32GB) • SD (8MB～2GB) • USB機器	SD (AVCHD) USB(AVCHD) AVCHD方式(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)で記録された、 • SDHC (4GB～32GB) • SD (8MB～2GB) • USB機器
再生	○	× ※5
見るナビ（タイトル一覧）からの再生	○ (JPEG専用)	

※5　本機のHDDに取り込んで(ダビングして)、HDDの見るナビ( )画面から再生することができます。
AVCHD方式の動画が記録されたディスクの場合は、ディスクから直接再生することもできます。

- HD DVDについては、本機では対応していません。
- ＋RW/＋Rについては、本機では対応していません。
- HD Recの再生については、本機では対応していません。
- VCD/SVCDの再生については、本機では対応していません。
- AVCHD Ver. 2.0については、本機では対応していません。

本機で使えるメディア(ディスク・カード)について・つづき

HDDについて

● HDD、ハードディスク(ドライブ)とは？
大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、このHDDを内蔵しています。

● **次のようなことは行わないでください！**
- **本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けください。**
- **本機の電源が入っている状態で、電源コードを抜かないでください。**
- **本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。(電源を切ったあと、2分以上経過してから行ってください。)**
- **本機が結露した状態で使わないでください。**
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境(温度など)の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画(録音)内容が失われたり、正常に動作しなくなる恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画(録音)内容が失われることがあります。

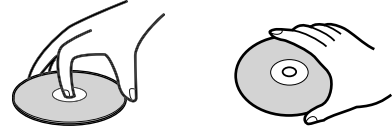
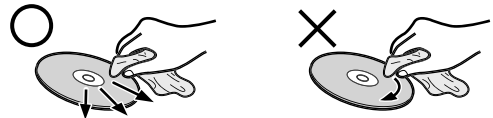
● **HDDは、録画(録音)内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。**
- 大切な録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- HDDは機械的部品なので寿命があり、経年的な変化で早期に劣化することがあります。

● **その他**
- 内蔵のHDDをはずして、お客さま自身でHDDを交換することはできません。(正常に動作しません。また、保証が無効となります。)
- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買上げ時には何も録画されていません。あらかじめタイトルなどを録画して、再生をお楽しみください。

ディスクについて

ブルーレイディスク/DVD/CD全般

● **次のような場合は、正常に録画・再生できません。**
- **記録状態が悪い、ディスクの特性、傷、汚れ、本機の録画/再生用レンズの汚れ、結露などがあるとき。**
- **本機で録画したディスクを、パソコン、カーナビゲーション、カーオーディオ、ゲーム機などで再生するとき。**
- **パソコンなどで作成されたディスクを本機で再生するとき。**
このようなディスクを本機に入れて、ディスクが取り出せなくなった場合は、p.126「おかしいな？と思ったときの調べかた」をごらんになり、対処してください。
- PAL方式など、NTSC方式以外で記録されたDVDディスク。
- 無許諾(海賊版など)のディスク。
- クローズド・キャプション(Closed Caption)の録画・再生。

● **ディスクの持ちかた**
- ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面(光っている面)には手を触れないでください。

- 指紋が付いたり汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。
布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。

市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。

● **クリーニングディスクについて**
- 市販のレンズクリーナーやレンズクリーニングディスクは、本機では使わないでください。

● **ディスクの保管について**
- 使用後は、所定のケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くと、変形や反りの原因となります。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、締め切った自動車内など、高温になる場所に放置しないでください。

● **次のようなディスクは使わないでください！**
- ディスク自体の破損や本体の故障の原因となります。
  - 傷が付いているディスク。
  - ラベルやシールが貼られているディスク。
  - ラベルがはがれているディスク。
  - のりがはみ出しているディスク。
  - ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスク。
  - 六角形など、特殊な形状のディスク。

ご注意
- HDDに異常が発生した場合、再生が不能になったり、録画(録音)内容が消えてしまう事があります
- 次のような場合、実際に録画できる時間は短くなります。
  - ディスクに、傷や汚れなどによって録画できない部分があるとき。
  - 映りの悪い(電波状態が悪い、弱い)番組など、画質が良くない映像を録画したとき。

- ● 8cm盤のディスクを使用するときは
- **本機では再生だけができます。録画や編集はできません。**
- ディスクはトレイの中央の溝に確実にはめてください。
- 8cmアダプターなしで使用できます。

BD-RE/BD-R

- **他の機器で録画してファイナライズ(クローズ)していないBD-Rは、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。**
- BD-RE/BD-Rは、お買上げ時には初期化(フォーマット)されていません。
  使用する前に初期化してください。p.36
- BD-RE Ver1.0(カートリッジタイプ)は、本機では使用できません。

DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM

- **他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。**
- DVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)は、AVCREC™方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-RW(VR)は、RW COMPATIBLE 表示の付いたVR方式対応のレコーダー/プレーヤーで再生できます。
- DVD-R(VR)は、DVD-RのVR方式に対応したレコーダー/プレーヤーで再生できます。
- CPRM対応のディスクは、CPRM対応のレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。(CPRMとは、p.135)
- DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVD-Videoと同様の扱いとなります。
- 1倍速ディスクを使用する場合は、ディスクの取り出しに時間がかかることがあります。
- DVD-RAMについては全てのDVD-RAMの再生を保証するものではありません。

BD/DVD-Video

- ディスクによっては、ソフト制作者の意図により本書の記載どおりに動作しないことがあります。くわしくは、ディスクの説明書をご覧ください。

音楽用CD

- 音楽用CDは、ディスクレーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD規格外の音楽用CD(コピーコントロール付きCDなど)やMP3ファイル形式で録音されたディスクは、まったく再生できないか、正常に再生できません。

- 高速記録対応のディスクを使用して高速ダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。

HDDやディスクの構成区分について

- 一般に、HDDやディスクに収録された内容は、「番組(タイトル)」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
- 音楽用CDの場合は、「トラック」で区切られています。
- JPEG形式のファイルが記録された、CD-RW、CD-Rの場合、データは「フォルダー」という大きな区切りと、「ファイル」という小さな区切りで構成されます。パソコンなどでJPEG形式のファイルを作成する際、ファイルは階層(フォルダー)に分けて記録させることができます。

タイトル：HDDやディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック：音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

ファイル：ひとつひとつのデータのことです。

フォルダー：ファイルやフォルダーなどの集合を内包する階層のことです。

本機で利用できるSDカード、USB機器については → p.71

メモ

- 本機で再生できるJPEG形式については → p.73

使えるメディア

こんなときは、このメディアに録画しましょう

どれに録画すれば良いか迷ったときは

		おすすめの録画先 HDD	ブルーレイディスク	DVD	
録画	● とりあえず録画しておきたい ● 一度見たあとは消しても良い番組を録画したい ● 長時間の番組を録画したい	HDD			
デジタル放送 ※1	● 直接録画したい ● ハイビジョン画質で録画したい	HDD	BD-RE BD-R		
	● 「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組をハイビジョン画質のままダビングしたい		BD-RE BD-R	-RW (AVC) -R (AVC)	
	● 「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組を標準画質でダビングしたい		BD-RE BD-R		-RW (VR) -R (VR)
外部入力 ※2	● 他の機器から録画したい	HDD	BD-RE BD-R		
録画回数	● 繰り返し録画・消去したい	HDD	BD-RE	-RW	
	● 一度録画したら、消去できないようにしたい(※3)		BD-R	-R	
編集	● タイトルの部分削除や分割をしたい	HDD			
	● チャプターマークを手動で追加／削除したい	HDD	BD-RE BD-R	-RW (AVC) -R (AVC)	-RW (VR) -R (VR)

※1　デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ(移動)」のどちらになるかについては、次ページをご覧ください。

※2　DVD-RW/-Rに保存したい場合は、一度HDDに録画してから、HDD→DVD-RW/-Rにダビングしてください。

※3　消去できないようにするためには、最後にファイナライズする必要があります。ファイナライズすると追加で記録もできなくなります。

ご注意

● デジタル放送のラジオ放送、データ放送は録画できません。

メモ

● HDD/ディスクごとの最大録画可能数については　→ p.119

番組の録画制限について

番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。

番組の録画制限	HDD	BD-RE BD-R	-RW(VR) -R(VR)	-RW(AVC) -R(AVC)	-RW(Video) -R(Video)
制限なしに録画可能	○	○	×	×	×
1回だけ録画可能	○	○			
ダビング10	○	○			
録画禁止	×	×			

○：できる
×：できない

ダビング制限について

ダビング制限	ブルーレイディスクまたはDVD ↓ HDD	HDD ↓ BD-RE BD-R	HDD ↓ -RW(VR) -R(VR)	HDD ↓ -RW(AVC) -R(AVC)	HDD ↓ -RW(Video) -R(Video)
制限なしに録画可能	◎	◎	◎	◎	◎
1回だけ録画可能	×	○	○	○	×
ダビング10･･･9回目まで	×	◎	◎	◎	×
ダビング10･･･10回目	×	○	○	○	×

◎：「コピー」になる
○：「ムーブ(移動)」になる
×：できない

デジタル放送をDVD-RW/-Rにダビングする場合はCPRM対応 p.135 **のディスクをお使いください。**

- **「制限なしに録画可能」番組について**
  ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後もHDDの元のタイトルはそのまま残ります。
  デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が「1回だけ録画可能」番組または「ダビング10」番組となります。
- **デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組について**
  ダビングする場合は「ムーブ(移動)」となり、ダビング後にHDDの元のタイトルが削除されます。
- **デジタル放送の「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組について**
  ダビングする場合、9回目までは「コピー」となり、ダビング後もHDDの元のタイトルはそのまま残ります。
  10回目は「ムーブ(移動)」となり、ダビング後にHDDの元のタイトルが削除されます。

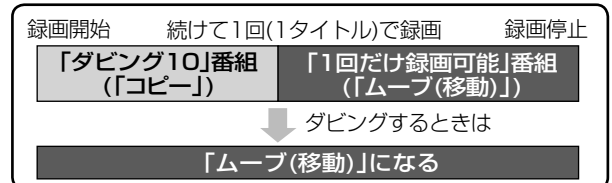
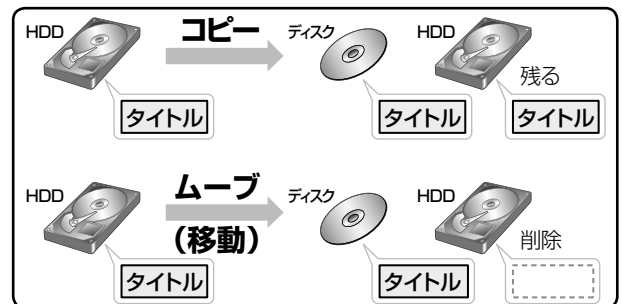
- **ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組を録画するときの制約は**
  デジタル放送の番組の場合と同様となります。ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。
  外部入力(L1)からHDDに録画したコピー制限のあるタイトルをDVDにダビングする場合は、CPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)を使用してください。
  なお、コピー制限の有無にかかわらず、外部入力(L1)からHDDに録画されたタイトルをDVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)にダビングすることはできません。
- **「ダビング10(コピー)」「制限なしにコピー可能」になる番組と、「1回だけ録画可能」「ダビング10(ムーブ)」番組を続けて1回で録画すると**
  録画の開始から停止までが1番組(タイトル)となるため、ダビングする場合はすべての部分が「ムーブ(移動)」となります。

録画開始　続けて1回(1タイトル)で録画　録画停止

「ダビング10」番組(「コピー」)	「1回だけ録画可能」番組(「ムーブ(移動)」)

↓ ダビングするときは

「ムーブ(移動)」になる

- **デジタル放送のデータ放送、ラジオ放送は、録画できません。**
- **デジタル放送の4：3の映像を録画したときや、外部入力のワイド映像(16：9)を"セットアップ"画面の"Video高速ダビング"の設定を"入"にして録画したときは**
  4：3の映像に左右に黒帯が付いた状態で録画されます。再生時に、テレビ側で画面サイズを変更して調整できます。
- **録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢制限のある番組になったときは**
  録画を一時停止します(本体表示部は録画状態の表示のままです)。録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。
- **録画モードや音声、字幕による録画の制限は、**p.44､45**をご覧ください。**

録画モード(録画品質)と録画時間の目安について

録画モードとは録画品質(画質・音質)のことで、画質を優先するか、録画時間を優先するかによって使い分けます。

HDD

録画モード		DBR-Z110 (320GB)	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
DR	地上デジタル(HD放送) 約17Mbps	40時間	デジタル放送	放送そのままの画質 (ハイビジョン画質) 解像度:1080i	高画質 画質優先
	BSデジタル(HD放送) 約24Mbps	29時間			
	BSデジタル(SD放送) 約12Mbps	58時間			
AF	約12.9Mbps	52時間	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換した ハイビジョン画質 解像度:1080i	
AN	約8.6Mbps	80時間			
AE	5.5倍モード、約4.2Mbps	160時間			
	8倍モード、約3Mbps	232時間			時間優先
XP	約9.6Mbps	71時間	デジタル放送 外部入力	標準画質 (従来の画質) 解像度:480i	画質優先
SP	約4.8Mbps	142時間			
LP	約2.4Mbps	284時間			
EP	6時間モード、約1.6Mbps	426時間			
	8時間モード、約1.2Mbps	566時間			従来の画質 時間優先

BD-RE **BD-R**

録画モード		1層 (25GB)	片面2層 (50GB)	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
DR	地上デジタル(HD放送) 約17Mbps	3時間	6時間	デジタル放送	放送そのままの画質 (ハイビジョン画質) 解像度:1080i	高画質 画質優先
	BSデジタル(HD放送) 約24Mbps	2時間10分	4時間20分			
	BSデジタル(SD放送) 約12Mbps	4時間20分	8時間40分			
AF	約12.9Mbps	4時間	8時間	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換した ハイビジョン画質 解像度:1080i	
AN	約8.6Mbps	6時間	12時間			
AE	5.5倍モード、約4.2Mbps	12時間	24時間			
	8倍モード、約3Mbps	17時間20分	35時間			時間優先
XP	約9.6Mbps	5時間15分	10時間30分	デジタル放送 外部入力	標準画質 (従来の画質) 解像度:480i	画質優先
SP	約4.8Mbps	10時間30分	21時間			
LP	約2.4Mbps	21時間	42時間			
EP	6時間モード、約1.6Mbps	31時間30分	63時間			
	8時間モード、約1.2Mbps	42時間	84時間			従来の画質 時間優先

-RW **-R** (ダビングのみ可能)　-RW (AVC) -R (AVC)・・・AF〜AEのみ可能　-RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)・・・XP〜EPのみ可能

録画モード		1層 (4.7GB)	片面2層 (8.5GB)	録画できる放送	記録される画質	画質と時間の関係
AF	約12.9Mbps	42分	1時間20分	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換した ハイビジョン画質 解像度:1080i	高画質 画質優先
AN	約8.6Mbps	1時間5分	2時間			
AE	5.5倍モード、約4.2Mbps	2時間10分	4時間10分			
	8倍モード、約3Mbps	3時間15分	6時間			時間優先
XP	約9.6Mbps	1時間	−	デジタル放送 外部入力	標準画質 (従来の画質) 解像度:480i	画質優先
SP	約4.8Mbps	2時間	−			
LP	約2.4Mbps	4時間	−			
EP	6時間モード、約1.6Mbps	6時間	−			
	8時間モード、約1.2Mbps	8時間	−			従来の画質 時間優先

- **録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。**
- BSデジタル(SD放送)は、DR、AF〜AEで録画しても標準画質で録画されます。
- BD-RE/BD-Rに地上デジタル放送をDRで予約して録画する場合は、最大録画時間がBSデジタル(HD放送)の時間(2時間10分、4時間20分)までとなります。
- 110度CSデジタル放送は、番組ごとにビットレートが異なるため、番組ごとに録画可能時間(残量)が変わります。
- AE、EPは、p.113 の"セットアップ"画面の"録画設定"－"AEモード"、"EPモード"の設定によって録画できる時間が変わります。
- スポーツ、音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組をAEで録画すると、ブロックノイズなどが目立つことがあります。
- ディスクに管理情報が含まれるなどの理由によって、実際にディスクに記録される時間がダビングするタイトルの合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が不足していない場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
- 本機は、効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行っており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 1番組あたりの連続録画可能時間は、最大8時間です。(連続録画時間が8時間になると、録画が自動的に停止します。)
- HDD、BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-Rの容量は、1GB=10億バイト、として計算しています。

二重音声、マルチ映像･音声、サラウンド音声、字幕の録画について

録画をするときは、録画モード、およびセットアップメニューの“録画設定”や“録画予約設定” p.112､113 が、お好みどおりに設定されているかを確認してから録画を開始してください。

デジタル放送の二重音声、マルチ番組の映像や音声、サラウンド音声、字幕を録画するとき

録画先 ( )はダビングのみ	HDD BD-RE BD-R	HDD BD-RE BD-R (-RW(AVC) -R(AVC))	HDD BD-RE BD-R (-RW(VR) -R(VR))
録画モード	DR	AF～AE	XP～EP
二重音声	主音声/副音声の両方が記録されます。 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。	主音声/副音声の両方が記録されます。 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。	主音声/副音声の両方が記録されます。※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。
マルチ番組の映像･音声	複数の映像･音声が記録されます。 ● 再生時にカメラアングル切換や音声切換で映像･音声が選べます。	1つの映像･音声だけが記録されます。 【現在放送中の番組を録画するとき、手間なしダビングするとき】 視聴中/再生中の映像･音声が記録されます。 【番組表から録画予約で録画するとき】 “予約設定”画面で選んだ映像･音声が記録されます。 【時刻指定予約で録画するとき、ダビングリストからダビングするとき】 映像1･音声1が記録されます。 ● 再生時に映像や音声の切り換えはできません。	
サラウンド音声	放送そのままのサラウンド音声で記録されます。	放送の音声方式を変換したサラウンド音声で記録されます。	ステレオ音声で記録されます。
字幕	字幕の情報が記録されます。※2 ● 再生時に字幕切換で字幕表示の入/切ができます。	“録画予約設定”－“字幕焼きこみ”を“あり”に設定して録画予約したときだけ、映像といっしょに字幕が記録されます。※3 記録される字幕言語は、“録画予約設定”－“字幕焼きこみ言語”で設定された言語(日本語または英語)だけになります。 ● 再生時に字幕表示の入/切はできません。	

※1 “録画設定”－“XP記録音声”の設定を“LPCM”にして録画モードXPで録画するときは、“録画設定”－“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)
※2 ダビングするときは、録画時に字幕が記録された番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。
※3 ダビングするときは、映像といっしょに字幕が記録されている場合は字幕もダビングされます。

外部入力の二重音声を録画するとき

録画先 ( )はダビングのみ	HDD BD-RE BD-R	(-RW(VR) -R(VR))	(-RW(Video) -R(Video))
録画モード	XP～EP	XP～EP	XP～EP
二重音声	“Video高速ダビング”の設定が“切”のとき･･･主音声/副音声の両方が記録されます。 ※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。 “Video高速ダビング”の設定が“入”のとき･･･“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。※4	主音声/副音声の両方が記録されます。 ※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。	“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。※4

※1 “録画設定”－“XP記録音声”の設定を“LPCM”にして録画モードXPで録画するときは、“録画設定”－“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)
※4 外部入力の二重音声のどちらか一方だけを記録する場合は、必ず“録画設定”－“外部音声選択”の設定を“二重音声”にしてください。設定が“ステレオ”になっていると、再生時に主音声と副音声が重なって再生されます。

同時にできる操作について

再生中に、録画予約の録画が実行できるかどうか

		録画予約の録画実行	
		HDD	BD-RE BD-R
再生中	HDD	○	○
	BD-RE BD-R	○	×
	-RW -R	○	×
	BD-Video	△	×
	DVD-Video RAM 音楽用CD	○	×
	CD (JPEG)	△	×
	SD (JPEG) USB (JPEG)	△	△
	DISC(AVCHD)	△	×

○：できる
△：できる（再生は停止します）
×：できない

番組の録画中にできる操作

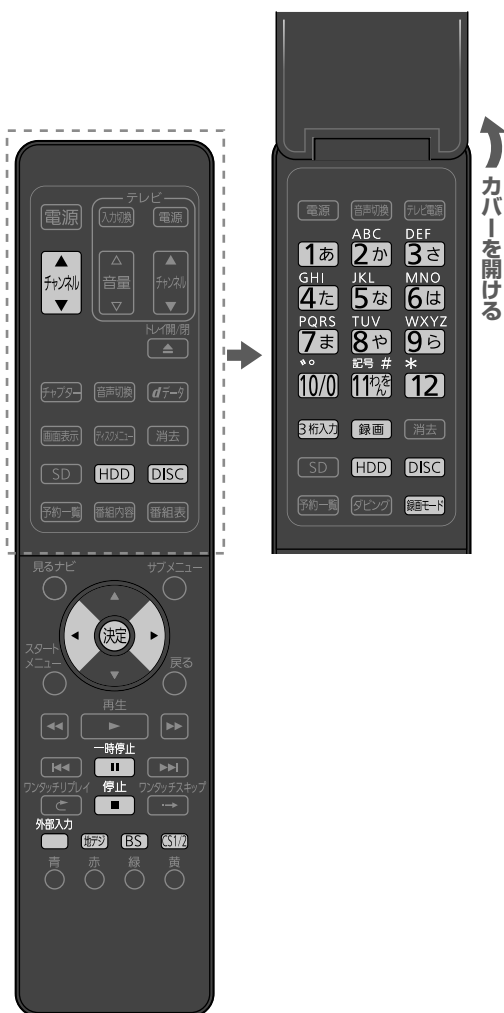
録画中	録画中のメディア	録画モード	再生 HDD	再生 BD-RE BD-R	再生 -RW -R	再生 BD-Video	再生 DVD-Video RAM 音楽用CD	再生 CD (JPEG) SD (JPEG) USB (JPEG)	再生 DISC(AVCHD)	ダビング
	HDD	DR	◎	○	○	○	○	×	○	
		AF～AE	◎	○	○	×	○	×	×	×
		XP～EP	◎	○	○	×	○	×	×	
	BD-RE BD-R		○	×	×	×	×	×	×	×

◎：できる（追っかけ再生も可能）　○：できる（追っかけ再生は不可）　×：できない

タイトルのダビング中にできる操作

ダビング中	ダビングの方向	ダビングの速度	再生 HDD	再生 BD-RE BD-R -RW -R	再生 BD-Video DVD-Video RAM 音楽用CD	再生 CD (JPEG) SD (JPEG) USB (JPEG)	再生 DISC(AVCHD)	録画予約の録画実行 HDD	録画予約の録画実行 BD-RE BD-R
	HDD → BD-RE BD-R	高速	○					○	
		等速（1倍）	×					×	
	HDD → -RW (VR) -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC)	高速	○	×	×	×	×	○	×
		等速（1倍）	×					×	
	HDD → -RW (Video) -R (Video)	高速	×					×	
		等速（1倍）	×					×	
	BD-RE BD-R → HDD -RW (VR) -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC) → HDD DISC(AVCHD) SD (AVCHD) USB (AVCHD) → HDD	高速	○	×	×	×	×	×	×
		等速（1倍）	×						

○：できる　×：できない

テレビ放送を今すぐ録る(録画)

テレビ放送の録画のしかた

HDD BD-RE BD-R

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- BD-RE/-Rに録画する場合は、録画が可能で残量のあるディスクを入れる p.11、36

ご注意
- 新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されますので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。初期化(フォーマット)しないと、録画・ダビングができません。(DVDには直接録画できません。) p.36

2 録画先(DISCまたはHDD)を選ぶ

HDD DISC

3 録画したい放送を選ぶ p.29

外部入力 地デジ BS CS1/2

4 録画したいチャンネルに合わせる p.29

チャンネル または

3桁入力

5 必要ならば、録画モードを選ぶ

録画モード
- 押すたびに8種類の録画モードが切り換わります。
- 選べる録画モードは、放送によって異なります。p.44

6 録画を始める

録画 (1回押す)
- 未録画部分に録画されます。
- 2回以上押すと、ワンタッチタイマー録画になります。p.49

7 録画を一時停止するときは(HDDのみ)

① 録画を一時停止したい番組を画面に表示させる
- メディアを切り換えているときは → 上の手順**2**を行います。
- 放送を切り換えているときは → 上の手順**3**を行います。
- チャンネルを切り換えているときは → 上の手順**4**を行います。

② 録画を一時停止する

一時停止 ❚❚
- もう一度押すと、再び録画が始まります。

8 録画を停止するときは

停止 ■
- 停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

- 録画中の番組を画面に表示していない場合は、確認メッセージが表示されますので、 で"はい"を選び、決定します。(録画中の番組を画面に表示している場合は、確認メッセージは表示されません。)
- **2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に録画を停止するときは、次ページをご覧ください。**

メモ
- 現在録画中の番組のメディア、放送、チャンネル、録画モードを確認したいときは、画面表示 を押して画面表示を表示すると確認できます。

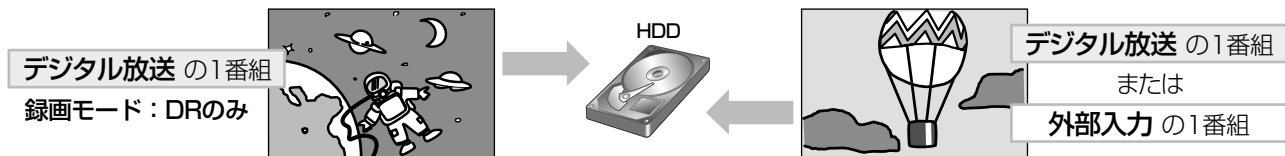
テレビ放送を今すぐ録る(録画)・つづき

2番組を同時に録画するときは(2番組同時録画)

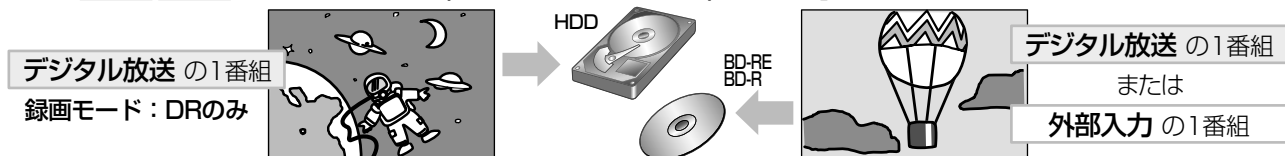
本機でできる2番組同時録画について

【2番組とも HDD に録画するとき】

デジタル放送 の1番組
録画モード：DRのみ

デジタル放送 の1番組
または
外部入力 の1番組

【 HDD と BD-RE BD-R に1番組ずつ録画(またはダビングで録画)するとき】

デジタル放送 の1番組
録画モード：DRのみ

デジタル放送 の1番組
または
外部入力 の1番組

- 本機では、デジタル放送を2番組、またはデジタル放送と外部入力の各1番組を同時に録画することができます。
- **デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。**
- **2番組とも録画モードDR以外で録画する場合、同時録画はできません。**
  この場合、2番組の録画が重なった部分は、p.59の「予約が重なったときは－ユーザー予約が重なった場合」のように後の番組が優先して録画されます。前の番組は、後の番組と重なる部分の手前1分ほどから先が録画されません。
- **BD-Videoの再生中は、2番組ともデジタル放送で録画モードをDRにしてHDDに録画する場合だけ同時に録画できます。**
- HDD→BD-RE/-Rへの高速ダビング中は、ダビング中の番組のほかにHDDに1番組同時に録画することができます。
  (等速ダビング中は、他の番組を録画することはできません。)

2番組同時録画のしかた/同時録画を停止するには

HDD BD-RE BD-R

【2番組同時録画のしかた】

① **1番組目を録画中に、前ページの手順2～6を行って、別に録画したい番組を選び、録画する**

- デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。

【同時録画を一時停止する】

- **追っかけ再生／同時録画再生している場合は、停止■を押して、あらかじめ再生を停止してください。**

① **前ページ の手順7を行って、録画を一時停止する**

【同時録画を停止する】

- **追っかけ再生／同時録画再生している場合は、停止■を押して、あらかじめ再生を停止してください。**

① **録画中に、サブメニューを押して、サブメニュー画面を表示する**

② **で録画を停止したい番組の"録画を停止する"を選び、決定する**

- 停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。
  (停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

(例)

サブメニュー
今見ている番組を録画する
今見ている次の番組を録画する
録画を停止する【地上D 011ch DR】
録画を停止する【地上D 051ch DR】
放送切換メニューを表示する

③ **録画中のもう一方の番組の録画も停止する場合は、停止■を押す**

- 録画中の番組を画面に表示していない場合は、確認メッセージが表示されますので、で"はい"を選び、決定します。

ご注意

- 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。
- 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。

自動的に録画を終わらせるときは(ワンタッチタイマー録画)

HDD BD-RE BD-R

録画中に来客や外出･お休みになるときは、録画時間を設定しておくと、指定した時間になると自動的に録画を停止させることができます。

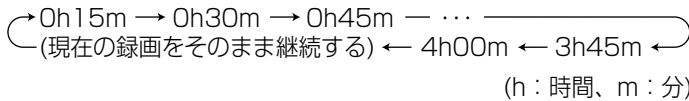
録画中に、
p.47の手順2～4を行って、録画時間を設定したい番組を選ぶ

録画時間を設定する

録画

- 押すたびに、録画時間が変わります。(15分単位で最大4時間まで)

0h15m → 0h30m → 0h45m ― ･･･ ―
(現在の録画をそのまま継続する) ← 4h00m ← 3h45m ←

(h:時間、m:分)

- ワンタッチタイマー録画の録画中に 録画 を押すと、録画時間をさらに15分単位で最大4時間まで延長できます。(ワンタッチタイマー録画から通常の録画に変更したいときは、録画時間の表示が消えるまで何回か押します。通常録画を停止する場合は、停止■を押してください。)
- 録画時間が終了すると、自動的に録画が停止します。
(終了時に録画や再生、メニュー操作などを行っていない場合は、電源が切れます。)
- ワンタッチタイマー録画の録画中に録画が終了するまでの時間を確認したいときは、ワンタッチタイマー録画で録画中のチャンネルを選ぶと本体表示部に表示されます。

ワンタッチタイマー録画で設定した録画を停止するときは

1番組だけ録画している場合は → p.47の手順8へ
2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中の場合は → 前ページの手順3へ

番組を録画予約する

本機でできる予約について

本機では、最大80番組まで予約できます。

ユーザー予約(自分で予約する)

● 番組表から簡単に予約する(簡単予約) p.51

こんなときに	番組表から簡単に番組を予約したいとき	番組表から予約したい番組を選ぶだけで、8日先までの番組を簡単に予約できます。(HDDへの予約のみ)

● 番組表から好みの設定で予約する(番組表予約) p.52

こんなときに	番組表から好みの設定で番組を予約したいとき	番組表から予約したい番組を選んで、8日先までの番組を好みの設定で予約できます。また、ジャンル検索やディスクへの予約、毎週/毎日録画の設定などもできます。

● 予約内容を手動で入力して予約する(時刻指定予約) p.54 ***デジタル放送、外部入力***

こんなときに	番組表が利用できない番組を予約したいとき	自分でチャンネルや予約日、開始/終了時刻などを入力して、約1カ月先までの番組を予約できます。

“予約一覧”画面の見かた

● 録画モードDRの残量時間の表示は、BSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

番組表から簡単に予約する（簡単予約）

HDD

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力端子名に切り換える

2

番組表を表示する　（番組表の見かたは → p.30）

別の放送の番組表を見るときは

地デジ　BS　CS1/2 を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

3

予約したい日の番組を選ぶ

(例)

別の日を見るときは

青 を押して"日付選択"画面を表示し、 で日付を選んで決定します。

4

予約を確定する

決定　（単独予約）

緑　（毎週予約）

- 予約が確定し、選んだ番組に" 予 "が表示されます。ただし、現在放送中の番組を選んで 決定 を押した場合は、予約は確定されず、番組内容画面が表示されます。
- 予約が重なっているときは、確認メッセージが表示されます。ただし、録画モードがどちらもDRに設定されている場合は、表示されません。
  決定 で"はい"を選んで決定すると、"予約一覧"画面が表示され、重なっている予約に" "または" "が表示されます。→ p.59
  で"いいえ"を選んで決定したときは、"予約一覧"画面は表示されず、確認メッセージが消えます。

他の番組を続けて予約するときは

このあと、手順**3**、**4**を繰り返します。

予約の確認・変更・削除や録画停止をするときは　→ p.55、56

5

予約の設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.35

メモ

- 簡単予約するときの録画モードは、その番組を予約したときに画面下のガイドに表示されていた録画モードで予約されます。録画モードを変更して簡単予約するときは、手順**3**のときに、次の操作を行います。

1. サブメニュー を押してサブメニュー画面を表示する
2. で"録画モード"に移動したあと、 で希望の録画モードを選ぶ
3. 変更後、戻る を押して、サブメニュー画面を消す

番組を録画予約する・つづき

番組表から好みの設定で

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量のあるディスクを入れる

録画可能残量を知りたいときは
→ p.11

どれに録画すれば良いか迷ったときは
→ p.42、43

2 番組表を表示する （番組表の見かたは → p.30）

番組表

別の放送の番組表を見るときは
地デジ BS CS1/2 を押すと、その放送の番組表に切り換わります。

3 予約したい日の番組を選び、番組内容画面を表示する

番組内容 または 黄

(例)

別の日を見るときは
青 を押して"日付選択"画面を表示し、 で日付を選んで決定します。

ジャンルから予約する番組を探すときは
→ p.32

4 "番組予約へ"が選ばれているので、そのまま決定する

- "予約設定"画面が表示されます。(ただし、未契約チャンネルが選択された場合は"予約設定"画面は表示されません。)

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.35

デジタル放送の番組を番組表から予約した場合の自動追跡について

- **デジタル放送の番組を番組表から予約した場合、次のようなときに自動的に録画開始/終了時刻が変更されて録画されます。**

（例）
- 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
- 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
- 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
- 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。

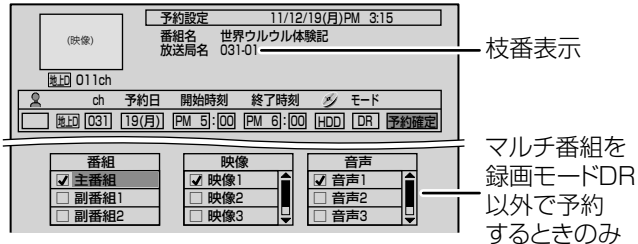
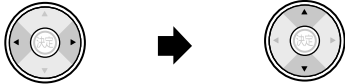
- 自動追跡対象の番組は、"予約一覧"画面の簡易情報に"追跡"、" "欄に"✔"が表示されます。
- 自動的に録画開始/終了時刻が変更される時間は、1回だけの録画の場合は3時間後まで、毎週/毎日録画の場合は前後各3時間までとなります。

予約する(番組表予約)

HDD BD-RE BD-R

5 予約内容を確認する

- 図は表示例です。実際の表示内容は、番組によって異なります。
- ディスクの場合は、初期化した方式で録画されます。

(例)

6 予約内容を変更するときは

(項目の移動)　(内容の変更)

放送局(チャンネル)の枝番を切り換えるときは

枝番表示は、上の簡易情報欄の“放送局名”のチャンネル番号に表示されます。(“ch”項目には表示されませんので、お気を付けください。)
“ch”項目に移動し、“放送局名”のチャンネル番号を確認しながら枝番を変更します。

録画モードを変更するときは

“モード”項目に移動し、希望の録画モードに変更します。

ユーザーを設定するときは(HDDのみ)

“👤”項目に移動し、希望のユーザーマークに変更します。(見るナビ画面 p.61 でユーザー別の見るナビが利用できるようになります。)

7 マルチ番組(映像、音声が複数ある番組)を録画モードDR以外で予約するときは

(項目の移動)　(内容の変更・決定)

デジタル放送のマルチ番組(映像、音声が複数ある番組)を録画モードDR以外で予約するときは、番組、映像、音声を選んで予約する必要があります。
変更したい項目(番組、映像、音声)に移動し、予約したい内容を選んで決定します。

8 “予約確定”に移動し、決定する

(または 青 を押す)

- 予約が確定して番組表に戻り、録画予約した番組に“予”が表示されます。
- 予約が重なっているときは“予約一覧”画面が表示され、重なっている予約に“▮”または“▯”が表示されます。→ p.59
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。)

他の番組を続けて予約するときは

このあと、手順**3**～**8**を繰り返します。

ブルーレイディスクに録画予約するには

手順**6**のときに、“💿”項目に移動し、“BD”に変更します。

毎週／毎日録画するときは

手順**6**のときに、“予約日”項目に移動し、希望の表示(毎週土、毎日、月－土、月－金など)に変更します。
◯ を押していくと、毎週/毎日録画用の表示を早く表示することができます。

- **p.113 の“セットアップ”画面の“録画予約設定”－“イベントリレー録画”を“する”に設定すると、野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。(イベントリレー)**
  (例) 昼の時間帯に「NHK総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK Eテレ」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。
- 自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、p.59「予約が重なったときは」の例に従って録画されます。
- 自動追跡は、デジタル放送の番組を番組表から予約した場合だけ有効となります。

番組を録画予約する・つづき

予約内容を手動で入力して予約する（時刻指定予約）

デジタル放送、外部入力 HDD BD-RE BD-R

「時刻指定予約」機能を使って録画を予約すると、指定の開始時刻になると自動的に電源が入り録画が開始され、指定の終了時刻になると録画が終了し電源が切れます。

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量のあるディスクを入れる p.11、36

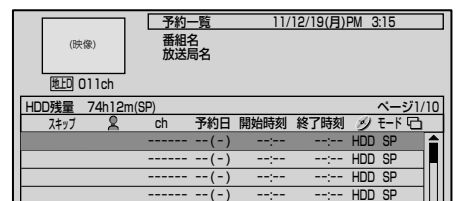
2 予約したい放送を選ぶ p.29

3 “予約一覧”画面を表示する

予約一覧

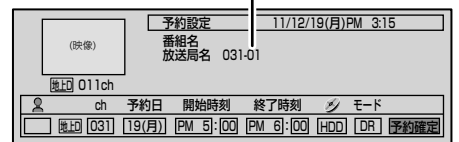
4 予約未設定の段が選ばれているので、そのまま決定する

決定

- “予約設定”画面が表示されます。

5 ch（チャンネル）、予約日、開始時刻（時、分）、終了時刻（時、分）、録画先、録画モードを合わせる

（選択） ➡ （移動）

枝番表示

- 昼の12時は“PM0:00”に、夜の12時は“AM0:00”に合わせます。
- チャンネルは、手順**2**で選んだ放送だけが選べます。

放送局（チャンネル）の枝番を切り換えるときは

枝番表示は、上の簡易情報欄の“放送局名”のチャンネル番号に表示されます。（“ch”には表示されませんので、お気を付けください。）

を押して“ch”に移動し、“放送局名”のチャンネル番号を確認しながら を押して枝番を切り換えます。

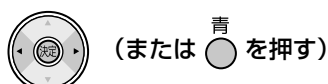
毎週/毎日録画をするときは

を押して“予約日”に希望の表示（毎週土、毎日、月－土、月－金など）を表示します。

を押していくと、毎週/毎日録画用の表示を早く表示することができます。

ユーザーを設定するときは（HDDのみ）

を押して“ ”に移動し、 を押して希望のユーザーマークを表示します。
（見るナビ画面 p.61 で ユーザー別の見るナビが利用できるようになります。）

6 “予約確定”に移動し、決定する

- 予約が確定し、予約一覧画面に戻ります。
- 予約が重なっているときは、重なっている予約に“ ”または“ ”が表示されます。→ p.59

他の番組を続けて予約するときは

このあと、 で予約未設定の段を選んで決定し、手順**5**～**6**を繰り返します。

7 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

設定済みの予約を確認する/予約の一覧を切り換える（“予約一覧”画面の表示）

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2

“予約一覧”画面を表示し、予約を確認する

予約一覧

☞ 別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

3

確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

- 次回に“予約一覧”画面を表示するときは、上の一覧の切り換えにかかわらず“すべて”の予約の一覧が表示されます。

一時的に毎週/毎日録画をやめる（予約スキップ）

祝日などでその週/日の番組の放送がない場合、予約をそのまま残して録画だけ実行されないようにすることができます。

1

上で“予約一覧”画面を表示中に、一時的に毎週/毎日録画をやめたい予約を選ぶ

（選択）

緑、黄（前、次ページ）

2

予約をスキップする

① サブメニューを表示し、“スキップ”でそのまま決定する スキップ

サブメニュー

決定

- 予約スキップを設定した予約には、“予約一覧”画面の“スキップ”に“✔”が表示されます。

3

設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

予約スキップを解除するときは

- **予約スキップは自動解除されません。スキップする必要がなくなったら、予約スキップの設定を解除してください。**

予約スキップを解除する予約を選び、手順**2**で“スキップ解除”のまま決定すると、“予約一覧”画面の“スキップ”に表示されていた“✔”が消えます。

☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

予約の確認・変更・削除や録画停止をするときは・つづき

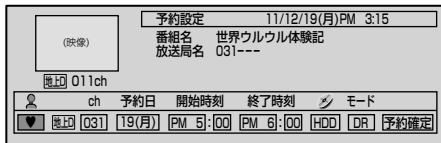
設定済みの予約の内容を変更する

● 録画実行中の予約は変更できません。

1 前ページで“予約一覧”画面を表示中に、
変更したい予約を選び、決定する

（選択・決定）　緑 黄 （前、次ページ）

2 変更したい項目に移動し、内容を変更する

（移動）➡ （変更）

3 “予約確定”に移動し、決定する

（または 青 を押す）

- 予約が確定し、通常画面に戻ります。
- 予約が重なっているときは、“予約一覧”画面が表示され、重なっている予約に“◪”または“▯”が表示されます。→ p.59

4 設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

録画を一時停止するときは(HDDのみ)

p.47の手順7を行って、録画を一時停止してください。

不要な予約を取り消す

● 予約の取り消しは1予約ずつのみとなります。
● 録画実行中の予約の取り消しはできません。録画を停止させてから取り消してください。(下を参照)

番組表から予約を取り消すときは

1 番組表を表示中に、
“予”が表示されている番組で、予約を取り消したい番組を選び、確定する

別の日を見るときは
青 を押して“日付選択”画面を表示し、 で日付を選んで決定します。

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 予約が取り消されます。

3 予約の取り消しが終わったら、通常画面に戻す

戻る

“予約一覧”画面から予約を取り消すときは

1 前ページ で“予約一覧”画面を表示中に、
取り消したい予約を選び、確定する

（選択）　緑 黄 （前、次ページ）➡ 消去 または 青（確定）

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 予約が取り消されます。

3 予約の取り消しが終わったら、通常画面に戻す

戻る

録画実行中の予約の録画を停止する

【1番組だけ録画している場合】

① 停止 ■ を押す
② 決定 で確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。
(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

【2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中の場合】

① 追っかけ再生/同時録画再生しているときは、停止 ■ を押して、再生を停止する
② 録画中に、サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
③ 決定 で録画を停止したい番組の“録画を停止する”を選び、決定する
④ 録画中のもう一方の番組の録画も停止する場合は、停止 ■ を押す

- 録画中の番組を画面に表示していない場合は、確認メッセージが表示されますので、決定 で“はい”を選び、決定します。

他の機器の映像･音声を視聴/録画する

本機の入力端子(L1)につないだ他の機器の映像･音声を、本機を経由して視聴したり本機に録画したりするときは、本機を外部入力に切り換えます。
他の機器の操作については、それぞれの機器の取扱説明書をお読みください。

外部入力(L1)に切り換えるには(入力切換)

1 外部入力(L1)に切り換える

外部入力

ケーブルテレビ(CATV)で受信している番組を視聴するときは

ケーブルテレビの番組を視聴するためには、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナル/セットトップボックスでチャンネルを選局し、本機を外部入力に切り換えて視聴します。(ホームターミナル/セットトップボックスを介さない場合もあります。)
パススルー方式で送信されている場合は、地上デジタル放送、BSデジタル放送などは、本機のチャンネル選局で視聴できます。(外部入力に切り換えは不要です)。

- **くわしくはご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。**

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

事前に、次の接続を確認・変更しておいてください。

- **本機とケーブルテレビの接続** 準備編 p.18 ～ 21

視聴するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
見たいチャンネルに合わせる

2 本　機
外部入力(L1)に合わせる

外部入力

ご注意

- **ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組を録画するときの制約は**
デジタル放送の番組の場合と同様となります。ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」タイトルとして録画されます。
外部入力(L1)からHDDに録画したコピー制限のあるタイトルをDVDにダビングする場合は、CPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)を使用してください。
なお、コピー制限の有無にかかわらず、外部入力(L1)からHDDに録画されたタイトルをDVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)にダビングすることはできません。
- テレビやケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスのＩrシステムを使う場合、本機を操作できないことがあります。

他の機器の映像・音声を視聴/録画する・つづき

ケーブルテレビ(CATV)で受信している番組を録画するときは

HDD BD-RE BD-R

事前に、次の接続と設定を確認・変更しておいてください。

- 本機とケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスの接続 準備編 p.18
- "セットアップ"画面の"録画設定" – "外部音声選択"の設定 p.45、112
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。(お買上げ時の設定：ステレオ)
- 二重音声を録画する場合は、"セットアップ"画面の"録画設定" – "二重音声選択"、"外部音声選択"の設定 p.45、112
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。

"セットアップ"画面の設定の確認・変更については、p.114をご覧ください。

録画するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本 機
外部入力(L1)に合わせる 前ページ

3 本 機
録画する p.47

録画予約するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本 機
時刻指定予約をする p.54

- "ch"に外部入力(L1)を表示させます。

3 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
予約開始時刻に、電源が入っているようにしておく

- 電源が入っていないと、録画できません。

録画についての補足説明

録画全般

- 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。

録画予約全般

全般

- 本機の時計が合っていないときは、希望の時間に正しく録画できません。 準備編 p.39

録画予約があるときの本機の動き

予約があるときは

- 本体表示部に“ ◷ ”が点灯します。

予約開始時刻の直前になると

- 本機の電源が入のときでも、予約の録画は実行されます。
- 本機の電源が切のときは、予約開始時刻の約3分前に自動的に電源が入ります。

予約終了時刻になると

- 自動的に録画が終わります。
- p.113 の“セットアップ”画面の“録画予約設定”－“予約連動OFF設定”の設定によって、本機の電源の入/切が変わります。

番組表を使った予約（ジャンル検索）

- ジャンル検索は、番組データの番組情報（日によって変わることがあります）をもとに検索するため、同じ番組でも検索する日によっては検索できないことがあります。

代理録画

- BD-RE/-Rで録画予約の録画が実行できない場合、次のようなときはHDDに録画し、内部メールでお知らせします。（HDDが録画可能な場合のみ） p.102
  - 録画不可のディスク（ソフトなど）が入っているときや、ディスクが入っていないとき。
  - BD-RE/-Rの残量時間が不足しているとき。

通常録画/ワンタッチタイマー録画/等速ダビングと予約の録画が重なったときは

- 通常録画/ワンタッチタイマー録画/等速ダビングが優先して録画されます。
  予約は取り消され、録画されません。

予約が重なったときは

“予約一覧”画面で確認できます

- 予約が重なっている場合は、“予約一覧”画面で重なっている予約に“▯”“◪”が表示されます。 p.50
  （前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合は、表示されません。）
  ◪･･･その番組の全部または一部が録画されません。
  ▯･･･その番組の全部が録画されます。

3つ以上の予約が重なった場合は

ユーザー予約が重なった場合

- 全部または一部が重なった場合は、録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。

（例）

- 開始時刻が同じ場合は、“予約一覧”画面で順番が上の方の予約が優先的に録画されます。

（例）

- 前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合

（例）

前の予約と後の予約が重なる手前の部分の録画について

- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前1分ほど（▨部分）は録画されません。

2番組同時録画ができない条件（p.48）で、2つ以上の予約が重なった場合は

ユーザー予約が重なった場合

- 録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。
- 開始時刻が同じ場合は、“予約一覧”画面で順番が上の方の予約が優先的に録画されます。
- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前1分ほどは録画されません。（前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合を含む）

録画についての補足説明・つづき

停電があったときは

全般

- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行います。
  （システム設定中は、本体表示部に "**WAIT**" が表示されます。）
- 停電によって録画が中断したときは、内部メールでお知らせします。p.102

録画の種類別では

録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで終了します。
- システム設定後は、電源が切れます。

録画予約の録画開始前に停電したとき

- 停電復帰後に、時計が自動修正されるまたは合わせ直すと予約内容が復活します。準備編 p.39

録画予約の録画実行中や、ワンタッチタイマー録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで中断します。
- 録画終了時刻（時間）前に復帰したときは、システム設定後に録画終了時刻（時間）まで録画されます。
- 録画終了時刻後に復帰したときは、録画は停電したところで終了し、システム設定後に電源が切れます。

ディスク別では

HDD

- 停電前後のタイトルは分割されて見るナビ画面に登録されます。
- 停電直前の10分程度が録画されないことがあります。
- 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- 停電発生の状況によっては、初期化が必要となることがあります。

BD-RE/BD-R

- 停電前に録画された録画内容は見るナビ画面に登録されないため、再生することができません。また、録画された分だけディスクの残量時間が減ります。
- 停電復帰後にディスクの認識に時間がかかる場合（タイトル数が多い場合など）は、HDDに代理録画されることがあります。HDDに代理録画された場合は、HDDの見るナビ画面に登録されます。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

メモ

HDD/ディスクを見る・聞く(再生)

録画したタイトルの一覧について(見るナビ画面)

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) RAM

本機で録画したタイトルを見るときは、画面に見るナビ画面を表示させて、見たいタイトルを選んで再生します。

見るナビ画面の見かた

※1 HDDのリストのみ

- 一覧の並び順は、日付順、タイトル名順、未再生順の3通りから選べます。(未再生順は、HDDの一覧のみ)
- 日付順、未再生順のタイトルは、録画日付の新しい順に並びます。
- タイトル名順で最初の5文字が同じ名前のタイトルは、(フォルダー)でまとめて表示されます。(連続ドラマ一括機能)
  (フォルダー)内の一覧を表示したいときは、 での付いたタイトル名を選んで決定すると、フォルダー内の一覧が表示されます。
- 現在の本機の録画モードがDRの場合、残量時間はBSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

HDD/ディスクを見る・聞く(再生)・つづき

HDDに録画したタイトルを見る(HDDの通常再生)

HDD

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

HDDの見るナビ画面を表示する

3 見たい番組(タイトル)を選ぶ

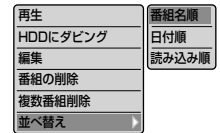
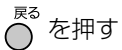
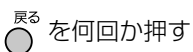
(タイトルの選択)

(例)

別のページを表示するときは

緑(前ページ)、黄(次ページ)を押します。

一覧の並び順を変えたいときは

1. サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. で"並べ替え"を選び、決定する
3. で希望の並び順を選び、決定する

4 再生を始める

- 再生を始める位置(先頭または続きから)を選んで再生するには
  →「停止した位置の続きから見る(つづき再生・リジューム停止)」p.64

5 再生を停止するときは

- 再生が停止します。(停止位置が記憶されます。)

前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.35

PINコードの入力画面が表示されたときは、p.70

メモ

- 再生中にメディア(HDD、ブルーレイディスク/DVD、SD)を切り換えると、再生が停止します。
- 見るナビ画面からタイトルを再生したときは、そのタイトルの再生が終わると自動的に停止になります。
- タイトルの消去・編集をするときは → p.77

ブルーレイディスク/DVDに録画したタイトルを見る（ディスクの再生）

BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) RAM

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 再生したいブルーレイディスク/DVDを入れる p.36

2

ブルーレイディスク/DVDの見るナビ画面を表示する

DISC ➡ 見るナビ

3

見たい番組（タイトル）を選ぶ

	番組名	録画日
	世界ウルウル体験記	11/12/13(火)
	ポップスジャム	11/12/12(月)
	カウントダウンポップス	11/12/07(水)

DISC No Title
PM8:00～(1h00m00s)
▶で再生を開始します
001/003

別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

一覧の並び順を変えたいときは

1. サブメニューを押して、サブメニュー画面を表示する
2. で"並べ替え"を選び、決定する
3. で希望の並び順を選び、決定する

4

再生を始める

再生 ▶ または 決定

- 再生を始める位置（先頭または続きから）を選んで再生するには
→「停止した位置の続きから見る（つづき再生・リジューム停止）」p.64

5

再生を停止するときは

停止 ■

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

前の画面に戻るときは
戻るを押す

通常画面に戻るときは
戻るを何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは、p.35

PINコードの入力画面が表示されたときは、p.70

HDD/ディスクを見る・聞く(再生)・つづき

市販のソフトを見る･聞く (ソフトの再生)

BD-Video DVD-Video 音楽用CD

- **本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる**
- **テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える**
- **再生したいディスクを入れる** p.36
  - ディスクによっては、自動的に再生が始まるものがあります。

2 ディスクの画面に切り換える

DISC

ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合は
画面の指示に従って操作してください。

3 再生を始める

再生
- 再生を始める位置(先頭または続きから)については →「停止した位置の続きから見る(つづき再生・リジューム停止)」p.64

再生を停止するときは

停止
- 再生が停止します。(BD/DVD-Videoの場合は、停止位置が記憶されます。)

ディスクのメニューやポップアップメニューから操作するときは

(メニューやポップアップメニューがある場合のみ) BD-Video DVD-Video

ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。また、BD-Videoの場合はポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。
ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクの説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

･･･ディスクのメニュー選択画面を表示します。

で表示したいメニューを選び、決定します。

BD-Video の場合
DVD-Video の場合
･･･希望のタイトルや項目を選び、決定します。

ご注意

- 市販のソフトの再生中は、テレビ放送と比べて音量が小さく感じられます。再生中にテレビの音量を上げたときは、再生停止前に必ず音量を下げてください。

停止した位置の続きから見る (つづき再生・リジューム停止)

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW -R DVD-Video RAM

再生を停止すると、つづき再生の停止状態になり、停止位置が記憶されます。停止位置は電源を切っても記憶しています。

- HDDの場合は
  - タイトルごとに停止位置が記憶されます。
- ブルーレイディスク/DVDの場合は
  - 停止位置だけが記憶されます。
  - BD/DVD-Videoでは、停止位置が記憶されないものがあります。
- 音楽用CDの場合は
  - 停止位置は記憶されません。

再生 ► を押して、すぐに再生を始めるときは

【停止位置を記憶しているとき】
- 記憶している停止位置(続き)から再生が始まります。

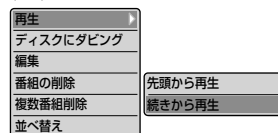
【停止位置を記憶していないとき】
- タイトルの先頭から再生が始まります。

HDD、ブルーレイディスク/DVDに録画したタイトルを続きから見る場合は次の手順でも行えます。

HDDの見るナビ(すべて)画面から 決定 (または サブメニュー) を押して、サブメニューから再生を始めるときは

ブルーレイディスク/DVDの見るナビ画面から 決定 (または サブメニュー)を押して、サブメニューから再生を始めるときは

再生を始める位置(先頭から、続きから)を選んで再生します。

1. 決定 または サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する

(例)HDD見るナビ画面表示中
2. で“再生”を選び、決定する
3. **【記憶している停止位置(続き)から再生するとき】**

で“続きから再生”を選び、決定する

【先頭から再生するとき】
“先頭から再生”で、そのまま 決定 で決定する

次のような場合、記憶した停止位置が解除されます

- 停止中に、停止 ■ を押したとき。(HDDの場合は、そのとき選ばれているタイトルの停止位置が解除されます。)
- タイトルの削除や、タイトル/ディスクの編集をしたとき。(この場合、削除や編集をしていないタイトルの停止位置も解除されます。)
- 初期化をしたとき。

以下は、ディスクのみ

- ディスクトレイを開けたとき。
- ディスクのメニューを表示したとき。
- ファイナライズをしたとき。

など。

☞ 前の画面に戻るときは
戻る ◯ を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る ◯ を何回か押す

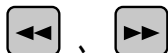
再生速度を変えて見る･聞く

● 一部を除き、音声は出ません。

早く見る/聞く（早送り/早戻し）

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM 音楽用CD

再生中に、

 、

- 押すたびに、再生速度が5段階で切り換わります。
- 音楽用CDの再生速度の切り換えはできません。
  音楽用CDの早送り/早戻し中は、およその再生位置が確認できる程度の音声が断続的に出ます。
- 再生 ► を押すと再生に戻ります。

音声付きで早く見る（早見再生）

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM

再生中に、

- 1回押すと、音声付きの約1.3倍速の早送りになります。
- 再生 ► を押すと再生に戻ります。

再生を一時的に止める（再生一時停止）

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM 音楽用CD

再生中に、

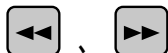
一時停止 ❚❚

- 再生が一時停止します。
- 再生 ► を押すと再生に戻ります。

ゆっくり見る（スロー /逆スロー再生）

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM

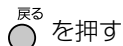
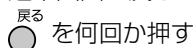
再生一時停止中に、

 、

- 押すたびに、再生速度が2段階で切り換わります。
- 再生 ► を押すと再生に、一時停止 ❚❚ を押すと再生一時停止に戻ります。

コマを進める/戻す（コマ送り/コマ戻し）

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM

再生一時停止中に、

- 押すたびに、コマが進み/戻ります。

ご注意

- 次のタイトルや映像の逆スロー 再生、コマ戻しはできません。
  - BD-Video、AVCHDの映像
- 次のタイトルや映像の逆スロー再生では、速度変更されません。
  - MPEG-4 AVC/H.264で記録された映像や、AF/AN/AEで録画したタイトル

見たいタイトルや場面までとばす(頭出し)

見たい／聞きたいところまでとばす(スキップ)

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM 音楽用CD

再生中に、

⏮、⏭

- 押すたびに(最大で連続10回まで)、チャプターやトラックがとばされます。

30秒単位で先にとばす(ワンタッチスキップ) 10秒単位で前に戻す(ワンタッチリプレイ)

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM

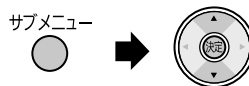
再生中に、

ワンタッチリプレイ ワンタッチスキップ

- ワンタッチスキップ
  押すたびに(最大で連続10回まで)、約30秒ずつ最大5分先の場面までとばされます。
- ワンタッチリプレイ
  押すたびに(最大で連続10回まで)、約10秒ずつ最大1分40秒前の場面まで戻ります。

番号や時間を指定してとばす(サーチ)

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM 音楽用CD

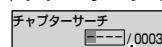
1 再生中または再生一時停止中に、
サブメニューを表示し、"サーチを行う"を選び、決定する

2 **希望のサーチを選ぶ**

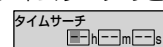
- 押すたびにサーチの種類が切り換わります。

- 再生中のHDDやディスクの種類によって、選べるサーチの種類が異なります。
  HDD：
  チャプター、タイム(時間)

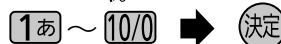
  ブルーレイディスク、DVD：
  チャプター、タイトル、タイム(時間)

  音楽用CD：
  トラック、タイム(時間)

(例) チャプターサーチのとき

サーチする番号/総数

タイムサーチのとき

サーチする時間/総時間
(h：時間、m：分、s：秒)

3 **番号または時間を入力し、決定する**

1あ ～ 10/0 ➡ 決定

入力を間違えたときは、 または 青 を押します。

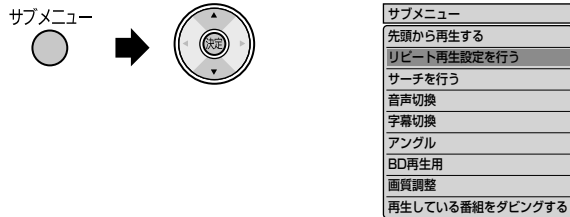
- 指定した番号または時間までとばされます。

ご注意

- とびこすチャプターやトラックがないときは、該当の頭出しはできません。
- リピート設定中に以下の操作を行ったとき、リピート範囲を超えた場合はリピートが解除されます。
  ・スキップ
  ・チャプター /タイトル/トラック/タイムサーチ
  ・ワンタッチスキップ
  ・ワンタッチリプレイ
- チャプターリピート設定中に以下の操作を行うと、その時点でチャプターリピートが解除されます。(DVD-Videoのみ)
  ・チャプター /タイトル/タイムサーチ
  ・ワンタッチスキップ
  ・ワンタッチリプレイ

繰り返して見る(リピート再生)

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM 音楽用CD

1 再生中に、
サブメニューを表示し、“リピート再生設定を行う”を選び、決定する

2
希望のリピート再生を選ぶ

- 再生中のHDDやディスクの種類によって、選べるリピート再生の種類が異なります。
  HDD、ブルーレイディスク、DVD：
  チャプター、タイトル

  音楽用CD：
  ディスク、トラック
- リピート再生が始まります。

3
リピート再生をやめるときは、手順2のときに、“オフ”を選ぶ

リピート再生をやめて、再生も停止するときは
停止■ を押します。

他の機器で作成したプレイリストを再生する(プレイリスト再生)

BD-RE BD-R -RW(VR) -R(VR) RAM

見るナビ画面表示中に、青○ を押すとプレイリストの見るナビ画面が表示されますので、再生したいプレイリストを選んでください。

- **本機では、プレイリストの作成や編集はできません。**

録画中の番組を最初から見る(追っかけ再生)

HDD

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら(停止させずに)番組の最初から見ることができます。

1 録画中、
HDDの見るナビ画面を表示する

HDD
2
録画中の番組( )を選ぶ(p.62の手順3)

3
追っかけ再生を始める

4
追っかけ再生をやめるときは

停止■

- 再生が停止します。(録画は続きます。)

このあと、録画も停止させるときは
1番組だけ録画している場合は → p.47
2番組同時録画している場合は → p.48

ご注意

- 録画開始直後の15秒程度は、追っかけ再生ができません。
- 追っかけ再生中に早送りなどを行って、再生が録画に追いついた場合は、自動的に再生が停止します。(録画は続きます。)
- 追っかけ再生中に頭出しを行って再生が録画に追いつくときは、その操作は実行できません。
- 追っかけ再生中に操作先(HDD、DISC、SD)を切り換えると、再生が停止します。

再生中の切り換え

音声(言語)、字幕(言語)、カメラアングルを切り換える

音声(言語)を切り換える

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM

再生中のタイトルに複数の音声(主音声/副音声など)や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

1 再生中に、
 を押して、希望の音声を選ぶ
- 押すたびに、音声(主音声、副音声など)や音声言語が切り換わります。

再生中にサブメニュー画面から切り換えることもできます。
1. 再生中に サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. (決定) で"音声切換"を選び、決定する
3. ブルーレイディスク ……… で希望の音声を選ぶ
   DVD ……………………… で希望の音声を選ぶ

字幕(言語)を切り換える

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM

再生中のタイトルに複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入/切を選んだりすることができます。
(本機で録画したタイトルの場合は、録画モードDRで録画したタイトルだけ切り換えできます。)

1 再生中に、
サブメニューを表示し、"字幕切換"を選び、決定する

サブメニュー
サブメニュー
- 先頭から再生する
- リピート再生設定を行う
- サーチを行う
- 音声切換
- 字幕切換
- アングル
- BD再生用
- 画質調整
- 再生している番組をダビングする

2 **希望の字幕を選ぶ**

- 押すたびに、字幕言語が切り換わります、または字幕が入/切します。(ボタンを押してから表示が切りかわるまで時間がかかることがあります。)

カメラアングル(見る角度)や映像を切り換える

HDD BD-RE BD-R BD-Video DVD-Video

再生中のタイトルに複数のカメラアングルや映像が記録または収録されているときは、映像を選んだり、見る角度を選ぶことができます。

1 再生中に、
サブメニューを表示し、"アングル"を選び、決定する

サブメニュー
サブメニュー
- 先頭から再生する
- リピート再生設定を行う
- サーチを行う
- 音声切換
- 字幕切換
- アングル
- BD再生用
- 画質調整
- 再生している番組をダビングする

2 **希望の映像やカメラアングルを選ぶ**

- 押すたびに、カメラアングルや映像が切り換わります。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

メモ
- カメラアングルが選べる場面では、画面に"🎥"が表示されます。(表示されないようにすることもできます。→ p.111)
- BD/DVD-Videoの場合、音声/字幕/カメラアングルの内容はディスクによって異なりますので、ディスクの説明書もご覧ください。

お好みの画質に切り換える

HDD BD-RE BD-R BD-Video -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVD-Video RAM

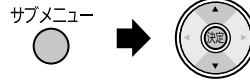
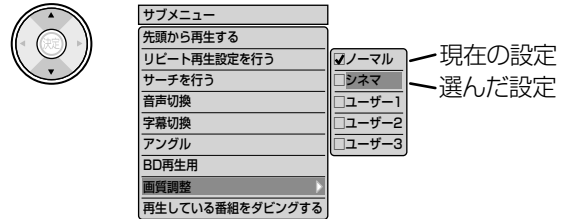
再生中の映像の画質を選ぶことができます。

画質調整で設定/調整できる項目（____はお買上げ時の設定）

ノーマル	通常の画質で再生するとき。
シネマ	映画の暗い場面などを見やすく再生したいとき。
ユーザー 1～3	お好みの設定で再生したいとき。（3通りまで設定可能）
ブライトネス	映像の明るさを調整するとき。（暗い） 0 ～ 15 （明るい）
コントラスト	映像の白黒の強弱を調整するとき。（弱い） −7 ～ 0 ～ +7 （強い）
カラー	映像の色の濃さを調整するとき。（薄い） −7 ～ 0 ～ +7 （濃い）
シャープネス	映像の輪郭の調整。（やわらかい）−6 ～ 0 ～ +6(くっきり)
ガンマ	暗くて見えにくい場面を調整するとき。（弱い） 0 ～ 5 （強い）
ノイズリダクション	再生映像のノイズを低減するとき。切 入
プログレモード	プログレッシブ出力時に、素材に合わせて最適な画質に変換するとき。Film(フィルム素材のとき) Video(ビデオ素材のとき)

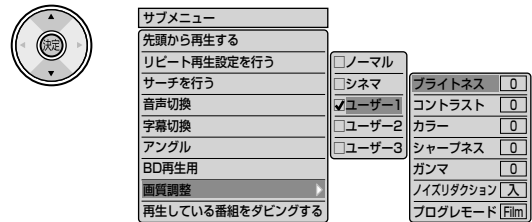
- プログレモードの素材について
  - Film(フィルム素材)
    ･･･映画のフィルムなどをもとに作成された映像で、通常は24コマ/秒で記録されています。
  - Video(ビデオ素材)
    ･･･テレビドラマやテレビアニメなどをもとに作成された映像で、30コマ/秒で記録されています。
- プログレッシブ映像に関する詳細は p.117 の「接続TV設定」をご覧ください。

お好みの画質に切り換えるときは

1 再生中に、
サブメニューを表示し、"画質調整"を選び、決定する

2 希望の設定を選ぶ

3 決定 を押して、決定する

ユーザー 1～3をお好みの画質に設定するときは

1 上の手順**2**で設定したいユーザーを選んだあと、
青 を押して、設定項目を表示する

2 希望の設定項目を選び、決定する

3 設定を変更し、決定する

4 決定したら、戻る を押す

見る（再生）

再生中の切り換え・つづき

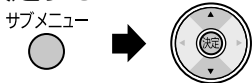
BD-Videoの子画面の映像・音声や字幕のスタイルを切り換える

（ピクチャー・イン・ピクチャー対応のみ） BD-Video
（字幕スタイル切換対応のみ） BD-Video

子画面(ピクチャー・イン・ピクチャー)対応のBD-Videoでは、再生する子画面の設定を選ぶことができます。

字幕スタイル対応のBD-Videoでは、字幕のスタイルを選ぶことができます。

- 子画面の再生のしかたは、BD-Videoの取扱説明書をご覧ください。

1 BD-Videoの再生中に、
サブメニューを表示し、"BD再生用"を選び、決定する

- 子画面の設定は、親画面/子画面の同時再生中にだけ設定できます。

2 **希望の項目を選び、決定する**

Secondaryビデオ切換
･･･ 子画面の映像を切り換えるとき。
Secondaryオーディオ切換
･･･ 子画面の音声を切り換えるとき。
字幕スタイル切換
･･･ 字幕のスタイルを切り換えるとき。

3 **希望の設定を選ぶ**

- 押すたびに設定が切り換わります。

BD-Videoのバーチャル・パッケージを利用する

（バーチャル・パッケージ対応のみ） BD-Video

バーチャル・パッケージに対応しているBD-Videoでは、他のメディア(ローカルストレージ)にデータをコピーして、再生しながらいろいろな機能を楽しむことができます。
本機では、SDカードをローカルストレージとして使用します。

- 必要な空き容量やコピー、再生のしかたは、BD-Videoの取扱説明書をご覧ください。
- SDカードの入れかたは、次ページをご覧ください。
- 他のデータが入ったSDカードや、他の機器でフォーマットされたSDカードを使用すると、正しく再生されないことがあります。
  その場合は、p.87をごらんになり本機でSDカードを初期化するか、他のSDカードをお使いください。
  初期化すると、記録された内容も消去されますので、お気を付けください。
- コピーされたデータでバーチャル・パッケージを再生中に本機からSDカードを抜くと、ディスクの再生が停止します。
- 再生中、映像や音声が停止することがあります。
- SDカードに記録されたバーチャル・パッケージの内容を消去するときは、p.87をご覧ください。

PINコードの入力画面が表示されたときは

BD-RE BD-R -RW(AVC) -R(AVC)

他社のブルーレイディスクレコーダーなどでディスクにPINコードが設定されているときは、本機で使用するときにPINコードの入力画面が表示されますので、設定されたPINコードを入力してください。(本機では、PINコードの設定や変更はできません。)

1 **PINコードを入力し、決定する**

 〜 ➡

ご注意
- Secondaryビデオ切換で子画面の映像を切り換えたときは、映像が切り換わるまでしばらく時間がかかります。
- PINコードとは、ディスクの視聴を制限する為の4桁のパスワードです。

JPEGで記録された写真や絵を見る

パソコンやデジタルカメラなどでJPEG形式の写真や絵を記録したCD-RW/-RやSDカードを本機で再生することができます。
また、JPEG形式の写真や絵を記録したUSB機器と本機をUSBケーブルで接続すると、本機で再生することができます。

SDカードの出し入れ

SD

入れるときは

1 **SDカードのラベル面を上にし、角がカットされた側を右にして、奥まで（止まるまで）まっすぐ差し込む**

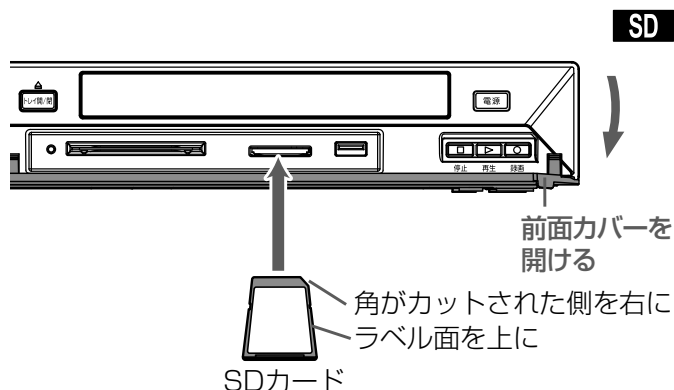
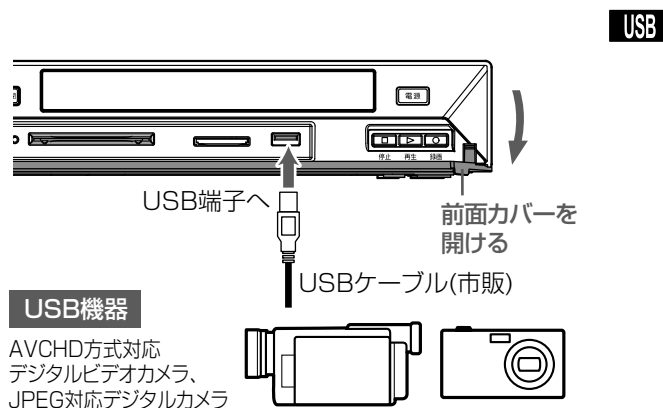
- SDカードの読み込みが完了すると、本体表示部に"▄"が表示されます。

取り出すときは

1 **SDカードの中央部分を押してロックをはずし、まっすぐに引き出す**

USB機器との接続

USB

USB端子へ
前面カバーを
開ける
USBケーブル(市販)
USB機器
AVCHD方式対応
デジタルビデオカメラ、
JPEG対応デジタルカメラ

- 接続する機器で専用のケーブルが指定されている場合は、そのケーブルを使用してください。

接続のしかた

1 **USBケーブルを本機とUSB機器に接続する**

- 本体表示部に"•⇇"が表示されます。
- 接続した機器に設定画面が表示されることがあります。その場合は、パソコンを接続するモードに設定してください。（くわしくは、接続するUSB機器の取扱説明書をご覧ください。）
- 認識するまでに、数十秒かかる場合があります。

接続を解除するときは

1 **USBケーブルを本機からはずす**

SDカードについて

- 本機は、SD規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたSDHCカードと、FAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDカードに対応しています。
- 4GB以上のSDカードは、SDHCカードのみ使用できます。全てのSDHCカードを保証するものではありません。
- miniSDカード、microSDカードを使用するときは、必ず専用のアダプターを装着してご使用ください。
- パソコンでフォーマットされたSDカードは、本機では使用できないことがあります。

USB機器について

- 本機で利用できるUSB機器は、USBマスストレージクラス（大容量データ記憶装置の1つに分類されるUSBのデバイスタイプ）に対応し、JPEG対応のデジタルカメラまたはAVCHD方式対応のデジタルビデオカメラだけです。
- 上記以外のUSB機器は接続しないでください。USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。また、本機とUSB機器をUSBハブ経由やUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は、保障しておりません。
- 本機のUSB端子を使用して、携帯電話やポータブルオーディオプレーヤーなどの充電は行わないでください。本体の故障の原因となります。

ご注意

- **SDカードやUSB機器は、レコーダの全ての動作を停止させてから抜いてください。**
- **SDカードやUSB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。SDカード、USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。**
  - **本機の電源を切ったり、電源コードを抜く**
  - **SDカードやUSBケーブルを抜く**
- SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み（ダビング）を行ってください。

JPEGで記録された写真や絵を見る・つづき

写真や絵を連続して再生する(スライドショー)

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 JPEGの見るナビ画面を表示する

【CDの場合】

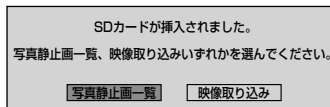
① 再生したいディスクを入れる p.36

② 見るナビ画面を表示する

【SDカードの場合】

① 再生したいSDカードを入れる 前ページ

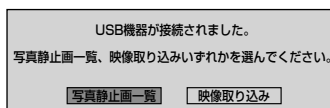
② 操作先(SD)を選び、見るナビ画面を表示する

選択画面が表示されるときは、 で"写真静止画一覧"を選んで決定します。

SDカードが挿入されました。
写真静止画一覧、映像取り込みいずれかを選んでください。
【USB機器の場合】

① 再生したいUSB機器を接続する 前ページ

- 接続すると、見るナビ画面が表示されます。

選択画面が表示されるときは、 で"写真静止画一覧"を選んで決定します。

USB機器が接続されました。
写真静止画一覧、映像取り込みいずれかを選んでください。
写真静止画一覧　映像取り込み

3 見たい写真/絵 (ファイル)を選ぶ

- 選んだ写真/絵(ファイル)と、それ以降に収録されているファイルが連続再生されます。

で の付いたタイトルを選び、決定します。

別のページを表示するときは

緑(前ページ)、黄(次ページ)を押します。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

メモ

- 1つあたりのファイルの再生時間(表示間隔)は5秒です。10秒に変更することもできます。p.111
- JPEGの見るナビ画面には、JPEG形式のファイルだけが表示されます。
- 再生できないファイルには、"⃠"が表示されます。
- 写真や絵の縦横比によっては、上下左右に黒帯が表示されることがあります。
- JPEG再生中に録画予約の録画が始まると、JPEG再生は自動的に停止します。
- 録画中やダビング中は、JPEG再生はできません。

本機で再生できるJPEG形式について

4 **再生を始める**

決定 または 再生 ►

再生中の写真/絵を回転させたいときは
再生中に、緑(左回転)、黄(右回転)、または ◎ を押します。
(回転させた情報は記憶されません。)

ガイド表示の表示/非表示を切り換えたいときは
再生中に、赤 または 画面表示 を押すたびに、表示/非表示が切り換わります

5 **再生を一時停止、停止するときは**

一時停止 ❚❚

- 再生が一時停止します。
(再生 ► を押すと、再生に戻ります。)

青 または 停止 ■

- 再生が停止し、見るナビ画面に戻り、停止したファイルが選ばれています。

- 最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して見るナビ画面に戻ります。
- JPEG再生の場合、停止位置は記憶されません。

本機で再生できるJPEG形式について

- 拡張子に「jpg(JPG)」、「jpeg(JPEG)」が付いた、Exif 2.1準拠のJPEG圧縮データだけが再生できます。
ただし、拡張子が「jpeg(JPEG)」のファイルは、CD-RW/-Rに記録されたもののみ再生可能です。また、上記の拡張子が付いたファイルでも、JPEG形式で記録されていないものは、再生するとノイズが出ることがあります。
- 最大255フォルダー、999ファイルまで対応しています。
- 画素数は、34×34 ～ 8192×8192まで対応しています。画素数の小さなファイルを再生した場合は、拡大して表示されます。
- 一覧のフォルダー /ファイル名は、半角で8文字まで表示されます。
- 使用できるディスクは、ISO9660でフォーマットされているCD-RW/-Rだけです。
- 記録状態によっては、正常に再生できないことがあります。
- プログレッシブ形式のJPEGファイルは再生できません。
- Motion JPEGには対応していません。

ご注意

- JPEG形式以外のファイルは再生できません。
- 記録状態などによっては、リストに表示されるファイルでも再生できないことがあります。
- JPEG再生中に再生できないファイルがあった場合は、再生を中止して見るナビ画面に戻ります。
- USB機器からJPEG再生中または映像取り込み(ダビング)中に、“USB機器接続に異常が発生しました。USB機器をはずしてください。”というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。その場合は、USBケーブルをいったんはずし、再度接続しなおしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。

AVCHD方式対応デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画を見る

ハイビジョン対応デジタルビデオカメラなどでディスクに記録されたAVCHD方式のハイビジョン画質の動画を、本機で再生することができます。（録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけが再生可能です。）
また、本機のHDDにダビングしたAVCHD方式のハイビジョン画質の動画を再生することができます。

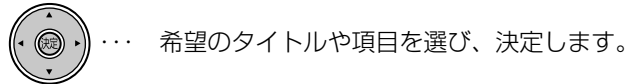
ディスクに記録されたAVCHD方式のハイビジョン画質の動画を再生する

DISC(AVCHD)

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 再生したいディスクを入れる p.36

2 操作先をDISCに切り換え、再生を始める

ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合は
ディスクによってメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクを録画した機器の説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

・・・ 希望のタイトルや項目を選び、決定します。

3 再生を停止するときは

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

本機のHDDにダビングしたAVCHD方式のハイビジョン画質の動画を再生する

HDD

1 HDDの見るナビ画面を表示する

2 見るナビ（🎥）画面に切り換える

- 見るナビ（🎥）画面は、本機のHDDにダビングしたAVCHD方式の動画がない場合は表示されません。

3 見たいタイトルを選んで、再生する（p.62の手順**3**、**4**）

4 再生を停止するときは

停止 ■

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

ご注意

- AVCHD Ver. 2.0については、本機では対応していません。
- AVCHD方式準拠でない動画は、再生できません。
- SDカードやUSB機器に記録されたAVCHD方式の動画は、本機で直接再生することはできませんが、本機のHDDに取り込む（ダビングする）ことができます。
- 以下の場合、1タイトルとして再生されます。
  - 同じ録画モード（録画品質）で録画した動画
  - 同じ日付に録画した動画

再生についての補足説明

再生全般

- **ブルーレイディスク/DVDの2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。**
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 録画モードをDRで録画したタイトルを再生しているときは、タイトルの変わり目で画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- コマ戻し中は、タイトルのつなぎ目部分でコマ飛びして再生されないことがあります。
- ディスクの再生が終わると、最後の場面で再生一時停止となったりディスクメニューが表示されたりすることがあります。
  この状態が長く続くと、テレビ画面が焼き付けを起こすことがありますので、お気を付けください。
- ディスクによっては、つづき再生、再生速度の切り換え、頭出し、言語やカメラアングルの切り換え、リピート再生などの操作が、本機ではできないことがあります。
- ファイナライズ中や初期化中は、再生できません。

見るナビ画面

- DVD-RW(Video)/-R(Video)をファイナライズしたディスクは、見るナビ画面を表示できません。
  ディスクメニューから再生してください。
  (ファイナライズについては → p.85)
- リピート再生中に見るナビ画面を表示すると、リピート再生が解除されます。
- ダビングしたタイトルは、チャンネル番号が“−−ch”になることがあります。

つづき再生(リジューム停止)

- つづき再生が始まる位置は、停止位置によって多少ずれることがあります。

音声/字幕/カメラアングルの切り換え

音声/字幕

- ビデオソフトによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。
- 音声言語を切り換えると、一瞬映像が止まったり黒画面になったりすることがあります。
- 本機の電源を切ったりディスクトレイを開けたりすると、設定が“セットアップ”画面の“再生設定”−“音声言語設定”の設定に戻ります。(ビデオソフトによっては、そのディスクで決められている言語になります。)
- “セットアップ”画面の“音声出力設定”で“デジタル出力設定”を“自動”に設定して二重音声をビットストリーム/PCM (光)端子から出力しているときは、再生時に本機で音声を切り換えることはできません。
  この場合は、設定を“PCM”にするか、アンプ側で切り換えてください。
- 字幕設定を変更したときは、切り換わるまで多少時間がかかることがあります。
- いろいろな速度での再生中は、字幕は表示されません。

カメラアングル

- 変更したときは、切り換わるまでに多少時間がかかることがあります。
- 本機の電源を切ったときやディスクトレイを開けたときは、設定が“1”に戻ります。

本機でできる編集について

本機で編集できる機能について

使える機能　○：できる　×：できない　ー:該当なし

ディスク		HDD	BD-RE BD-R	-RW (VR) -R (VR)	-RW (AVC) -R (AVC)	-RW (Video) -R (Video)
タイトルの編集	チャプターマークの追加·削除	○	○	○	○	ー
	1タイトルの削除	○	○	○	○	ー
	複数タイトルの一括削除	○	○	○	○	ー
	タイトルの不要部分の削除 (部分削除)	○	×	×	×	ー
	タイトルの分割	○	×	×	×	ー
	タイトル名の変更	○	○	○	○	ー
	ユーザーの変更	○	ー	ー	ー	ー
	タイトルの保護/保護解除	○	○	○	○	ー
プレイリストの作成		×	×	×	×	ー
ディスクの編集	初期化 (全消去/部分消去)	○	ー	ー	ー	ー
	初期化 (再フォーマット)	ー	○ (REのみ)	○ (RWのみ)	○ (RWのみ)	○ (RWのみ)
	ディスク名の変更	ー	○	○	○	ー
	ディスクの保護/保護解除	ー	○	○	○	ー
ファイナライズ		ー	ー (RE) ○ (R)	○ ※1	○	ダビング後に自動ファイナライズ

※1　DVD-RW(VR)のみ、本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除することができます。

● 上記のほかに、本機ではSDカードの初期化やローカルストレージの消去をすることができます。p.87
（ローカルストレージについては → p.70）

ダビングすると「ムーブ（移動）」になる部分を含んでいるタイトルの編集について

- 「ムーブ（移動）」になる部分を一部でも含んでいるタイトルをダビングする場合は、「ムーブ（移動）」でダビングされます。
- HDDに録画されたタイトルで、「ムーブ（移動）」になる部分だけを部分削除した場合や、「ムーブ（移動）」になる部分と「コピー」になる部分を分割した場合でも、部分削除・分割後のタイトルは「ムーブ（移動）」になります。（「コピー」にはなりません。）

ご注意

- **タイトルやディスクが保護されているときや、ダビング中は、上記の編集はできません。**
- HDDの録画中は、次の編集ができます。
  - HDD ･･････････録画済みのタイトル：チャプターマークの追加·削除、タイトル名の変更、ユーザーの変更、タイトルの保護/保護解除
    録画中のタイトル　：チャプターマークの追加
  - BD-RE/-R ･････チャプターマークの追加·削除、タイトル名の変更、タイトルの保護/保護解除
  - DVD-RW/-R ･･･チャプターマークの追加·削除、タイトル名の変更、タイトルの保護/保護解除
- BD-RE/-Rの録画中は、次の編集ができます。
  - HDD ･･････････チャプターマークの追加·削除、タイトルの部分削除、タイトルの分割、タイトル名の変更、ユーザーの変更、タイトルの保護/保護解除
  - BD-RE/-R･･　録画済みのタイトル：タイトル名の変更、タイトルの保護/保護解除
    録画中のタイトル　：チャプターマークの追加
- 一部のBD-Rでは、本機で編集できない場合があります。

タイトルを消去・編集する

チャプターマークを手動で追加・削除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

チャプターマークを追加するときは

タイトルの録画中、録画一時停止中、通常再生中、通常再生の一時停止中に追加できます。

1 チャプターマークを追加したい場面が映ったら、チャプター を押す

- チャプターマークが追加されます。
- 追加できるチャプター数については → p.119

チャプターマークを削除するときは

通常再生の一時停止中に、削除できます。

1 通常再生中に、スキップで削除したいチャプターまでとばす

⏮、⏭

2 すぐに、再生を一時停止する

一時停止 ⏸

3 消去 を押す

- チャプターマークが削除されます。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

ご注意

- タイトルの最初に記録されているチャプターマークは削除できません。

メモ

- チャプターマークは、録画したタイトルの始めに自動的に記録されます。録画一時停止状態から再び録画を始めたときは、自動的には記録されません。
- HDDの場合は、録画中にチャプターマークを自動追加することもできます。p.112

タイトルを消去・編集する・つづき

ご注意
● 削除されたタイトルは、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

不要なタイトルを1タイトルだけ削除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 見るナビ画面を表示し、不要なタイトルを選ぶ p.61、62

2 選んだタイトルを削除する

① 消去 を押す

② 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

● タイトルが削除されます。

3 削除が終わったら、通常画面に戻す

戻る

複数の不要なタイトルを一括削除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 見るナビ画面を表示し、不要なタイトル(1タイトル目)を選ぶ p.61、62

2 一括削除するタイトルを選び、削除する

① サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

② “複数番組削除”を選び、決定する

● 見るナビ上で一括削除するタイトル(1タイトル目)の左に“✔”が表示されます。

③ p.62 の手順3、p.63 の手順3を行い、削除するタイトル(2タイトル目)を選ぶ
(ラベルの切り換えはできません。)

④ 決定 を押して、決定する

● 見るナビ上で一括削除するタイトル(2タイトル目)の左に“✔”が表示されます。

⑤ 手順③、④を繰り返し、一括削除するタイトルに“✔”を表示させる

● 最大20タイトルまで一度に削除できます。

☞ 削除を取り消すときは、“✔”のタイトルを選んで決定し、“✔”を消します。

⑥ 消去 または 青 を押して、一括削除するタイトルを確定する

☞ 確定せずにやめるときは、確認メッセージの“いいえ”を選び、決定する。

⑦ 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

● タイトルが一括削除されます。

3 削除が終わったら、通常画面に戻す

戻る

メモ
● 録画中にタイトルの削除はできません。

タイトルを削除したときの残量時間について

● HDD BD-RE -RW(VR) ・・・・・・・・・・・・・・ タイトルを削除すると、残量時間が増えます。
● BD-R -R(VR) -RW(AVC) -R(AVC) ・・・・・ タイトルを削除しても、残量時間は増えません。

DVD-RW(AVCREC™)の残量時間を増やしたいときは、初期化(再フォーマット)p.87を行ってください。ただし、初期化を行うと録画内容は消去されます。

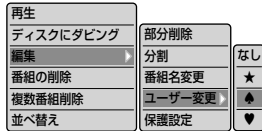
ユーザーを変更する

HDD

1 見るナビ画面を表示し、ユーザーを変更するタイトルを選ぶ p.61、62

2 選んだタイトルのユーザーを変更する

① サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

② "編集"を選び、決定する

↓

"ユーザー変更"を選び、決定する

↓

希望のユーザーのマークを選び、決定する

（繰り返し）

- ユーザーは3人まで選べます。

☞ 確認メッセージが表示されるときは、 で"はい"を選び、決定します。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

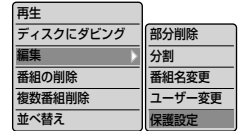
タイトルを保護する・保護を解除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 見るナビ画面を表示し、保護または保護を解除するタイトルを選ぶ p.61、62

2 選んだタイトルを保護する、または保護を解除する

① サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

② "編集"を選び、決定する

↓

"保護設定"または"保護解除"を選び、決定する

（繰り返し）

- タイトルを保護すると、見るナビ画面のタイトル名に" "が表示されます。

☞ 確認メッセージが表示されるときは、 で"はい"を選び、決定します。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

保護されたタイトルでできる機能について

使える機能
○：できる
×：できない

機能	
チャプターマークの追加·削除	×
1タイトルの削除	×
複数タイトルの一括削除	×
タイトルの不要部分の削除（部分削除）	×
タイトルの分割	×
タイトル名の変更	×
ユーザーの変更	×
HDDのダビング10、1回だけ録画可能タイトルのダビング	×
HDDの制限なしに録画可能タイトルのダビング	○
HDDの初期化（全消去）	○
HDDの初期化（部分消去）	保護されていないタイトルのみ ○
ディスクの初期化	○

メモ

- ユーザーのマークは、"ユーザーアイコン設定"メニューで、ユーザー 1～3に対し16種類の中から選ぶことができます。（マークの重複はできません。） p.110

タイトルを消去・編集する・つづき

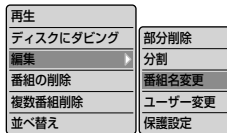
タイトル名を変更する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 見るナビ画面を表示し、タイトル名を変更するタイトルを選ぶ p.61、62

2 選んだタイトルのタイトル名を変更する

① サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

② "編集"を選び、決定する

↓

"番組名変更"を選び、決定する

（繰り返し）

確認メッセージが表示されるときは、 で"はい"を選び、決定します。

③ 見るナビ画面上で、タイトル名を変更する（文字の入力のしかたは、右を参照）

④ すべての文字入力が終わったら、文字入力を終了する

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

文字入力のしかた

入力可能な最大文字数について

- **タイトル名、ディスク名**
  ･･･全角で31文字分（半角で62文字分）まで。

入力した結果はテレビ画面に表示されます。

表示される画面や表示によって最大表示可能数が異なり、後半部分が表示されないことがありますので、お気を付けください。

未確定のまま入力できる文字数は、全角12文字までです。

一覧などで表示可能な最大文字数について

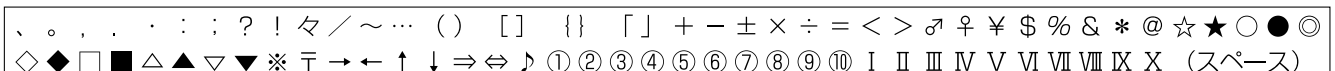
- **見るナビ画面のタイトル名**
  ･･･全角23文字分（半角46文字分）まで。
- **画面表示を表示させたときのタイトル名**
  ･･･全角18文字分（半角36文字分）まで。
- **DVD-RW（Video）/-R（Video）のファイナライズ後に表示されるDVDメニューのタイトル名**
  ･･･全角12文字分（半角24文字分）まで。
- **DVD-RW（Video）/-R（Video）のファイナライズ後に表示されるDVDメニューのディスク名**
  ･･･全角24文字分（半角48文字分）まで。

入力できる文字の種類

ボタン	文字の種類			
	漢字 （全角かな）	カナ （半角）	英字 （半角）	数字 （半角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ		1
2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C	2
3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O	6
7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z	9
11	わをんゎー(長音) 記号 ※2	ワヲンー(長音)	記号 ※3	
10/0	(濁音/半濁音の切換) ※1	ﾞ ﾟ		0

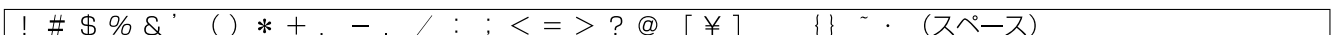
※1 押すたびに、濁音(゛)、半濁音(゜)が切り換わります。（例）か → が → か → ･･･、 は → ば → ぱ → は → ･･･

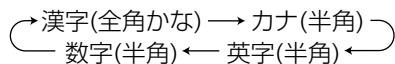
※2 全角記号一覧が表示され、次の全角記号の中から希望の記号を選んで入力することができます。

、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ 々 ／ ～ … （ ） ［ ］ ｛ ｝ 「 」 ＋ － ± × ÷ ＝ ＜ ＞ ♂ ♀ ￥ ＄ ％ ＆ ＊ ＠ ☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ ⇒ ⇔ ♪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ （スペース）

※3 半角記号一覧が表示され、次の半角記号の中から希望の記号を選んで入力することができます。

! # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] _ { } ~ ･ （スペース）

文字入力に使うボタン

赤

- 押すたびに、次のように文字の種類が切り換わります。

  漢字(全角かな) → カナ(半角) → 英字(半角) → 数字(半角) → 漢字(全角かな)

  (赤)[漢字] (ガイド表示)

  切り換えた状態は、画面下側のガイド表示に表示されます。
- 漢字、全角カタカナは、“漢字”で入力したあとに変換します。

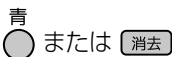
1あ～11わをん（記号 #）

- 押すたびに入力文字が切り換わります。(文字の割り当ては前ページの表を参照。)

緑、黄

- “漢字”で入力中(未確定状態のとき)は、押すたびに前/次候補を表示します。
- “英字”、“数字”で入力中は、押すたびに半角／全角が切り換わります。

- カーソルを左右に移動します。
- 確定状態でカーソルが最後尾にあるときに ▶ を押すと、スペースが入ります。

青 または 消去

- 入力中の文字やカーソルで選んでいる文字を削除します。
- 確定状態でカーソルが最後尾にあるときは、左横の文字にカーソルが移動します。

決定

- “漢字”で入力中(未確定状態のとき)は、変換中の文字を確定します。
- それ以外のときは、すべての文字を確定させて、文字入力を終了します。

戻る

- 文字入力を途中でやめます。

漢字に変換するときは

(例)「かよう」と入力後に「火曜」と漢字変換するとき

1 漢字入力モードに切り換える

赤

2 “かよう”を入力後に、“火曜”に変換する

2か (1回) — カーソル(入力中)：か

8や (3回) — 未確定：かよ

1あ (3回) — かよう

緑 黄 (出るまで) — 変換中：火曜

決定 — 確定：火曜

次の文字が同じボタン上にあるときは

▶ を押すと、カーソルが1文字右へ移動します。

そのあと、同じボタンを押して入力を続けてください。

- 数字の場合(同じ番号を続けて入力する場合)は、この操作は不要です。

記号を入力するときは

1 記号一覧を表示する

11わをん（記号 #） (記号一覧が出るまで何回か押す)

2 希望の記号を選び、決定する

入力しないで記号一覧を消すときは、

青 または 消去 を押します。

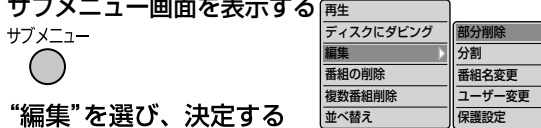
消去・編集する

ご注意

- 入力または表示可能な漢字コードは、JIS第1水準、JIS第2水準のみです。
- 本機でBD-RE/BD-Rのタイトル名やディスク名を変更した場合、HDD→BD-RE/BD-Rにダビングした場合、または他の機器で録画されたBD-RE/BD-Rの場合は、本機では一部の文字が以下のように表示されます。
  - カナ(半角)文字は、全角カタカナで表示されます。
  - ①～⑩、Ⅰ～Ⅹなどの機種依存文字は、空白(全角スペース)で表示されます。

タイトルを消去・編集する・つづき

ご注意

● 削除された部分は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

タイトルの不要な部分を削除する（部分削除）

HDD

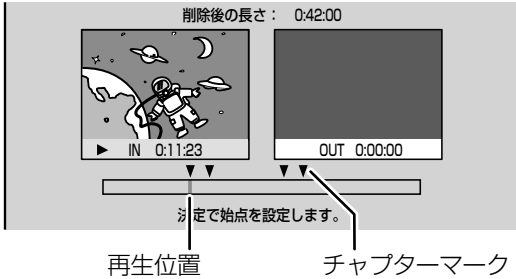
1 見るナビ画面を表示し、部分削除するタイトルを選ぶ p.61、62

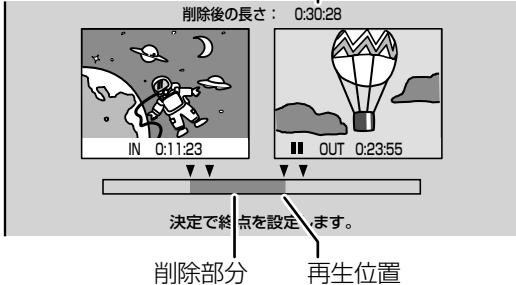
2 選んだタイトルの“番組の部分削除”画面を表示する

① サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

② “編集”を選び、決定する

③ “部分削除”で、そのまま決定する

確認メッセージが表示されるときは、 で“はい”を選び、決定します。

3 IN側の映像を見ながら、不要な部分の開始位置を探し、決定する

4 同様に操作して、
OUT側の映像を見ながら、不要な部分の終了位置を探し、決定する

● 選択メニューが表示されます。

5 同じタイトルの別の部分を削除するときは、

① 選択メニューの“続けて編集する”で、そのまま決定する

② 左の手順**3**、**4**を繰り返す

6 不要な部分の選択が終わったら、

① 選択メニューの“削除結果を確認する”を選び、決定する

● OUT側で、削除結果が連続再生（※）されます。

② 確認が終わったら、再生を停止する

停止

③ 選択メニューの“削除を実行する”を選び、決定する

④ 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

● 不要な部分が削除されます。
● 通常画面に戻ります。

続けて部分削除したい場合は、
手順**1**から**6**を繰り返します。

※ **部分削除の開始/終了位置の検索や、削除結果の確認再生をするときは**

● 次の再生が利用できます。p.65、66
- 再生
- 早送り/早戻し
- 再生一時停止
- スロー /逆スロー再生
- ワンタッチスキップ
- ワンタッチリプレイ
- スキップ（再生一時停止中からでもできます）

● 再生一時停止中にコマ送り/コマ戻しをするときは、赤（コマ送り）、青（コマ戻し）を押します。

● 再生一時停止中に 停止 を押すと、タイトルの先頭に移動させることができます。（開始/終了位置の検索時のみ）

ご注意

● **分割されたタイトルは、元に戻せません。録画内容をよく確認してから分割してください。**

タイトルを分割する

HDD

1 見るナビ画面を表示し、分割するタイトルを選ぶ p.61、62

2 選んだタイトルの“番組の分割”画面を表示する

① サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

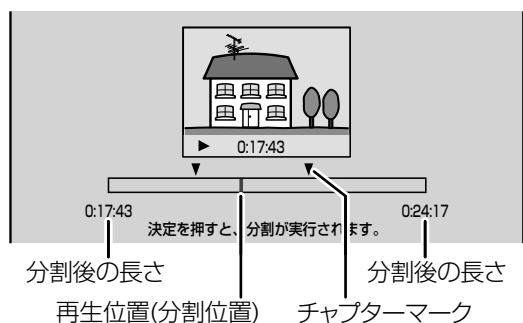
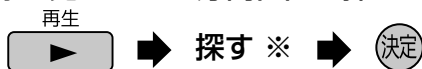
再生	
ディスクにダビング	部分削除
編集 ▶	分割
番組の削除	番組名変更
複数番組削除	ユーザー変更
並べ替え	保護設定

② “編集”を選び、決定する
↓
“分割”を選び、決定する

（繰り返し）

☞ 確認メッセージが表示されるときは、 で“はい”を選び、決定します。

3 映像を見ながら、分割位置を探し、決定する

再生

4 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

● タイトルが分割されます。
● 通常画面に戻ります。

☞ 続けて分割したい場合は、手順**1**から**4**を繰り返します。

※ 分割位置の検索をするときは

● 次の再生が利用できます。p.65、66
- 再生
- 早送り/早戻し
- 再生一時停止
- スロー /逆スロー再生
- ワンタッチスキップ
- ワンタッチリプレイ
- スキップ（再生一時停止中からでもできます）

● 再生一時停止中にコマ送り/コマ戻しをするときは、赤（コマ送り）、青（コマ戻し）を押します。

● 再生一時停止中に 停止 ■ を押すと、タイトルの先頭に移動させることができます。

ご注意

● ディスクトレイを開いているときは、“部分削除”や“分割”はできません。トレイを閉じてから行ってください。
● 部分削除で指定した開始/終了位置や分割で指定した分割位置と、実際に編集される箇所とは、1秒程度ずれることがあります。
● 部分削除の終了位置を設定する場合、チャプターマーク位置から先の数秒間は終了位置を設定できないことがあります。この部分を終了位置に設定したい場合は、次の操作を行って該当のチャプターマークを削除してください。
また、分割位置を設定する場合、チャプターマーク位置の手前の数秒間および先の数秒間は分割位置を設定できないことがあります。この部分を分割位置に設定したい場合は、次の操作を行って該当のチャプターマークを削除してください。

1. 通常画面に戻るまで 戻る を何回か押して、いったん部分削除または分割の操作を中止する
（確認メッセージが表示されるときは、決定 で“はい”を選び、決定します。）
2. 手動で該当のチャプターマークを削除する p.77
3. もう一度、部分削除または分割の操作を行う

ディスクを編集する

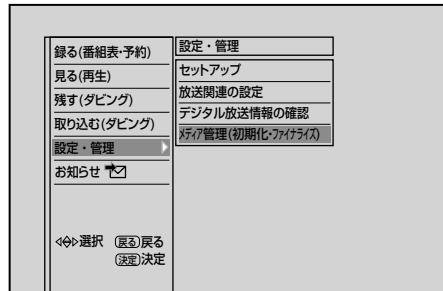
ディスク名を変更する

BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 “メディア管理”画面を表示する

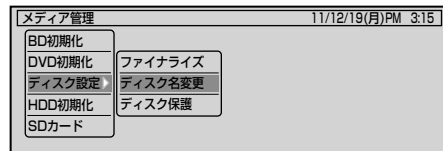
① 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

② “設定・管理”を選び、決定する
↓
“メディア管理(初期化・ファイナライズ)”を選び、決定する

(繰り返し)

2 ディスク名を変更する

① “ディスク設定”を選び、決定する
↓
“ディスク名変更”を選び、決定する

(繰り返し)

メディア管理　11/12/19(月)PM 3:15
BD初期化
DVD初期化
ディスク設定
HDD初期化
SDカード
ファイナライズ
ディスク名変更
ディスク保護

② 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

③ ディスク名を変更する(文字の入力のしかたは → p.80)

④ すべての文字を確定したら、決定 を押して文字入力を終了する

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

ディスクを保護する・保護を解除する

BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 上の手順1を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 ディスクを保護する・保護を解除する

① “ディスク設定”を選び、決定する
↓
“ディスク保護”または“ディスク保護解除”を選び、決定する

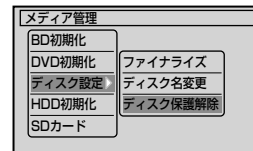
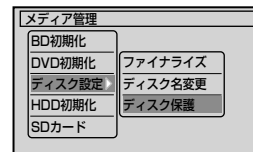
(繰り返し)

メディア管理
BD初期化
DVD初期化
ディスク設定
HDD初期化
SDカード
ファイナライズ
ディスク名変更
ディスク保護

メディア管理
BD初期化
DVD初期化
ディスク設定
HDD初期化
SDカード
ファイナライズ
ディスク名変更
ディスク保護解除

② 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

他のDVDビデオプレーヤーなどで再生できるようにする(ファイナライズ)

ご注意
- **ファイナライズ後は録画や編集ができなくなります。(DVD-RW(VR)以外は解除もできません。)録画内容をよく確認してからファイナライズしてください。**

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

本機で録画したディスクをファイナライズするときは

BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) (-RW(Video) -R(Video))

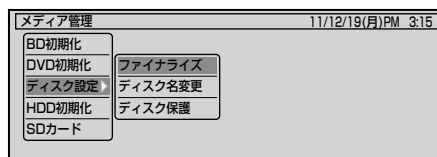
本機で録画したディスクをファイナライズすると、その録画方式に対応した他のブルーレイディスク/DVDプレーヤーやレコーダー、パソコンなどで再生することができます。

- **ファイナライズは数分から数十分かかります。(録画時間が短い場合や録画したタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。)**

BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) のときは

1 前ページ の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 ファイナライズを始める

① “ディスク設定”を選び、決定する

② “ファイナライズ”で、そのまま決定する

決定

③ 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- ファイナライズが始まります。
- ファイナライズ中は、途中で中止できません。
- ファイナライズの進捗表示は目安です。ディスクによっては、90%以降の表示の進捗がかなり遅くなることがあります。

- ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

-RW(Video) -R(Video) のときは

- **ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。手動でファイナライズすることはできません。**
- ファイナライズ後は、見るナビが利用できなくなります。
- ファイナライズ後は、DVDメニューが作成されますので、再生するときはDVDメニューから希望のタイトルを選んでください。

本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除するときは

-RW(VR)

本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)の場合だけ、本機でファイナライズを解除することができます。解除すると、再び録画や編集をすることができます。
上の手順**2**のときに、“ファイナライズ解除”でそのまま決定します。

ご注意
- **ファイナライズ中/解除中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本体が故障する原因となります。**
- 他機で録画・ファイナライズされたディスクは、本機でファイナライズやファイナライズの解除ができないことがあります。

メディアを消去・初期化する(全消去/部分消去、フォーマット)

ご注意

- **初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。 録画内容をよく確認してから初期化してください。**

HDDの録画内容を全部または一部消去する (HDDの初期化)

HDD

1 p.84 の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 HDDの録画内容を全部または一部消去する

① “HDD初期化”を選び、決定する
↓
希望の消去方法を選び、決定する

メディア管理 11/12/19(月)PM 3:15
BD初期化
DVD初期化
ディスク設定
HDD初期化
SDカード
全消去
部分消去

(繰り返し)

全消去‥‥‥すべて消去するとき。
部分消去‥‥保護されたタイトル以外を消去するとき。

② 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

●初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

BD-REの録画内容を消去して再フォーマットする(ブルーレイディスクの初期化)

BD-RE

1 p.84 の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 BD-REを再フォーマットする

① “BD初期化”で、そのまま決定する
↓
“BDAV方式”で、そのまま決定する

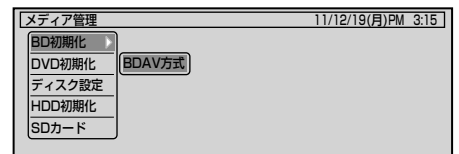
(繰り返し)

② 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

●初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

ご注意

- **初期化中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。
ディスク・カードの破損や本体が故障する原因となります。**

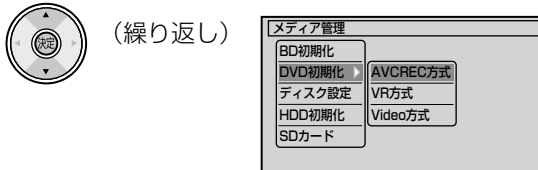
DVD-RWの録画内容を消去して再フォーマットする(DVDの初期化)

-RW

1 p.84 の「ディスク名を変更する」の手順1を行って、"メディア管理"画面を表示する

2 DVD-RWを再フォーマットする

① "DVD初期化"を選び、決定する
↓
希望の録画方法を選び、決定する

（繰り返し）

- 録画方式については → p.37

② 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。
- 初期化が終わると終了画面が表示されたあと、自動的に通常画面に戻ります。

SDカードの録画内容を消去して再フォーマットする

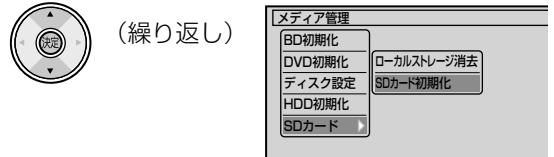
BD-Videoのバーチャル・パッケージの内容を消去する

SD

1 p.84 の「ディスク名を変更する」の手順1を行って、"メディア管理"画面を表示する

2 SDカードを再フォーマットする、またはBD-Videoのバーチャル・パッケージ p.70 の内容を消去する

【SDカードを再フォーマットするとき】

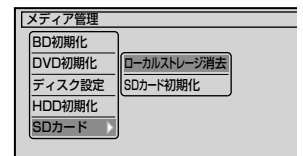
① "SDカード"を選び、決定する
↓
"SDカード初期化"を選び、決定する

（繰り返し）

② 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。
- 初期化が終わると終了画面が表示されたあと、自動的に通常画面に戻ります。

【BD-Videoのバーチャル・パッケージの内容を消去するとき】

① "SDカード"を選び、決定する

② "ローカルストレージ消去"で、そのまま決定する

③ 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

- ローカルストレージ領域の消去が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 消去中は、途中で中止できません。
- 消去が終わると終了画面が表示されたあと、前画面に戻ります。通常画面に戻るには、戻る を数回押してください。

メモ

- 新品(未使用)で初期化されていないBD-RE/BD-R/DVD-RWを初期化(フォーマット)するときは → p.36、37
- 新品(未使用)のDVD-Rの録画方式を変更するときは → p.37

消去・編集する

消去・編集についての補足説明

ファイナライズ/ファイナライズ解除

- ファイナライズ中やファイナライズ解除中に録画予約の開始時刻になったときは、録画予約がキャンセルされます。
- チャプターの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- DVDプレーヤー/レコーダーやパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- ファイナライズ中/解除中に停電したときは
  - BD-RE/DVD-RWは、初期化が必要になることがあります。(初期化をすると、録画内容が消去されます。)
  - BD-R/DVD-Rは、そのディスクが使用できなくなることがあります。

初期化(フォーマット)

- 初期化中に録画予約の開始時刻になったときは、録画予約がキャンセルされます。
- 他機でファイナライズされたディスクは、本機で初期化できないことがあります。

メモ

本機でできるダビングについて

こんなときは、この方法でダビングしましょう

手間なしダビング p.92	再生中のタイトルを、タイトルの最初から終わりまでダビングする方法です。タイトル名もダビングされます。
ダビングリストから ダビング p.94	タイトルをダビングリストに登録してダビングする方法です。 ● **一括ダビング** ･･････････複数のタイトルをまとめて一度にダビングできます。 ● **レート変換ダビング** ････録画モードを変更してダビングできます。（ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。）
AVCHD方式の動画の ダビング p.98	デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質（AVCHD方式）の動画をHDDへダビングできます。

他の機器（デジタルビデオカメラなど）から本機にダビングするときは → p.99

ご注意

- 市販のソフトやレンタルディスク・ビデオテープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理（コピーガード）がされており、ダビングできません。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。
- AVCHD Ver. 2.0については、本機では対応していません。

メモ

- Video方式でファイナライズ済みのディスクをHDDへダビングするときは、p.99の「VTRやビデオカメラから本機にダビングする」の方法でダビングしてください。

ダビングするときの録画モードについて

手間なしダビングをするとき

ダビング元 メディア	ダビング元 録画モード		ダビング先 メディア	ダビング速度	(ダビング時の録画モード(選択不可))	
HDD	DR	➡	BD-RE BD-R	高速	(ダビング元と同じ)	
			-RW(AVC) -R(AVC)	等速(1倍速)	(AF~AEの間)	
			-RW(VR) -R(VR)	等速(1倍速)	(XP~EPの間)	
HDD	AF~AE	➡	BD-RE BD-R	高速	(ダビング元と同じ)	
			-RW(AVC) -R(AVC)	高速	(ダビング元と同じ)	
			-RW(VR) -R(VR)	等速(1倍速)	(XP~EPの間)	
HDD	XP~EP	➡	BD-RE BD-R	等速(1倍速)	(ダビング元と同じ)	
			-RW(VR) -R(VR)	高速	(ダビング元と同じ)	
			-RW(Video) -R(Video)	高速	(ダビング元と同じ)	※1
				等速(1倍速)	(XP~EPの間)	※2
BD-RE BD-R	DR	➡	HDD	ダビングできません		
	AF~AE、XP~EP		HDD	等速(1倍速)	(ダビング元と同じ)	
-RW(AVC) -R(AVC)	AF~AE	➡	HDD	等速(1倍速)	(ダビング元と同じ)	
-RW(VR) -R(VR)	XP~EP	➡	HDD	高速	(ダビング元と同じ)	
-RW(Video) -R(Video)	XP~EP	➡	HDD	ダビングできません		

※1 p.112 “セットアップ”画面の“録画設定”－“Video高速ダビング”を“入”にして録画されたタイトルをダビングするとき。
※2 p.112 “セットアップ”画面の“録画設定”－“Video高速ダビング”を“切”にして録画されたタイトルをダビングするとき。

ダビングリストからダビングするとき

ダビング元 メディア	ダビング元 録画モード		ダビング先 メディア	選べる録画モード：ダビング速度		
HDD	DR	➡	BD-RE BD-R	高速：高速、	AF~AE、XP~EP：等速(1倍速)	
			-RW(AVC) -R(AVC)	－	AF~AE：等速(1倍速)	
			-RW(VR) -R(VR)	－	XP~EP：等速(1倍速)	
HDD	AF~AE	➡	BD-RE BD-R	高速：高速、	AF~AE、XP~EP：等速(1倍速)	
			-RW(AVC) -R(AVC)	高速：高速、	AF~AE：等速(1倍速)	
			-RW(VR) -R(VR)	－	XP~EP：等速(1倍速)	
HDD	XP~EP	➡	BD-RE BD-R	－	XP~EP：等速(1倍速)	
			-RW(VR) -R(VR)	高速：高速、	XP~EP：等速(1倍速)	
			-RW(Video) -R(Video)	高速：高速、	XP~EP：等速(1倍速)	※3
BD-RE BD-R	DR、AF~AE、XP~EP	➡	HDD	－	AF~AE、XP~EP：等速(1倍速)	※4
-RW(AVC) -R(AVC)	AF~AE	➡	HDD	－	AF~AE、XP~EP：等速(1倍速)	
-RW(VR) -R(VR)	XP~EP	➡	HDD	高速：高速のみ		
-RW(Video) -R(Video)	XP~EP	➡	HDD	ダビングできません		

※3 p.112 “セットアップ”画面の“録画設定”－“Video高速ダビング”の設定を“入”にして録画されたタイトルをダビングするときにだけ、“高速”が選択できます。
※4 録画モードDRは選べません。

- 録画モード 高速 ····· ダビング元と同じ録画モードでダビングされます。
- 高速ダビング時の所要時間については、p.100 をご覧ください。

「高速ダビング」と「等速ダビング」について

ダビング中にできる同時操作については、p.46 の「同時にできる操作について」をご覧ください。

高速ダビング	● 高速記録対応のディスクを使ってダビングすると、ダビングするタイトルの記録時間よりも短い時間でダビングされます。 ● ダビング元と同じ画質(録画モード)でダビングされます。 ● 高速ダビング中は、本機のチャンネルで選局している映像の画面になります。 ● HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)へ高速ダビング中は、本機のチャンネルを切り換えたり、見るナビ画面/番組表などを表示したりすることはできません。 ● 本機の動作音が、通常よりも大きくなります。
等速ダビング (1倍速ダビング)	● ダビング元のタイトルの記録時間と同じ時間(またはそれ以上の時間)をかけてダビングされます。 ● 画質(録画モード)を変えてダビング(レート変換ダビング)した場合は、等速ダビングになります。(ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。) ● 等速ダビング中は、ダビング中の再生画面になります。(再生中、映像のつなぎ目で一瞬黒画面になりますが、録画される内容には影響されません。) また、ダビング中の音声の切り換えはできません。

「コピー」と「ムーブ(移動)」について

p.43の「ダビング制限について」をご覧ください。

「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組をダビングする場合は、ダビング後にダビング元の録画内容の扱い(コピーの場合：内容が残る、ムーブ(移動)の場合：内容が残らない)が変わります。

- ディスク→HDDへダビングする場合、「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組はダビングできませんが、ダビング不可までの判定に時間がかかります。
  ディスクを再生しないと上記の番組かどうかを本機が認識できないため、ダビングの最後まで再生後にダビング可能/不可の判定がされます。そのため、ダビングできない場合でもダビングできた場合と同じだけ時間がかかることがあります。

二カ国語(二重音声)、マルチ番組の映像·音声、サラウンド音声、字幕のダビングについて

p.45の「二重音声、マルチ映像·音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をご覧ください。

- 手間なしダビングで等速ダビングするときは、ダビング再生中の音声が記録されます。

ご注意

- **HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングする場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされ、それ以上ダビングできなくなります。複数のタイトルをダビングするときは、ダビングリストからダビングしてください。**
  - HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングする場合は、ダビングする映像の縦横比によって、"セットアップ"画面の"録画設定" – "Videoアスペクト"の設定を変更してダビングしてください。
    違う設定でダビングした場合は、再生時に縦長や横長の映像になります。(テレビ側で画面サイズを変更できます。)
- **本機でディスク→HDDにダビングする場合は、「制限なしに録画可能」番組のダビングだけが可能です。デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組、ほとんどの市販のソフトはダビングできません。**
- 他機で録画したディスクからHDDへダビングする場合は、「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組であってもダビング動作する場合がありますが、ダビング後の番組を再生することはできません。(HDDの残量は、ダビングした分だけ少なくなります。)
- 他の機器のAVCREC™方式で録画されたディスクを本機のHDDへダビングする場合は、ダビングできないことがあります。
- HDDは録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
  大切な録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいるタイトルは、ダビングできません。
- 高速ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる(ダビング時間がかかる)ことがあります。

タイトルをダビングする

ご注意
- DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。

再生中のタイトルをダビングする（手間なしダビング）

HDD → BD-RE BD-R -RW -R 、BD-RE BD-R -RW -R → HDD

1 ダビングが可能なディスクを入れる
- ディスクにダビングするときは、残量があるディスクを入れてください。
- 保護されたタイトルはダビングできません。保護を解除するには p.79 をご覧ください。

2 ダビング元のタイトルの再生を始める

再生を開始しなくても、見るナビ画面から操作することもできます。
1. 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する
2. ダビングしたい番組を選び、決定 を押す
3. で“ディスク（またはHDD）にダビングする”を選び、決定する

（•• そのあとは、手順**4**へ）

3 再生中に、ダビング を押す

再生中にサブメニュー画面から操作することもできます。
1. 再生中に サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. で“再生している番組をダビングする”を選び、決定する

4 確認メッセージに従って、“はい”を選び、決定する

ダビング方法が「コピー」になる場合は

ダビングを開始します。
高速以外のダビング中は
予約録画ができません。
よろしいですか？
はい いいえ

ダビング方法が「ムーブ（移動）」になる場合は

タイトルは移動され、元の
タイトルは消去されます。
よろしいですか？
はい いいえ

等速ダビングになる場合は

変換ダビング（等速）を
開始します。
予約録画ができません。
よろしいですか？
はい いいえ

DVD-RW(Video)/-R(Video)に
手間なしダビングする場合は

ダビングを開始します。
ダビング後は、自動的に
ファイナライズを行います。
予約録画ができません。
よろしいですか？
はい いいえ

その他のメッセージが表示される場合は
メッセージに従って操作してください。

- 手間なしダビングが始まります。

ダビング中は
- 本体表示部の“**DUB**”が点灯します。

ダビングが終わると
- 本体表示部の“**DUB**”が消えます。（等速ダビングの場合は、通常画面に戻ります。）
- DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合のみ
  手間なしダビング終了後、自動的にファイナライズが始まります。
  ファイナライズ中は、途中で中止できません。
  ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 **ダビング中に、［ダビング］を約4秒間押し続ける**

- DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング中のときのみ
  このあと確認メッセージが表示されますので、［決定］で"はい"を選び、決定します。

2 **中止完了メッセージが表示されたら、［決定］を押す**

ご注意

- DVD-RW(Video)/-R(Video)以外へダビング実行中に途中で中止したときは
  - **再生側**‥‥内容がそのまま残ります。
  - **録画側**‥‥**HDD、BD-RE、DVD-RW(VR)の場合**：ダビングされません。
    BD-R、DVD-R(VR)/-RW(AVCREC™)/-R(AVCREC™)の場合:ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。(ダビングされた内容を再生することはできません。)
- DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング実行中に途中で中止したときは
  - **DVD-RW(Video)の場合**：初期化が必要となります。
  - **DVD-R(Video)の場合**　：ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

タイトルをダビングする・つづき

タイトルをダビングリストに登録してダビングする

HDD → BD-RE BD-R -RW -R 、BD-RE BD-R -RW -R → HDD

次の順序でダビングします。
1. ダビングリスト画面を表示する
2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する
3. ダビングを開始する

ご注意

- **DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。**

1. ダビングリスト画面を表示する

ダビングが可能なディスクを入れる

- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量があるディスクを入れてください。

2 ダビング元のメディア(HDDまたはDISC)を選ぶ

[HDD] [DISC]

- HDD→ディスクにダビングするときは、HDDを選びます。
- ディスク→HDDにダビングするときは、DISCを選びます。

停止中に、[ダビング] を押す

- ダビング元のダビングリスト画面が表示されます。

●●▶ 次は、「2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する」へ

ダビングリスト画面の見かた

- **一覧の上から順に、登録された全タイトルがダビングされます。**
  (一部のタイトルだけを選んでダビングすることはできません。)
  ダビング順は、p.96 で変更することができます。
- 一覧には、以前のダビングで登録したタイトルが表示されることがあります。
  [次ページ]で全タイトルを、p.96 で一部タイトルを削除することができます。
- “ディスク名設定”は、HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)にダビングするときのみ選択できます。

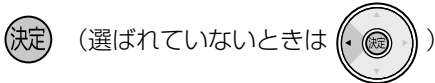
（ダビングリストからダビング）

2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する

次のようなことができます。

- タイトルの追加
- 全タイトルの削除
- 一部のタイトルの削除
- ダビング順の変更
- ダビングするタイトル名の変更
- ディスク名の設定（HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）のときのみ）

■タイトルを追加するときは

1 “タイトルの追加”を選び、決定する

（選ばれていないときは ）

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 11/12/07	DR
全削除	カウントダウンポップス 11/11/30	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 11/11/23	DR
	カウントダウンポップス 11/11/16	DR

- ダビング元の番組一覧画面が表示されます。

2 p.62の手順**3**、p.63 の手順**3**を行い、追加する番組を選ぶ

3 決定 を押す

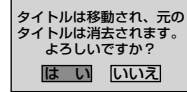
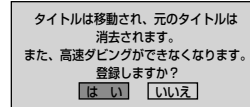
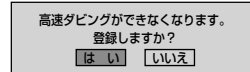
- サブメニューが表示されます。

4 “登録”で、そのまま決定する

- ダビング登録一覧にタイトルが追加されます。
- 続けて別のタイトルを追加するときは、手順**1**～**4**を繰り返します。
- 最大36タイトルまで登録できます。

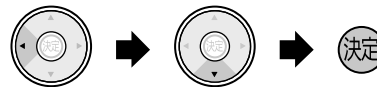
確認メッセージが表示される場合は

確認メッセージに従って、“はい”を選び、決定する

ダビング方法が「ムーブ（移動）」になる場合は

ダビング方法が「ムーブ（移動）」で、等速ダビングになる場合は

等速ダビングになる場合は

その他のメッセージが表示される場合は

メッセージに従って操作してください。

■全タイトルを削除するときは

1 “全削除”を選び、決定する

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- ダビング登録一覧の全タイトルが削除されます。

●●▶ 次ページにつづく

ご注意

- 録画モードDR･AF～AEの番組と録画モードXP～EPの番組を、混在させて登録することはできません。

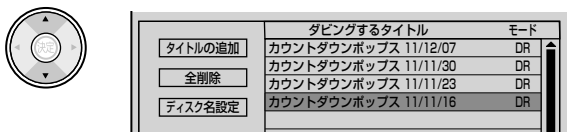
タイトルをダビングする・つづき

タイトルをダビングリストに登録してダビングする

2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する(つづき)

■一部のタイトルを削除するときは

1 希望のタイトルを選ぶ

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 11/12/07	DR
全削除	カウントダウンポップス 11/11/30	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 11/11/23	DR
	カウントダウンポップス 11/11/16	DR

別のページを表示するときは
緑(前ページ)、黄(次ページ)を押します。

2 選んだタイトルを削除する

① サブメニュー画面を表示する
サブメニュー または 決定

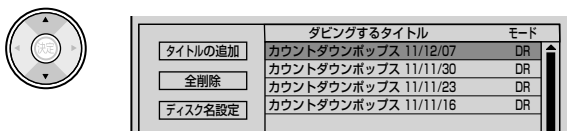
② "登録タイトルの削除"を選び、決定する

③ 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

● 選んだタイトルが削除されます。

■ダビング順を変更するときは

1 希望のタイトルを選ぶ

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 11/12/07	DR
全削除	カウントダウンポップス 11/11/30	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 11/11/23	DR
	カウントダウンポップス 11/11/16	DR

別のページを表示するときは
緑(前ページ)、黄(次ページ)を押します。

2 選んだタイトルの順番を移動する

① サブメニュー画面を表示する
サブメニュー または 決定

② "登録タイトルの移動"を選び、決定する

③ 順番を移動する位置を選び、決定する

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 11/12/07	DR
全削除	カウントダウンポップス 11/11/30	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 11/11/23	DR
	カウントダウンポップス 11/11/16	DR

● ダビングの順番が変更されます。

■タイトル名を変更するときは

1 希望のタイトルを選ぶ

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 11/12/07	DR
全削除	カウントダウンポップス 11/11/30	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 11/11/23	DR
	カウントダウンポップス 11/11/16	DR

別のページを表示するときは
緑(前ページ)、黄(次ページ)を押します。

2 選んだタイトルの名前を変更する

① サブメニュー画面を表示する
サブメニュー または 決定

② "登録タイトル名変更"を選び、決定する

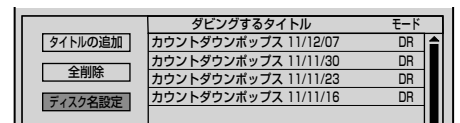
③ 名前を変更する p.80

④ すべての文字を確定し、文字入力を終了する
決定

● 選んだタイトルの名前が変更されます。

■ディスク名を設定するときは
(HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)のときのみ)

1 "ディスク名設定"を選び、決定する

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 11/12/07	DR
全削除	カウントダウンポップス 11/11/30	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 11/11/23	DR
	カウントダウンポップス 11/11/16	DR

2 ディスクの名前を設定する

① 名前を入力する p.80

② すべての文字を確定し、文字入力を終了する
決定

● ディスクの名前が設定されます。

●●▶ 次は、「3. ダビングを開始する」へ

（ダビングリストからダビング）（つづき）

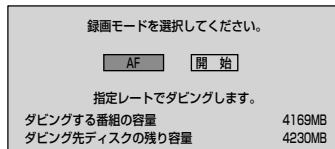
3. ダビングを開始する

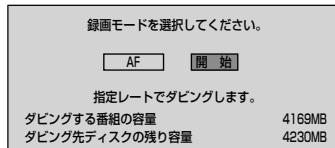
1 タイトルの追加/削除/変更が終わったら、
録画モード選択画面を表示する

青 または 決定

- 決定 を押したときは、サブメニューが表示されます。“ダビングの開始”で、そのまま 決定 を押して決定します。

ダビングの開始
登録タイトルの削除
登録タイトルの移動
登録タイトル名変更

2 ダビング先の 録画モードを選ぶ p.44

- ダビング先のメディアや録画方式、ダビング元の録画モードなどによって、選べる録画モードは異なります。
- “高速”以外のモードを選んだときは、レート変換ダビングになるため、等速ダビングになります。

3 “開始”を選び、決定する

4 確認メッセージの“はい”を選び、ダビングを始める

- ダビングが始まります。

ダビング中は

- 本体表示部の“**DUB**”が点灯します。

ダビングが終わると

- 本体表示部の“**DUB**”が消えます。（等速ダビングの場合は、通常画面に戻ります。）
- **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合のみ**
  ダビング終了後、自動的にファイナライズが始まります。
  ファイナライズ中は、途中で中止できません。
  ファイナライズが終わったら（終了画面が表示されたら）、決定 を押して通常画面に戻します。

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング を約4秒間押し続ける

- **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング中のときのみ**
  このあと確認メッセージが表示されますので、 で“はい”を選び、決定します。

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

ご注意

- **DVD-RW(Video)/-R(Video)以外へダビング実行中に途中で中止したときは**
  - **再生側**････内容がそのまま残ります。
  - **録画側**････**HDD、BD-RE、DVD-RW(VR)の場合**：ダビングされません。
    BD-R、DVD-R(VR)/-RW(AVCREC™)/-R(AVCREC™)の場合：ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。（ダビングされた内容を再生することはできません。）
- **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビング実行中に途中で中止したときは**
  - **DVD-RW(Video)の場合**：初期化が必要となります。
  - **DVD-R(Video)の場合**　：ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

AVCHD方式の動画をダビングする

DISC(AVCHD) SD (AVCHD) USB(AVCHD) → HDD

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質（AVCHD方式）の動画をHDDにダビングできます。（ディスクの場合は、録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけがダビング可能です。）

- ビデオカメラの操作や設定については、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
- ダビング時の録画モードは、ダビング元で記録された録画モードでダビングされます。本機で録画モードを変更してダビングすることはできません。
- 高速ダビングされます。
- ダビング後、HDDの見るナビ（🎥）画面から再生することができます。
- 編集したい場合は、ダビング後にHDDで行ってください。
- ディスクにダビングしたい場合は、一度HDDにダビングしてから、HDD→ディスクにダビングしてください。

1 ダビング元のダビングリスト画面を表示する

【ディスクの場合】

① ダビングしたいディスクを入れる p.36

② 操作先（DISC）を選び、ダビングリスト画面を表示する

DISC ➡ ダビング

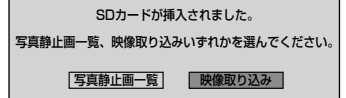
【SDカードの場合】

① ダビングしたいSDカードを入れる p.71

② 操作先（SD）を選び、ダビングリスト画面を表示する

SD ➡ ダビング

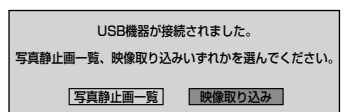
選択画面が表示されるときは、（決定）で“映像取り込み”を選んで決定します。

SDカードが挿入されました。
写真静止画一覧、映像取り込みいずれかを選んでください。
写真静止画一覧　映像取り込み

【USB機器の場合】

① ダビングしたいUSB機器を接続する p.71

- 接続すると、ダビングリスト画面が表示されます。

選択画面が表示されるときは、（決定）で“映像取り込み”を選んで決定します。

USB機器が接続されました。
写真静止画一覧、映像取り込みいずれかを選んでください。
写真静止画一覧　映像取り込み

2 p.95～97の手順1～5を行い、ダビングを始める

- ダビング先（HDD）の録画モードは、“高速”だけが選べます。

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング を約4秒間押し続ける

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

ご注意

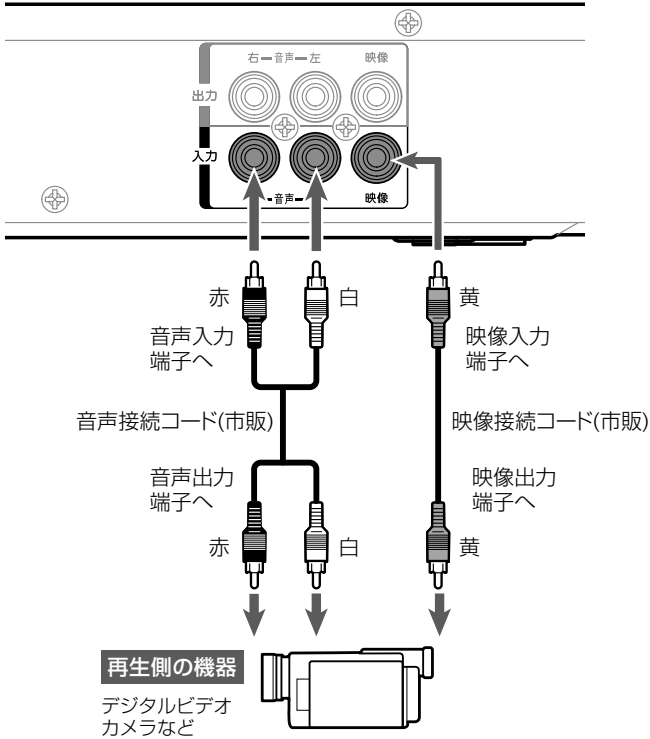
- **ダビング実行中に途中で中止したときは**
  - 再生側･･････････内容がそのまま残ります。
  - 録画側（HDD）･･･ダビングされません。
- AVCHD Ver. 2.0については、本機では対応していません。
- AVCHD方式準拠でない動画は、ダビングできません。
- USB機器から映像取り込み（ダビング）中に、“USB機器接続に異常が発生しました。USB機器をはずしてください。”というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。
  その場合は、USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。
- AVCHD方式で記録されたディスク、SDカード、USB機器を2つ以上本機に挿入（接続）している場合、先に挿入（接続）されたメディア（機器）のAVCHD方式のみをHDDへダビングできます。後から挿入（接続）したメディア（機器）からはダビングできません。ダビングがうまくいかない場合は、いったん本機からディスク、SDカード、USB機器を全て取り出し、ダビングしたいAVCHD方式で記録されているディスク、SDカード、USB機器を1つだけ挿入（接続）してください。
- 1つのタイトルに99シーンを超えて記録されている場合は、99シーンごとに分けて取り込まれます。

VTRやビデオカメラから本機にダビングする

他の機器 → HDD BD-RE BD-R

他の機器から本機のHDDやBD-RE/-Rにダビングすることができます。

つなぎかた

本機(録画側)

● **接続するときは、接続する機器の電源を切にしておいてください。**

ダビングを始める前に

事前に"セットアップ"画面の次の設定を確認・変更しておいてください。p.112
ビデオカメラの操作や設定については、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

- **"セットアップ"画面の"録画設定"－"外部音声選択"の設定**
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。
  (お買上げ時の設定：ステレオ)
- **二重音声を録画する場合は、"セットアップ"画面の"録画設定"－"二重音声選択"、"外部音声選択"の設定**
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。

"セットアップ"画面の設定の確認·変更のしかたは、p.114 をご覧ください。

ダビングのしかた

他の機器の操作については、その機器の取扱説明書をお読みください。

1 本機 **録画先(HDDまたはDISC)を選ぶ**
HDD DISC

2 本機 **外部入力(L1)に切り換える**
外部入力

3 本機 **録画モード(XP～EP)を選ぶ**
録画モード

4 他の機器 **再生を始める**

5 本機 **録画を始める**
録画

6 本機 **録画を一時停止·停止するときは**
(録画一時停止はHDDのみ可能です)

一時停止
- 録画が一時停止します。(HDDのみ)
  もう一度押すと、再び録画が始まります。

停止
- 録画が停止します。(停止後に次の操作ができるまでしばらく時間がかかることがあります。)
  停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。

- 2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に録画を停止するときは、p.48をご覧ください。

ご注意
- 市販のソフトやレンタルディスク・ビデオテープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされており、ダビングできません。

ダビングについての補足説明

ダビング全般

ダビングリストからダビング

- オリジナルの番組を消去すると、ダビング登録一覧のタイトルも削除されます。
- ダビング登録一覧の全タイトルの削除/一部タイトルの削除/タイトル名の変更をした場合でも、オリジナルの番組はそのまま残ります。

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画のダビング

- デジタルビデオカメラの撮影状態によって、同じ日に撮影された場面(シーン)でも別々のタイトルになることがあります。くわしくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 1つのタイトルに99シーンを超えて記録されている場合は、99シーンごとに分けて取り込まれます。

ダビングするときのチャプターマーク

- ダビングするときは、チャプターマークもいっしょにダビングされます。
- ダビング先のチャプターマークは、多少ずれる場合があります。

高速ダビング時のおよその所要時間(目安)について

HDD→ディスクへ高速ダビングするとき

(例)　ＨＤＤに録画した1時間番組をBD-R(4倍速対応)に高速ダビングした場合の最速所要時間の目安

録画モード		所要時間	倍速
DR	地上デジタル(HD放送)	約7分30秒	約8倍
	BSデジタル(HD放送)	約10分	約6倍
	BSデジタル(SD放送)	約5分	約12倍
AF		約6分	約10倍
AN		約4分	約15倍
AE	5.5倍 (4.2Mbps) モード	約2分	約30倍
	8倍 (3Mbps) モード	約1分25秒	約42倍

(例)　高速記録対応BD-RE/BD-Rに高速ダビングするときの最大倍速

ディスク	書き込み速度
BD-RE (2倍速対応)	2倍まで
BD-R (2倍速対応)	2倍まで
BD-R (4倍速、6倍速対応)	4倍まで

- ディスクの書き込み位置や特性などの条件により、所要時間や速度が変わります。
- ディスクの倍速表示は、実際の所要時間に対するダビング時間比ではありません。
  BD-RE/-R(2倍速対応)の場合は最大2倍速、BD-R(4倍速、6倍速対応)の場合は最大4倍速までとなります。
- 高速ダビング中にHDDの録画や再生をすると、所要時間が延びることがあります。

ディスク→HDDへ高速ダビングするとき

約2倍速相当のダビング速度となります。

いろいろな情報を確認する(メール)

本機で扱うメールには、本機内で自動生成される内部メールと、放送局から送られてくる放送メールがあります。

本機からのメールを確認する（内部メール）

内部メールには、予約重なりや停電などで録画予約の録画、初期化、ファイナライズなどができなかったときなどに本機から送られる情報(最大32通まで)が表示されます。

未読の内部メールがあるときは、スタートメニュー画面の“お知らせ”の右側と“お知らせメール”の右側に“ ✉ ”が表示されます。一度内部メール一覧を開くと(一覧の内容が残っていても)この表示は消えます。新たなお知らせが発生すると再度表示します。

内部メールを確認するときは

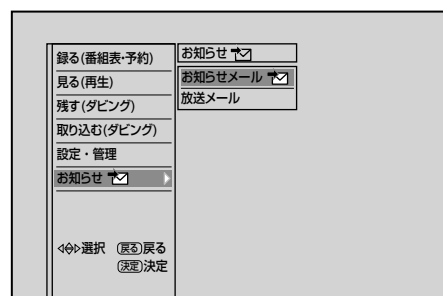
1 “内部メール一覧”画面を表示する

① 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

② “お知らせ”を選び、決定する

③ “お知らせメール”で、そのまま決定する

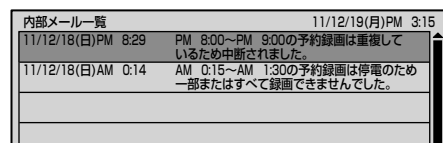
録る(番組表・予約)
見る(再生)
残す(ダビング)
取り込む(ダビング)
設定・管理
お知らせ
お知らせ
お知らせメール
放送メール
選択 戻る 戻る
決定 決定

2 メールの内容を確認する

● “内部メール一覧”画面を表示すると、未読メールがすべて既読メールに変わります。

別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

内部メールを削除するときは

1 “内部メール一覧”画面を表示中に、消去 または 青 を押す

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

● すべての内部メールが削除されます。

放送局からのメールを確認する/ダウンロード更新情報を確認する(放送メール)

放送局からのメールには、デジタル放送の放送局から送られてくるお知らせ(最大31通まで)と、本機の機能向上のためのダウンロード更新情報(最新の1通のみ)が表示されます。

未読の放送メールがあるときは、スタートメニュー画面の"お知らせ"の右側と"放送メール"の右側に" "が表示されます。

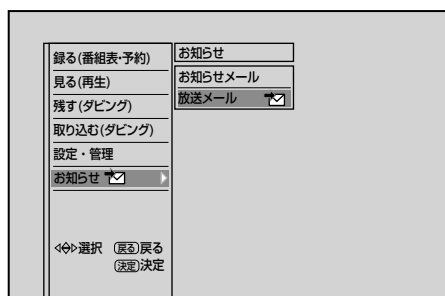
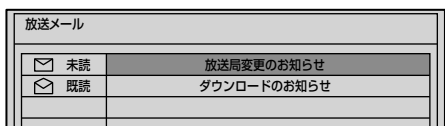
放送局からのメールを確認するときは

1 "放送メール"画面を表示する

① 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタート メニュー

② "お知らせ"を選び、決定する
↓
"放送メール"を選び、決定する

(繰り返し)

2 確認したいメールを選び、決定する

- 選んだメールの内容が表示されます。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

ダウンロード更新情報が届いたときは

準備編 p.45でダウンロード更新を手動設定にしている場合は、ダウンロード情報が届いたときに"放送メール"画面下部に"ダウンロード予約"が表示されます。ダウンロード更新の予約をしてください。
(ダウンロード更新を自動設定にしている場合は、自動的にダウンロード更新されますので、この操作は不要です。)

1 ダウンロード更新の予約をする

① "放送メール"画面下部に"ダウンロード予約"が表示されているとき、"ダウンロード予約"を選ぶ

② "する"を選び、決定する

2 予約が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

3 メールに記載されているダウンロード開始時刻の約5分前には、電源 を押して、本機の電源を切(通電状態)にしておく

ご注意

- 内部メールは、最大表示数を越えると日付の古いメール順に削除されます。
  内部メールごとの手動削除はできません。
- 放送メールは、最大表示数を越えると日付の古いメール順(未読メールを含む)に削除されます。
  放送メールは、ほとんどの場合お客さまご自身で削除することはできません。
- 内部メールや放送メールの送信や返信はできません。
- 本機に記憶されたお客さまの個人情報(メール、登録情報、ポイント情報など)の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機ではパソコンや携帯の電子メールは扱えません。

いろいろな情報を確認する(デジタル放送情報)

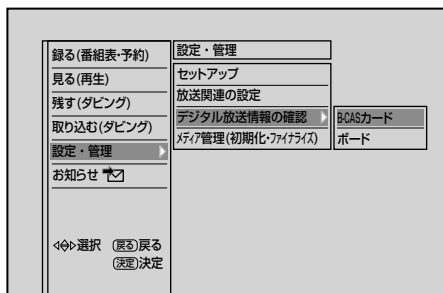
デジタル放送関連の情報を確認する(B-CASカード)

1 “デジタル放送情報の確認”の項目を表示する

① 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

② “設定・管理”を選び、決定する
↓
“デジタル放送情報の確認”を選び、決定する

(繰り返し)

2 確認したい項目の内容を表示し、確認する

B-CASカード
・・・契約されている各委託放送事業者への問い合わせなどで、B-CASカードの番号を確認するとき。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

110度CSデジタル放送の番組情報などのお知らせを確認するとき(ボード)

1 左の手順1を行って、“デジタル放送情報の確認”の項目を表示する

2 ボードの情報を確認する

① “ボード”を選び、決定する
↓
“CS1 ボード”または“CS2 ボード”を選び、決定する

(繰り返し)

② 確認したい情報を選び、決定する

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

"放送関連の設定"の項目と設定内容

項目		設定内容
放送関連の設定		
かんたん設定 準備編 p.27～31		かんたん設定を行って、地上デジタル放送のチャンネルの自動設定、BS･110度CSデジタル放送のアンテナの設定をします。
放送設置	受信対象設定 準備編 p.43､44	受信しない放送を操作できないようにします。
	チャンネル設定 準備編 p.34	地上デジタル/BS･110度CSデジタル放送のチャンネルを設定/変更します。
	地域設定 準備編 p.43､44	データ放送を受信するための県域設定や郵便番号の設定を変更/消去します。
	受信設定 準備編 p.32	アンテナレベルの表示、地上デジタル放送用のアッテネーター（受信の強弱)の切り換え、BSアンテナのアンテナ電源の設定などをします。
	B-CASカードテスト 準備編 p.43､44	B-CASカードのテストをします。
	ネットワーク設定 準備編 p.36	ネットワークの設定をします。
	ブラウザ設定 準備編 p.36	ブラウザの設定をします。
デジタル放送・再生	字幕の設定 p.106	デジタル放送の字幕の表示/非表示や言語の設定、番組からのお知らせせなど(文字スーパー)の表示/非表示や言語の設定をします。
	制限項目設定 p.107	視聴制限のある番組を視聴するときの視聴可能年齢、暗証番号の設定/変更をします。
	選局対象 p.108	[チャンネル▲▼]で選局できるデジタル放送のチャンネルの設定を変更します。
ダウンロード設定 準備編 p.43､45		本機の機能向上のためのダウンロード更新を自動で行うか手動で行うかの設定をします。

ご注意

- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、ユーザー設定リセットを行うことをおすすめします。p.113､116
- 本機に記憶されたお客さまの個人情報(メール、登録情報、ポイント情報など)の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

放送関連の設定を変える(放送関連の設定)・つづき

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

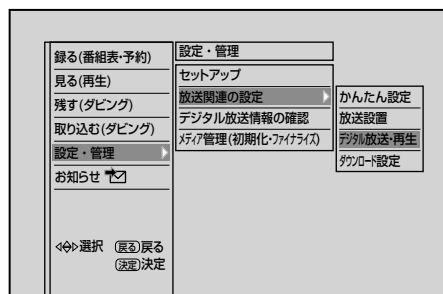
デジタル放送視聴中の字幕、文字スーパーの設定を変更するときは(字幕の設定)

1 “デジタル放送・再生”の項目を表示する

① 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

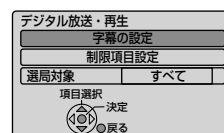
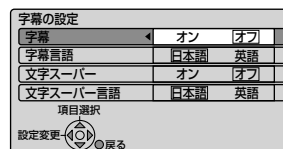
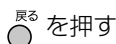
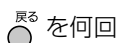
② “設定・管理”を選び、決定する
↓
“放送関連の設定”を選び、決定する
↓
“デジタル放送・再生”を選び、決定する

(繰り返し)

2 “字幕の設定”で、そのまま決定する

3 変更したい項目を選び、設定内容を変更する

(移動) ➡
(変更)

字幕の設定		
字幕	オン	オフ
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オン	オフ
文字スーパー言語	日本語	英語

項目選択
設定変更 戻る

字幕 ・・・・・・・・・・・・・・字幕の表示(オン)/非表示(オフ)を切り換えるとき。
字幕言語 ・・・・・・・・・・字幕の言語(日本語/英語)を切り換えるとき。
文字スーパー ・・・・・・文字スーパーの表示(オン)/非表示(オフ)を切り換えるとき。
文字スーパー言語 ・・文字スーパーの言語(日本語/英語)を切り換えるとき。

- お買上げ時の設定は、“オフ”および“日本語”です。

4 設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

ご注意

- 放送に字幕や文字スーパーの情報が含まれていないときや、番組(強制的に字幕や文字スーパーが表示される、など)によっては、上記の設定どおりに表示されないことがあります。

視聴制限を設定/変更するときは(制限項目設定)

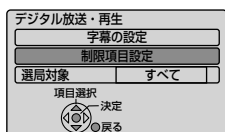
デジタル放送には青少年の保護の観点から視聴年齢制限付きの放送があります。
視聴制限を解除するための暗証番号を設定すると、デジタル放送の有料放送で視聴可能年齢の制限を超える番組を視聴するときや、市販ソフトの視聴制限を解除するときに、暗証番号の入力が必要となります。p.35

- ここで設定する暗号番号は、デジタル放送の視聴制限を解除するためと、市販ソフトの視聴制限を解除するための、共通の番号になります。

初めて設定するとき(暗証番号が未設定のとき)

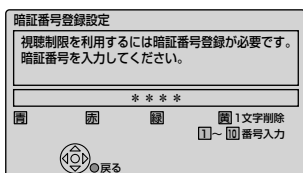
1 前ページの手順1を行って、"デジタル放送・再生"の項目を表示する

2 "制限項目設定"を選び、決定する

- "暗証番号登録"画面が表示されます。

3 暗証番号(4桁)を登録する

① 暗証番号(4桁)を入力する

1あ ～ 10/0

- 入力した数字は、"＊"で表示されます。

入力を間違えたときは、
消去 または 黄 を押します。

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、再入力画面が表示されます。

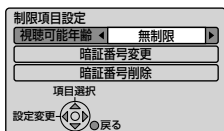
② 暗証番号(4桁)を再入力する

1あ ～ 10/0

4 暗証番号の登録が終わったら、戻る を押す

- "制限項目設定"画面が表示されます。

5 視聴可能年齢を選ぶ

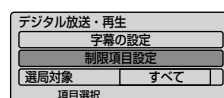
- 無制限、4才～19才(1才単位)が選べます。
- お買上げ時の設定は、"無制限"です。

6 設定が終わったら、通常画面に戻す

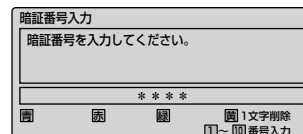
戻る (何回か押す)

設定を変更するとき(暗証番号が設定済みのとき)

1 前ページの手順1を行って、"デジタル放送・再生"の項目を表示する

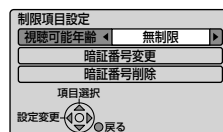
2 "制限項目設定"を選び、決定する

- "暗証番号入力"画面が表示されます。

3 暗証番号(4桁)を入力する

1あ ～ 10/0

- 入力した数字は、"＊"で表示されます。

入力を間違えたときは、 消去 または 黄 を押します。

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、"制限項目設定"画面が表示されます。
- 間違った暗証番号を入力した場合は、"制限項目設定"画面は表示されません。正しい番号を入力し直してください。
  3回連続で間違った番号を入力した場合は、それ以上入力できません。戻る を押して、元の画面に戻してください。

4 視聴可能年齢を変更する

5 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

- **暗証番号は、忘れないようにメモしておくことをおすすめします。**

便利な機能

メモ

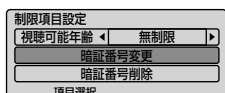
- 暗証番号を忘れたときは、有料放送を視聴するために契約されている各委託放送事業者にお問い合わせください。
  有料放送の契約をされていない場合は、p.113､116「個人情報リセット」を行って本機をお買上げ時の状態に戻す必要があります(HDDの録画内容も消去されます)ので、暗証番号を忘れないようにしてください。

放送関連の設定を変える(放送関連の設定)・つづき

視聴制限を設定/変更するときは(制限項目設定)(つづき)

暗証番号を変更するとき

1 前ページ の「設定を変更するとき(暗証番号が設定済みのとき)」の 手順1～3を行って、"制限項目設定"画面を表示する

2 "暗証番号変更"を選び、決定する

- "暗証番号変更"画面が表示されます。

3 暗証番号(4桁)を変更する

① 新しい暗証番号(4桁)を入力する

1あ ～ 10/0

- 入力した数字は、"＊"で表示されます。

入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、再入力画面が表示されます。

② 新しい暗証番号(4桁)を再入力する

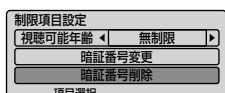
1あ ～ 10/0

4 暗証番号の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

暗証番号を取り消すとき

1 前ページ の「設定を変更するとき(暗証番号が設定済みのとき)」の 手順1～3を行って、"制限項目設定"画面を表示する

2 "暗証番号削除"を選び、決定する

- "暗証番号削除"確認画面が表示されます。

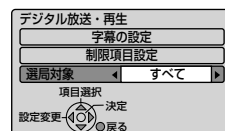
3 "はい"を選び、決定する

4 暗証番号の取り消しが終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

[チャンネル▲▼]で選局できるデジタル放送のチャンネルを変更するときは(選局対象)

1 p.106 の 手順1を行って、"デジタル放送・再生"の項目を表示する

2 "選局対象"を選び、設定内容を変更する

すべて ‥‥‥ 受信できるすべてのチャンネルを選局するとき。

設定チャンネル

‥‥‥‥‥ チャンネル設定で設定されているPo1～36チャンネルだけを選局するとき。

テレビ ‥‥‥ テレビ放送だけを選局するとき。

ラジオ ‥‥‥ ラジオ放送だけを選局するとき。

データ ‥‥‥ データ放送だけを選局するとき。

- お買上げ時の設定は、"すべて"です。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

“セットアップ”画面の項目と設定内容

設定のしかたは、p.114

項　目	設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）
省電力／表示設定	
オートオフ 電源入状態で本機を使わないとき、節電のために一定時間後に電源が自動的に切れます。	入 ･･･ 停止中に無操作状態が連続約30分続くと電源が切れるようにするとき。 切 ･･･ 自動的に切れないようにするとき。
本体表示部調整 本機の電源の入/切の状態によって、本体表示部の点灯/消灯が変わります。	常時ON ･･････ 常に点灯します。 常時OFF ･････ 常に消灯します。 電源連動･･････ 電源入のときは点灯、電源切のときは消灯します。
動作画面表示 画面に動作状態が表示されます。	入 ･･･ 動作状態を表示するとき。 切 ･･･ 動作状態を表示しないとき。
スクリーンセーバー 長時間同じ画面が続いたときに、スクリーンセーバー画面を表示してテレビ画面の焼き付きを防止します。	入 ･･･ スクリーンセーバーを表示するとき。 切 ･･･ スクリーンセーバーを表示しないとき。 ● 次のような場合に、スクリーンセーバー画面が表示されます。 • 再生一時停止状態が連続約15分続いたとき。(音楽用CDを除く) • 一覧や設定画面、画面表示などを連続約15分表示したとき。 • DVDメニューを表示中に無操作状態が連続約15分続いたとき、または無制限スチル実行時。 ☞ スクリーンセーバーを解除するときは、スクリーンセーバー画面表示中に本体またはリモコンの何らかのボタンを押します。 ([電源]、[再生]、[HDD]、[DISC]ボタンを押したときは、スクリーンセーバー解除後、押したボタンの動作が実行されます。)
高速起動 電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を短縮します。	※ “HDMI機器制御”を“しない”に設定している場合にだけ、設定できます。 入 ･･･ 高速起動するとき。(起動時間を優先するとき。) 切 ･･･ 高速起動しないとき。(省電力を優先するとき。) ● “HDMI機器制御”を“する”に設定して本機とレグザリンク対応テレビとの間でレグザリンク機能が有効な場合は、自動的に設定が“入”になります。 ● “入”のときは内部の制御部が通電状態になるため、“切”のときと比較して次のようなところが異なります。 • 待機時消費電力(電源切のときの消費電力)が増えます。 • 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体後面の冷却用ファンが回ることがあります。
瞬速起動 電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を“高速起動”よりさらに短縮します。	※ “高速起動”を“入”に設定している場合にだけ、設定できます。 AM7:00 ～ AM10:00　PM7:00 ～ PM10:00 AM10:00 ～ PM1:00　PM10:00 ～ AM1:00 PM1:00 ～ PM4:00　AM1:00 ～ AM4:00 PM4:00 ～ PM7:00　AM4:00 ～ AM7:00 ● 瞬速起動で待機(電源オフ)する時間帯を、最大2つまで設定することができます。 (設定していない時間帯は高速起動します。) ● 瞬速起動で待機中は内部の制御部が通電状態になるため、瞬速起動を設定していないときと比較して、次のようなところが異なります。 • 待機時消費電力(電源切のときの消費電力)が増えます。 • 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体後面の冷却用ファンが回ります。 ● “瞬速起動”を設定していない場合でも、電源を切にして約10分間は瞬速起動で起動することができます。 (“高速起動”が“入”の場合のみ)

便利な機能

次ページにつづく

いろいろな機能の設定を変える(セットアップ)・つづき

"セットアップ"画面の項目と設定内容(つづき)

設定のしかたは、p.114

項目	設定内容(＿はお買上げ時の設定)

接続TV設定 (p.117の補足説明もご覧ください)

項目	設定内容
TV画面選択 標準テレビ(4：3)やワイドテレビ(16：9)で、ワイド映像(16：9)を見るときの設定をします。 4：3 レターボックス 4：3 パンスキャン 16：9ワイド	**4：3レターボックス**‥ 標準テレビでワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映して上下方向に帯を付けるとき。 **4：3パンスキャン**‥‥ 標準テレビでワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映して左右方向をカットするとき。 <u>16：9ワイド</u>‥‥‥ ワイドテレビで見るとき。 ● ビデオソフト側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。
HDMI解像度設定 本機のHDMI出力端子から出力される映像の解像度を設定します。	※ 本機とテレビをHDMI端子でつないでいる場合だけ、設定が必要です。 <u>自動</u>　480p　1080i　720p　1080p ☞ 映像が正常に映らない(設定が合っていない)場合は、本体の[停止]ボタンを4秒以上押し続けると、お買上げ時の設定に戻ります。 ● "720p"に設定した場合、ディスクに収録されているタイトルや放送番組のオリジナルの解像度が720pの映像以外は1080iで出力されます。
Deep Color出力設定 色深度(ディープカラー)を拡張して出力するときに設定します。	**入** ‥‥‥‥‥ 接続しているHDMI機器がディープカラーに対応している場合、自動でHDMI出力端子からの映像信号をディープカラーで出力します。 <u>**切**</u> ‥‥‥‥‥ HDMI出力端子からの映像信号はディープカラーで出力しません。 ● "Deep Color出力設定"は、お持ちのテレビがHDMIディープカラーに対応で、HDMIケーブルを接続している場合に有効です。
24p出力設定 映画など24コマ/秒で記録された素材を24pで出力するかどうかの設定をします。	※ 本機と24pに対応したテレビをHDMI端子でつないでいる場合だけ、設定できます。 <u>**入**</u> ‥‥ 24コマ/秒で記録された素材をそのまま24pで出力するとき。 **切** ‥‥ 素材にかかわらず60コマ/秒で出力するとき。 ☞ 設定を"入"にするとHDMI端子以外の端子からは正常に出力されない(映像が正常に映らない)場合があります。この場合は、設定を"切"にしてください。 ● "入"は"HDMI解像度設定"を"自動"、"1080i"、"1080p"に設定している場合だけ、有効となります。
HDMI機器制御 準備編 p.46 当社のレグザリンク対応テレビでレグザリンク機能を使うかどうかの設定をします。	<u>**する**</u> ‥‥‥‥ レグザリンク対応機器との連動機能を有効にするとき。 **しない** ‥‥‥ レグザリンク対応機器との連動機能を無効にするとき。 ● 本機とHDMI CEC規格に準拠したレグザリンク対応テレビをHDMIケーブルでつなぐと、本機が対応しているレグザリンク連動機能を利用できます。詳しくは、レグザリンク対応機器側の取扱説明書をご覧ください。
TV連動OFF設定 本機の電源を切るとテレビの電源も連動して切るかどうかの設定をします。	※ "HDMI機器制御"を"する"に設定して、本機とレグザリンク対応テレビとの間でレグザリンク機能が有効な場合にだけ、設定できます。 **入** ‥‥ テレビの電源も連動して切れるようにするとき。 <u>**切**</u> ‥‥ テレビの電源は切れないようにするとき。

ユーザーアイコン設定

項目	設定内容
予約画面や見るナビ画面に表示されるユーザー1～3のマークを設定します。(全16種類)	**ユーザー1 ～ ユーザー3** (マークの重複はできません。) ☞ 見るナビ画面のタイトルのユーザーを変更するときは → p.79

項　目	設 定 内 容 （＿はお買上げ時の設定）

時刻設定 準備編 p.39 （デジタル放送を受信していない場合のみ必要です）

本機の時計を手動で設定します。（デジタル放送を受信できるときは時刻を自動修正しますので、この設定は不要です。）

再生設定 （p.117の補足説明もご覧ください）

項目	設定内容
音声言語設定 BD-Video DVD-Video 再生時の音声言語を設定します。	**オリジナル**　**日本語**　**英語** **ーーーー**（または数字）･･･ 言語を言語コード一覧から選ぶとき。
字幕言語設定 BD-Video DVD-Video 再生時の字幕言語を設定します。	**オート**　**日本語**　**英語** **ーーーー**（または数字）･･･ 言語を言語コード一覧から選ぶとき。
ディスクメニュー言語設定 BD-Video DVD-Video 再生時のDVDメニューの言語を設定します。	**オート**　**日本語**　**英語** **ーーーー**（または数字）･･･ 言語を言語コード一覧から選ぶとき。
スチルモード 再生一時停止中の映像の設定をします。	**オート** ････････ 通常は、この設定でお使いください。 **フィールド** ････ "オート"では画像がブレるとき。 **フレーム** ･･････ "オート"では小さな文字や細かい絵柄が見えにくいとき。
視聴制限設定 p.115 BD-Video DVD-Video BD/DVD-Videoの視聴制限年齢やレベルを設定します。	※ 設定すると、暗証番号を入力しない限り、再生や視聴制限の設定変更ができなくなります。 ☞ デジタル放送の視聴制限の設定をするときは → p.107
BD-Live接続設定 インターネットと接続して、インタラクティブな機能を使用することができます。 本機能を使用するには、LANの設定が必要です。 → 準備編 p.36「LAN端子を接続したときの設定をするときは」を参照してください。	**有効** ････････････BD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスを許可するとき。 **有効(制限つき)**･･･証明書をもつBD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスのみ許可するとき。 **無効** ････････････BD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスを禁止するとき。
アングルアイコン BD-Video DVD-Video 再生中に、カメラアングルが切り換え可能な場面で画面にアイコン"🎥"が表示されます。	**入** ････ 表示します。 **切** ････ 表示しません。
JPEGスライドショー JPEGファイルの表示間隔を設定します。	**5秒**　**10秒**
再生設定初期化	"再生設定"の設定内容をお買上げ時の設定に戻すとき。

音声出力設定 （p.117の補足説明もご覧ください）

※ 本機とテレビやHDMI対応アンプをHDMIケーブルで接続している場合や、本機とアンプを光デジタルケーブルで接続している場合にだけ設定が必要です。接続機器に合わせて正しく設定しないと、音声にノイズが発生したり音が出ないことがあります。

項目	設定内容
デジタル出力設定 Dolby Digital / Dolby Digital Plus / Dolby TrueHD / DTS / AAC対応機器との接続状況を設定します。	**自動**･････････Dolby Digital / Dolby Digital Plus / Dolby TrueHD / DTS® / AACに対応している機器と接続しているとき。(ビットストリーム / PCM (光)端子からの出力はビットストリームとなります。HDMI端子からの出力は、接続先機器が対応していればビットストリームで、対応していなければPCMで出力されます。) **PCM** ････････Dolby Digital / Dolby Digital Plus / Dolby TrueHD / DTS® / AACに対応していない機器と接続しているとき。(ビットストリーム/ PCM(光)端子とHDMI端子からの出力はPCMとなります。)
Dolby D レンジ 夜間など音量を下げて再生したいときに、小さい音でも聞きやすく調整して再生します。	※ ドルビーデジタル音声にだけ有効です。 **自動**･･･････ "Dolby Dレンジ"の"入"と"切"を自動的に切り替えます。(Dolby True HD音声を再生している場合のみ有効になります。) **入** ･････････ 小さい音でも聞きやすく調整して再生するとき。 **切**･････････ 調整しないで再生するとき。

●●▶ 次ページにつづく

いろいろな機能の設定を変える(セットアップ)・つづき

“セットアップ”画面の項目と設定内容(つづき)

●●▶ 設定のしかたは、p.114

音声出力設定 (つづき)(p.117の補足説明もご覧ください)

項目	設定内容 (__はお買上げ時の設定)
ダウンミックス マルチサラウンド音声を再生するときに、ダウンミックスの方法を切り替えることができます。音声の出力が、ビットストリームのときは、効果がありません。	__ノーマル__ ・・・ ドルビープロロジックなどのサラウンド機能に対応していない機器(テレビなど)に接続する場合に設定します。 サラウンドミックス ・・・ ドルビープロロジックなどのサラウンド機能に対応している機器に接続する場合に設定します。
LPCM デジタル音声のサンプリング周波数を設定します。	__48kHz__ ・・・ 96kHz対応でない機器と接続しているとき。 96kHz ・・・ 96kHz対応機器と接続しているとき。
HDMI音声設定 本機のHDMI端子からの音声出力を設定します。	__入__ ・・・ HDMI端子から音声を出力するとき。 切 ・・・ HDMI端子から音声を出力しないとき。
BD-HD音声設定 Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HD対応機器との接続状況を設定します。	__複合音声__ ・・・ Primary音声とSecondary音声、効果音を出力するとき。 HD音声 ・・・ “デジタル出力設定”を“自動”に設定していて、なおかつ接続先機器がHD音声に対応している場合、HDMI端子からHD音声をビットストリームで出力します。(Primary音声だけ出力され、Secondary音声と効果音は出力されません。)

録画設定

項目	設定内容
自動チャプターマーク HDD 録画中、チャプターマークが自動的に記録される間隔を設定します。 (最大登録可能数は → p.119)	5分　__10分__　15分　切 ● チャプターマーク数の記録上限を超えるときは、それ以上のマークを追加することはできません。
二重音声選択 二重音声(二カ国語)を録画するときの音声を設定します。	__主音声__ ・・・ 主音声で録画するとき。 副音声 ・・・ 副音声で録画するとき。 ●●▶ 設定によって記録される音声については、p.45をご覧ください。
Video高速ダビング 外部入力をHDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)へ高速ダビングできるようにするかどうかを設定します。 設定によって、二重音声の記録のしかたが変わります。	入 ・・・ 高速ダビングになります。二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。 __切__ ・・・ 二重音声を一部でも含むタイトルは、等速ダビングになります。等速ダビングの場合、二重音声は主/副音声の両方が記録されます。 ●●▶ 設定によって記録される音声については、p.45をご覧ください。
Videoアスペクト DVD-RW(Video)/-R(Video)に録画するときの画面の縦横比を設定します。	__4:3__ ・・・ 4:3で録画されます。 16:9 ・・・ 16:9で録画されます。 ● 録画モードEPの場合は、この設定にかかわらず4:3で録画されます。
外部音声選択 外部入力(L1)から録画するときの音声を設定します。	__ステレオ__ ・・・ 通常は、この設定でお使いください。 二重音声 ・・・ 外部入力で二重音声放送を録画するとき。二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。 ●●▶ 設定によって記録される音声については、p.45をご覧ください。
XP記録音声 録画モードXPで録画するときの音声を設定します。	__Dolby Digital__ ・・・ 通常の音質(ドルビーデジタル)で録画するとき。二重音声は、主/副音声の両方が記録されます。 LPCM ・・・ 高音質(リニアPCM)で録画するとき。二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。

項　目	設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）

録画設定（つづき）

項目	設定内容
AEモード 録画モードAEで録画するときの、録画時間を設定します。	5.5倍（4.2Mbps）・通常のAEで録画するとき。 8倍（3Mbps）・・・・通常のAEよりも長時間録画するとき。（画質は低下します。）
EPモード 録画モードEPで録画するときの、録画時間を設定します。	6時間 ・・・・・通常のEPで録画するとき。 8時間 ・・・・・通常のEPよりも長時間録画するとき。（画質は低下します。）
録画設定初期化	"録画設定"の設定内容をお買上げ時の設定に戻すとき。

録画予約設定

項目	設定内容
字幕焼きこみ 録画モードDR以外で録画予約するときに、映像といっしょに字幕を記録するかどうかを設定します。（デジタル放送の番組のみ）	あり ・・・・・・・・・・字幕がある場合は、映像といっしょに字幕を記録します。 なし ・・・・・・・・・・字幕を記録しません。 ● この設定で記録された字幕は、再生時に表示の入/切はできません。 ● 録画モードDRの場合は、この設定にかかわらず字幕の情報が記録され、再生時に表示の入/切ができます。
字幕焼きこみ言語 "字幕焼きこみ"で記録する字幕言語の設定をします。	※ "字幕焼きこみ"の設定が"あり"のときだけ設定できます。 日本語　英語
イベントリレー録画 p.53 HDD 野球中継などで延長部分が他のチャンネルで引き続き放送される場合、そのまま引き続き録画を続けるかどうかを設定します。	する ・・・・・・・そのまま引き続き録画を続けるとき。 しない ・・・・・引き続き録画を続けないとき。
予約連動OFF設定 録画予約の録画終了後、本機の電源を切るかどうかを設定します。	入 ・・・・・・・・・録画終了後、本機の電源を切るとき。 自動 ・・・・・・・録画予約の録画開始時に電源が入だったときは入のまま、切だったときは録画終了後に電源が切れます。 ● 録画終了時に録画、再生、メニュー操作などを行っている場合は、電源は切れません。

リモコン設定 準備編 p.40

項目	設定内容
本体のリモコンモードを設定します。	RC1　RC2　RC3

ユーザー設定リセット p.116

※ 本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

項目	設定内容
放送設定リセット 本機の設定内容をお買上げ時の状態に戻します。	**設定項目リセット** 準備編 p.33 "受信設定"の"衛星"の設定内容を、お買上げ時の設定に戻します。
※ 個人情報リセットは、本機を譲渡するときや廃棄するとき以外は、実行しないでください。	**個人情報リセット** 本機をお買上げ時の状態に戻します。HDDの録画内容も消去されます。

システム・バージョンアップ

※ この項目はサービスマン用ですので、使用できません。

いろいろな機能の設定を変える(セットアップ)・つづき

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

☞ "スタートメニュー"画面に戻るときは スタートメニュー を押す
(もう一度押すと通常画面に戻る)

"セットアップ"画面の設定内容を変更するときは

1 "セットアップ"画面を表示する

① 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

② "設定・管理"を選び、決定する

③ "セットアップ"を選び、決定する

2 希望の項目または設定を選び、決定する
この操作を繰り返し、希望の設定に変更する

(選択)　(決定)

- 選んだ項目に"▷"が表示されている場合は、右側の設定項目が表示されます。
  を押して、右側の設定項目に移動することもできます。
  または 戻る を押すと、左側の設定項目に戻ります。
- 選んだ項目に"▷"が表示されていない場合は、その項目の設定画面に切り換わります。

☞ **希望の設定に変更するときに確認メッセージが出る場合は**
 で"はい"を選び、決定してください。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

ご注意

- 録画中は、各種設定画面の設定ができないことがあります。(設定できない場合、その項目は選べません。)
- 再生中に各種設定画面を表示すると、再生が自動的に停止します。

音声、字幕、ディスクメニューの言語を言語コード一覧から選ぶときは

1 “再生設定”の項目を表示中、
言語を変更したい言語設定を選び、決定する
（操作は、前ページをご覧ください。）

2 **“－－－－”（または数字）を選ぶ**
（操作は、前ページをご覧ください。）

3 **p.117の言語コード一覧表を参考に、言語コード(4桁)を入力し、決定する**

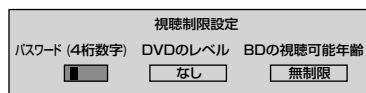
1あ～10/0 ➡ 決定

入力を間違えたときは、消去を押します。

4 **変更が終わったら、通常画面に戻す**
戻る （何回か押す）

BD/DVD-Videoの視聴制限を設定/変更するときは

1 “再生設定”の項目を表示中、
“視聴制限設定”を選び、決定する
（操作は、前ページをご覧ください。）

- “視聴制限設定”画面が表示されます。

2 **暗証番号(4桁)を入力する**

1あ～10/0 ➡ 決定

- 暗証番号はp.107で登録した番号を入力します。
- 入力した数字は、“＊”で表示されます。
- 暗証番号が未登録の場合は、ここで入力した番号が暗証番号として登録されます。

入力中に番号を間違えたときは、消去を押します。

“パスワードが間違っています”メッセージが表示されたときは、間違った暗証番号を入力しています。決定を押したあと、正しい暗証番号を入力し直してください。

3 **変更したい項目を選び、設定内容を変更する**

 （移動） ➡ （変更・決定）

DVDのレベル（＿＿はお買上げ時の設定）
- なし ･････････制限なし
- レベル8 ･････弱（ほとんどのDVDが再生可能）
- ～
- レベル1 ･････強（子供用のDVDだけが再生可能）

BDの視聴可能年齢（＿＿はお買上げ時の設定）
- 無制限 ･･･････制限なし
- 0歳
- ～ （1歳単位）
- 254歳

視聴可能年齢の制限を超えるブルーレイディスクを再生するときは、暗証番号の入力が必要となります。

4 **変更が終わったら、通常画面に戻す**
戻る （何回か押す）

メモ
- 暗証番号を変更・取り消すときは → p.108

いろいろな機能の設定を変える(セットアップ)・つづき

"セットアップ"画面の設定内容を変更するときは(つづき)

"再生設定"、"録画設定"の設定内容をお買上げ時の設定に戻すときは

1 "再生設定"をお買上げ時の設定に戻すときは、

p.114 の手順1、2を行って、"再生設定"の"再生設定初期化"を選び、決定する

"録画設定"をお買上げ時の設定に戻すときは、

p.114 の手順1、2を行って、"録画設定"の"録画設定初期化"を選び、決定する

2 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

- 設定内容が、お買上げ時の設定に戻ります。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

"受信設定"("衛星"のみ)の設定内容を工場出荷時の設定に戻すときは

1 p.114 の手順1、2を行って、"ユーザー設定リセット"を選び、決定する

- "放送設定リセット"画面が表示されます。

2 "設定項目リセット"で、そのまま決定する

決定

- "設定項目リセット"画面が表示されます。

3 "はい"を選び、決定する

- 設定内容が、工場出荷時の設定に戻ります。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

本機をお買上げ時の状態に戻すときは

- HDDの録画内容も消去されるため、本機を譲渡するときや廃棄するとき以外は実行しないでください。

1 p.114 の手順1、2を行って、"ユーザー設定リセット"を選び、決定する

- "放送設定リセット"画面が表示されます。

2 "個人情報リセット"を選ぶ

3 決定 を3秒以上押す

- "個人情報リセット"画面が表示されます。

4 "はい"を選び、決定する

- 本機がお買上げ時の状態に戻り、電源が切れます。

ご注意

- 次の場合は、ユーザー設定リセットはできません。
  - 録画中。
  - 予約の録画開始の直前。
  - ダビング中。
- 再生設定初期化、録画設定初期化、ユーザー設定リセットの実行中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。本機の故障の原因となります。

“セットアップ”画面の設定内容についての補足説明

接続TV設定 p.109

TV画面選択

- 4:3 16:9 LB 16:9 PS のように、DVD-Video側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。
- **正しい画面サイズ(画角、画面の縦横比)でプログレッシブ映像を見るには**
  - 画面サイズを調整できるテレビのときは、テレビ側で画角を調整してください。

HDMI解像度設定

- “HDMI解像度設定”を“480p”以外に設定した場合は、本機の映像出力端子からは“16：9”で信号が出力されます。

音声出力設定 p.111、112

Dolby D レンジ

- この機能の効果は、番組(タイトル)によって異なります。

LPCM

- ディスクによっては、“LPCM”を“96kHz”に設定していても、強制的に“48kHz”に変換されたり音声がデジタル出力されないことがあります。

再生設定 p.111

音声言語設定/字幕言語設定/ディスクメニュー言語設定

- 言語設定はBD/DVD-Video側の設定が優先され、本機の設定とは異なる言語になることがあります。
- BD/DVD-Videoによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。この場合の操作のしかたは、ディスクの説明書をご覧ください。
- BD/DVD-Videoによっては、言語の設定を切り換えられないことがあります。
- 再生中の音声/字幕言語の切り換えかたは、→ p.68

再生設定初期化

- 再生設定を初期化した場合でも、視聴制限の設定はそのまま残ります。

● 言語コード一覧

言語名	画面上の表示	言語コード	言語名	画面上の表示	言語コード
Afar	aa	4747	Latvian;Lettish	lv	5868
Abkhazian	ab	4748	Malagasy	mg	5953
Afrikaans	af	4752	Maori	mi	5955
Amharic	am	4759	Macedonian	mk	5957
Arabic	ar	4764	Malayalam	ml	5958
Assamese	as	4765	Mongolian	mn	5960
Aymara	ay	4771	Moldavian	mo	5961
Azerbaijani	az	4772	Marathi	mr	5964
Bashkir	ba	4847	Malay	MAY	5965
Byelorussian	be	4851	Maltese	mt	5966
Bulgarian	bg	4853	Burmese	my	5971
Bihari	bh	4854	Nauru	na	6047
Bislama	bi	4855	Nepali	ne	6051
Bengali;Bangla	bn	4860	Dutch	オランダ語	6058
Tibetan	bo	4861	Norwegian	no	6061
Breton	br	4864	Occitan	oc	6149
Catalan	ca	4947	(Afan)Oromo	om	6159
Corsican	co	4961	Oriya	or	6164
Czech	cs	4965	Panjabi	pa	6247
Welsh	cy	4971	Polish	pl	6258
Danish	da	5047	Pashto;Pushto	ps	6265
German	ドイツ語	5051	Portuguese	pt	6266
Bhutani	dz	5072	Quechua	qu	6367
Greek	el	5158	Rhaeto-Romance	rm	6459
English	英語	5160	Kirundi	rn	6460
Esperanto	eo	5161	Romanian	ro	6461
Spanish	スペイン語	5165	Russian	ru	6467
Estonian	et	5166	Kinyarwanda	rw	6469
Basque	eu	5167	Sanskrit	sa	6547
Persian	fa	5247	Sindhi	sd	6550
Finnish	fi	5255	Sangho	sg	6553
Fiji	fj	5256	Serbo-Croatian	sh	6554
Faroese	fo	5261	Singhalese	si	6555
French	フランス語	5264	Slovak	sk	6557
Frisian	fy	5271	Slovenian	sl	6558
Irish	ga	5347	Samoan	sm	6559
Scots Gaelic	gd	5350	Shona	sn	6560
Galician	gl	5358	Somali	so	6561
Guarani	gn	5360	Albanian	sq	6563
Gujarati	gu	5367	Serbian	sr	6564
Hausa	ha	5447	Siswat	ss	6565
Hindi	hi	5455	Sesotho	st	6566
Croatian	hr	5464	Sundanese	su	6567
Hungarian	hu	5467	Swedish	sv	6568
Armenian	hy	5471	Swahili	sw	6569
Interlingua	ia	5547	Tamil	ta	6647
Interlingue	ie	5551	Telugu	te	6652
Inupiak	ik	5557	Tajik	tg	6653
Indonesian	in	5560	Thai	th	6654
Icelandic	is	5565	Tigrinya	ti	6655
Italian	イタリア語	5566	Turkmen	tk	6657
Hebrew	he	5569	Tagalog	tl	6658
Japanese	**日本語**	**5647**	Setswana	tn	6660
Yiddish	ji	5655	Tonga	to	6661
Javanese	jw	5669	Turkish	tr	6664
Georgian	ka	5747	Tsonga	ts	6665
Kazakh	kk	5757	Tatar	tt	6666
Greenlandic	kl	5758	Twi	tw	6669
Cambodian	km	5759	Ukrainian	uk	6757
Kannada	kn	5760	Urdu	ur	6764
Korean	韓国語	5761	Uzbek	uz	6772
Kashmiri	ks	5765	Vietnamese	vi	6855
Kurdish	ku	5767	Volapuk	vo	6861
Kirghiz	ky	5771	Wolof	wo	6961
Latin	la	5847	Xhosa	xh	7054
Lingala	ln	5860	Yoruba	yo	7161
Laothian	lo	5861	Chinese	中国語	7254
Lithuanian	lt	5866	Zulu	zu	7267

仕様

一般

電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	**25 W**(BSアンテナ電源供給時 34 W)
待機時消費電力	**17.6 W** (瞬速起動設定時間帯、本体表示部「点灯」、地上デジタルアッテネータ「オフ」、アンテナ出力「オン/オフ」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時) **17.3 W** (瞬速起動設定時間帯、本体表示部「点灯」、地上デジタルアッテネータ「オン」、アンテナ出力「オン/オフ」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時) **9.4 W** (本体表示部「点灯」、高速起動「入」、地上デジタルアッテネータ「オフ」、アンテナ出力「オン」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時、瞬速起動設定時間帯を除く) **9.0 W** (本体表示部「点灯」、高速起動「入」、地上デジタルアッテネータ「オン」、アンテナ出力「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時、瞬速起動設定時間帯を除く) **0.7 W** (本体表示部「消灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネータ「オフ」、アンテナ出力「オン」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時) **0.2 W** (本体表示部「消灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネータ「オン」、アンテナ出力「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源「オフ」時)
年間消費電力量	30.4 kWh/年 (表示値は、JEITA基準による算出式を基に算出した参考値です。)
許容動作温度	5〜40 ℃
許容湿度	80%最大(結露なきこと)
時刻表示形式	12時間デジタル表示、クォーツ制御
外形寸法	430(幅) × 55(高さ) × 273(奥行) mm(突起部含む) 430(幅) × 55(高さ) × 263(奥行) mm(突起部含まず)
質量	3.2kg

HDD/ブルーレイディスク部

録画方式(ブルーレイディスク)	Blu-ray Disc™ Rewritable Format準拠、Blu-ray Disc™ Recordable Format準拠
録画方式(DVD)	DVDビデオレコーディング規格準拠、DVDビデオ規格準拠、AVCREC™規格準拠
録画圧縮方式	MPEG-2、MPEG-4 AVC/H.264
録音圧縮方式	ドルビーデジタル、リニアPCM(非圧縮)、MPEG-2 AAC
内蔵HDD容量	320GB
録画可能ディスク	「本機で使えるメディア(ディスク・カード)について」 p.38を参照
録画時間	「録画モード(録画品質)と録画時間の目安について」 p.44を参照
再生可能ディスク	「本機で使えるメディア(ディスク・カード)について」 p.38を参照
リージョンコード	ブルーレイディスク:Region A　DVD:#2

チューナー部

受信チャンネル	地上デジタル	:VHF(1〜12)、UHF(13〜62)、CATV(C13 〜 C63)
	BSデジタル	:BS000〜BS999チャンネル
	110度CSデジタル	:CS000〜CS999チャンネル

端子部

映像入力	ピンジャック　1.0 V(p-p)　75 Ω
映像出力	ピンジャック　1.0 V(p-p)　75 Ω
HDMI出力	HDMI端子　19 ピン　Type A
音声入力	ピンジャック　2 V(rms)　47 kΩ不平衡
音声出力	ピンジャック　2 V(rms)　1.0 kΩ不平衡
デジタル音声出力	光コネクター　角型光ジャック
SDカードスロット	SDカード、SDHCカード対応　(miniSDカード、microSDカードは、専用のアダプター装着で使用可能)
USB機器	ハイスピードUSB(USB2.0 準拠)　Type A　DC 5 V　最大 500 mA
LAN(10/100)	10 BASE-T/100 BASE-TX
地上デジタル入出力	75Ω　F型コネクタ
BS･110度CS入出力	75Ω　F型コネクタ(出力側のみ最大DC15V、4W)

仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

- HDD、BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-Rの容量は、1GB=10億バイト、として計算しています。
- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
  - 地上デジタル(HD放送):17Mbps　• BSデジタル(HD放送):24Mbps　• BSデジタル(SD放送):12Mbps
- デジタル放送のデータを圧縮変換して録画する場合の圧縮方法について
  - MPEG-4 AVC/H.264　エンコード

最大録画可能数/登録数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。
最大録画可能数/登録数は、使用状況や、記録する内容等により、下記の数値より少なくなることがあります。

HDD
- タイトル数 2000
- 1タイトルあたりのチャプター数 998

BD-RE/-R
- タイトル数 200
- 1タイトルあたりのチャプター数 100
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(VR)/-R(VR)
- タイトル数 99
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(AVCREC™)/-R(AVCREC™)
- タイトル数 170
- 1タイトルあたりのチャプター数 100
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(Video)/-R(Video)
- タイトル数 36
- 1タイトルあたりのチャプター数 99

その他
- 録画予約数 80
- ダビングリストのタイトル登録数 36
- 1番組あたりの連続録画可能時間 8時間
- タイトル名やディスク名の文字入力数、一覧などで表示可能な文字数 p.80

よくあるご質問

質　問	回　答	参照ページ

準備

質　問	回　答	参照ページ
ヘッドホンやスピーカーを直接つなげますか？	● 本機には直接つなぐことはできません。アンプなどを通して接続してください。	–
プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要ですか？	● HDMI端子付きのテレビとHDMIケーブルでつないでください。	準備編16

メディア

質　問	回　答	参照ページ
本機で使えるディスクは？ 本機で録画や再生が可能なディスクは？	●「本機で使えるメディア(ディスク·カード)について」をご覧ください。	38
高速記録対応ディスクって何？	● 通常よりも短時間でダビングできるディスクのことです。 高速で録画ができるのは、高速ダビングのときだけです。	91
DVDの録画方式（VR方式、AVCREC™方式、Video方式）って何？	● DVD-RW/DVD-Rに録画するときに選べる録画方式のことです。	37
VR方式、AVCREC™方式、Video方式の違いは？ どのように使い分ければよいでしょうか？	●「DVDの録画方式(VR、AVCREC™、Video)について」をご覧ください。	37
1枚のディスクにVR方式、AVCREC™方式、Video方式を混在させて録画できますか？	● できません。ディスクごとに録画方式を選択する必要があります。	–
HD Recの再生には対応していますか？	● 対応していません。	–
市販のビデオソフトの2層ディスクの再生はできますか？	● 再生できます。	–
＋RW/＋Rの録画・再生はできますか？	● 本機では対応していません。	39
DVDオーディオ、CD-ROM、ビデオCDは再生できますか？	● できません。	–
パソコンで作ったDVD・音楽用CDは再生できますか？	● 本機では対応していません。	40
MP3形式で記録されたディスクは再生できますか？	● できません。	41

番組表

質　問	回　答	参照ページ
番組表を使った予約には、どのような特徴がありますか？	● 番組表から簡単に録画予約をしたり、番組の詳細情報を知ることができます。また、ジャンルから関連番組を探したりすることができます。 ● 自動追跡録画に対応しています。 ● 見るナビ画面に番組名が自動的に入ります。	51､52 52 –
番組表は、何日分まで表示できますか？	● 最大8日分まで表示できます。	30
番組表の利用料金はかかりますか？	● 利用料金はかかりません。	–
番組表は日本全国で利用できますか？	● 番組データの内容は地域ごとに異なるため、利用するためにはそれぞれの地域で番組データを取得する必要があります。	準備編41
番組表をケーブルテレビ（CATV）で利用できますか？	● できる場合とできない場合があります。くわしくはご利用のケーブルテレビ（CATV）会社にご相談ください。	準備編41

質　問	回　答	参照ページ

録画

質問	回答	参照ページ
二カ国語放送の主音声と副音声の両方を録画するには？	●「二重音声、マルチ映像·音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をご覧ください。	45
字幕の録画はできますか？	●「二重音声、マルチ映像·音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をご覧ください。	45
デジタル放送は録画できますか？	● HDDとBD-RE/BD-Rに直接録画できます。 DVD-RW/-Rには、HDDからCPRM対応のDVD-RW(VR)/-RW(AVCREC™)/-R(VR)/-R(AVCREC™)へダビングすることができます。	38、42
デジタル放送をハイビジョン画質(HD放送)で録画できますか？	● HDDとBD-RE/BD-Rに録画できます。(録画モードをDR、AF～AEにした場合のみ) DVD-RW/-Rには、HDDからCPRM対応のDVD-RW(AVCREC™)/-R(AVCREC™)へダビングすることができます。	42、44
デジタル放送のラジオ放送やデータ放送は録画できますか？	● 本機では録画できません。	28
2番組同時録画はできますか？	● デジタル放送とデジタル放送、デジタル放送と外部入力からの録画、の2番組同時録画ができます。(この場合、デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。) ● ディスクへの2番組同時録画はできません。	48
「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画はできますか？	●「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組は、2008年7月に放送が開始されました。 本機は、お買上げ時から利用できます。 「1回だけ録画可能」番組と「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組のどちらになるかは放送によって異なります。	43

予約

質問	回答	参照ページ
予約が重なった場合は、どちらが優先されるのですか？	●「予約が重なったときは」をご覧ください。	59
電源を入れたまま予約時間になった場合は？	● 電源の入/切にかかわらず、予約録画は始まります。	59

再生

質問	回答	参照ページ
海外で買ったBD-Videoは再生できますか？	● リージョンコードに「A」を含んでいれば再生できます。	39
海外で買ったDVD-Videoは再生できますか？	● リージョンコードに「2」または「ALL」を含んでいれば再生できます。 ただし、NTSC方式以外(PAL、SECAMなど)で記録されている場合は再生できません。	39
本機で録画やダビングしたディスクを、他の機器で再生するにはどうすればよいでしょうか？	● ファイナライズをすると、対応している機器(DVDプレーヤーなど)で再生できます。 記録状態によっては再生できないことがあります。	85

編集・ダビング

質問	回答	参照ページ
どんな編集ができますか。	● メディアによって、編集できる機能が異なります。 「本機でできる編集について」をご覧ください。	76
ファイナライズ解除をすると何ができるようになるのでしょうか？	● すでに録画した内容を消さずに、追加で録画や消去・編集ができるようになります。(本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)のみ可能)	85
市販やレンタルのソフトからダビングできますか？	● 著作権保護のためにコピーガードが入っているものは、ダビングできません。	89
本機でダビング中に録画や再生はできますか？	● 一部の場合を除き、できません。	46

次ページにつづく

よくあるご質問・つづき

その他

質　問	回　答	参照ページ
チューナーは入っていますか？	● デジタル(地上/BS/110度CS)チューナー 2台を搭載しています。	−
日本全国どこでも使えますか？ 海外でも使えますか?	● 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	準備編51
VTRとの違いは？	● HDDに録画すれば長時間番組も録画できます。 ● HDDやディスクに録画する場合は、ビデオテープのように上書き録画されるのではなく、未記録部分に録画されます。不要になったら、削除することも可能です。 ● 見たいところまでとばすのに時間がかかりません。(ビデオテープのように早送り/巻戻しをする必要はありません。) ● パソコンのように、電源を入れてから使用可能になるまでしばらく時間がかかります。	− − − −
レグザリンクは使えますか？	● レグザリンクに対応しているテレビのみお使いできます。 ● レグザリンク対応テレビとの接続するにはHDMIケーブルが必要になります。	− 準備編46

こんなメッセージが表示されたときは

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ

操作全般

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
⃠ 現在、その操作は出来ません。	● 現在、その操作を行うことは禁止されています。	11
まもなく予約録画が開始されます。このまま続けると予約録画できません。現在の操作を中断しますか？ まもなく予約録画を開始します。録画の準備をしてください。	● まもなく予約の録画が始まりますが、現在予約を実行できる状態ではありません。 → 予約を実行する場合は、録画できるように準備をしてください。	–
まもなく予約録画が始まりますので、この操作はできません。	● まもなく予約の録画が始まるため、その操作を行うことはできません。	–
現在、録画中です。その操作は出来ません。 録画中はこの操作は出来ません。	● 現在録画中のため、その操作を行うことは禁止されています。	–
まもなくオートオフ機能により電源が切れます。	● オートオフが設定されているため、まもなく電源が切れます。 → 何らかの操作をすると、電源は切れません。 オートオフを無効にするときは、“セットアップ”画面の“省電力/表示設定”－“オートオフ”の設定を“切”にしてください。	109
システム設定中　しばらくお待ちください。	● 停電復帰時など、システムの設定中です。設定が終わるまで操作ができませんので、しばらくお待ちください。	–

メール

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
お知らせ ✉ （スタートメニュー）	● 新着の内部メールまたは放送メールがあります。 → メールの内容を確認してください。	102、103

ディスク・カード挿入

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
初期化されていないディスクが挿入されました。	● 新品または未使用のBD-RE/-RまたはDVD-RW/-Rが挿入されています。 → ディスクの初期化を行うか、ディスクを取り出してください。	36、37
未対応のディスクかキズや汚れのため読み込めません。ディスクを取り出して確認してください。	● 本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。 → ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	–
リージョンコードエラー。再生できません。	● 本機で再生できないリージョンコードのディスクが挿入されています。 → ディスクを取り出してください。	39
SDカードに異常が発生しました。	● SDカードのデータを正しく読み込み/書き込みできませんでした。 → [決定]ボタンを押して通常画面に戻したあと、SDカードを取り出してもう一度正しく入れ直してください。	71
未対応のディスクかキズや汚れのため読み込めません。SDカードを取り出して確認してください。	● 本機で対応できないSDカードが挿入されたか、傷や汚れのあるSDカードが挿入されています。 → [決定]ボタンを押して通常画面に戻したあと、SDカードを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	71
USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。	● USB機器からJPEG再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 → USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	71

こんなメッセージが表示されたときは・つづき

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ

番組表

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
番組がありません。	● 番組表を表示するための情報がありません。（お買上げ時は、番組データを取得するまでは表示されません。）	準備編41

録画

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
エラーが検出されたため録画を中断しました。	● エラーが検出されたため、録画が停止されました。（HDDの異常、またはディスクの傷や汚れが原因の可能性があります。）	40
この番組は録画が禁止されています。停止する場合は確認の後、停止キーを押してください。	● 「録画禁止」番組を録画しようとしています。 ● 「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」（コピー 9回＋ムーブ1回）番組を、録画できないディスクに録画しようとしています。	43 43
残量不足により録画を中断しました。	● HDDやディスクの残量がなくなったため、録画を中断しました。	–
8時間を超えましたので、録画を停止しました。	● 連続録画時間が8時間になったため、録画を停止しました。 ● 1番組あたりの連続録画可能時間は最大8時間です。	44

予約

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
残量が不足しています。	● HDDやディスクの残量が不足しています。 → [決定] ボタンを押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。	11
予約の設定内容が不足しています。	● 時刻指定予約で未設定の項目や設定が間違っている項目があります。 → [決定] ボタンを押してメッセージを消したあと、必要な項目を変更してください。	54
予約日時が間違っています。	● 時刻（特に年や月）が間違っています。または、チャンネルが未設定です。 ● 登録しようとした予約日時が過去の日時です。	– –
現在録画中ですのでこの予約はできません。	● 録画中に、予約完了後すぐに録画が始まる予約をしようとしています。	–
予約がいっぱいです。	● ユーザー予約数がいっぱいのため、それ以上予約できません。 → 不要な予約を削除してください。	56

再生

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
エラーが検出されたため再生を停止しました。	● エラーが検出されたため、再生が停止されました。（HDDの異常、またはディスクの傷や汚れが原因の可能性があります。）	40
再生できるファイルがありません。	● JPEGのデータを正しく読み込み/書き込みできませんでした。 ● 再生できるJPEGファイルがありません。	73 73
再生できませんでした。	● JPEGのデータを正しく再生できませんでした。	73

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ

消去・編集・ダビング

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
終了しませんでした。 ディスクに問題がある可能性があります。	● ディスクの傷や汚れなどによって、正常に初期化やファイナライズができませんでした。 → ［決定］ボタンを押して通常画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。 ● 何も録画されていないディスクをファイナライズすることはできません。	– – –
これ以上選択できません。	● 複数タイトルを一度に削除できるタイトル数がいっぱいになっています。複数タイトルを一度に削除できるタイトル数は、最大20タイトルです。	78
この位置に設定できません。	● タイトルの部分削除で、開始点と終了点の間隔が短すぎます。	82
このタイトルは、ダビングが禁止されています。	● ダビングができない番組をダビングしようとしています。	–
保護されたディスクまたはタイトルです。 保護を解除してから選択してください。	●「ムーブ（移動）」になる番組やディスクが保護されているときは、ダビングができません。	–
ダビングできません。	● 録画できないディスクに手間なしダビングしようとしています。	43
この番組はVideo方式のディスクにダビングできません。	●「ムーブ（移動）」になる番組を、Video方式のディスクにダビングしようとしています。	43
CPRM非対応のディスクにダビングできません。	●「ムーブ（移動）」になる番組は、CPRM対応でないディスクにダビングできません。	–
このタイトルは一度しか登録できません。	●「ムーブ（移動）」になる番組は、ダビングリストに一度しか登録できません。	–
これ以上、タイトルを追加できません。	● ダビングリストの一覧の登録タイトル数がいっぱいになっています。ダビングリストの一覧に登録できるタイトル数は最大36です。	95
8時間を越える番組が存在するため、ダビングできません。	● 8時間を越える番組(タイトル)は、ダビングできません。	–
ダビング先の空き容量が足りません。 ダビング先の残量が不足しているため、ダビングできません。	● ダビングタイトルの総容量がダビング先の空き容量(残量)を超えています。	–
このタイトルは手間なしダビングできません。 ダビングメニューからダビングして下さい。	● 手間なしダビングができない番組です。 → ［決定］ボタンを押してメッセージを消したあと、ダビングリストからダビングしてください。	92、94
ディスクフルのため、ダビングを中止しました。	● ディスクの残量が無くなったため、ダビングを中止しました。	–
ダビングができませんでした。	● ダビング先のディスクの傷や汚れ、容量不足などによって、ダビングができませんでした。	–
録画中のため、ダビングできませんでした。	● 録画中は手間なしダビングができません。	–
ダビングが許可されていないタイトルはダビングされませんでした。	● ダビング中にダビングできない部分が含まれていたため、ダビングできませんでした。	–

本体表示部

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
⇩D	● 番組表の番組データを受信中です。本機の電源を入れると、番組データの受信は中断されます。 ●“⇩D”と“DATA”表示中はダウンロード更新（オンエアーダウンロード）中ですので、更新が完了するまで本機の電源を入れないでください。 ● これら以外にも、情報整理をするために表示されることがあります。 ● 番組データの受信中やダウンロード更新中は、冷却用ファンが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。	10、準備編41 10、準備編43、45 – –
RC-1、RC-2、RC-3	● 本体とリモコンのリモコンモードが異なっています。	10、準備編40
WAIT	● システム設定中です。本機の操作はできません。表示が消えると、本機の操作ができるようになります。	10、準備編25

困ったときは

あれ？おかしいな？と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。

● アンテナ、テレビ、AVアンプなど、接続している機器の取扱説明書もよくお読みください。

おかしいな？と思ったときの調べかた

1 まずは、次ページからの「こんなときは（症状） ー ここをお調べください（原因と対応のしかた）」をごらんになり、現在の症状と対応のしかたをお調べください。

それでも直らないときは

2 保護装置*がはたらいている可能性があります。次の操作を行ってください。

ディスクやSDカードが取り出せる場合は、先に取り出しておいてください。

① 本機の電源を切ることができる場合は、本体前面（上面）の[電源]ボタンを押して本機の電源を切る（[電源]ボタンを8秒間以上長押しすると、強制的に電源を切にできる場合があります。）

② 本機の電源プラグを電源コンセントから抜いて、数秒間待つ

③ 本機の電源プラグを電源コンセントに差し込む（本機が通電状態になります。）

④ 電源を入れて、動作を確認する

まだ不具合があるときは

3 次の操作を行ってください。

① 本体前面（カバー内）の[リセット]を先が細いもので押す
- 本機が通電状態になり、自動的に電源が入ってシステム設定を行ったあと、自動的に電源が切れます。
- システム設定中は本機の操作はできませんので、設定が終わるまでしばらくお待ちください。

② 電源を入れて、動作を確認する

ご注意

- 本機では、電源が切れるときにディスクの管理情報（一度電源を入れてから切れるまでの間に行った録画や編集の内容を管理するための情報）を更新するようになっています。[リセット]を押したときは管理情報が更新されないため、一度電源を入れてから切れるまでの間に行った録画や編集の内容は消えてしまいます。
- リセットを行ったあとは、時計、予約の設定など、必要な設定を行ってください。

それでも、まだ不具合があるときは

4 本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店にご相談ください。

メモ

＊ **保護装置**
本機では、機器内部に何らかの異常を検知した場合、保護のために保護装置が働き、強制的に電源を切る仕組みになっています。

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

電源

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
電源が入らない。	● 電源コードのプラグが電源コンセントや本体から抜けていませんか。 ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● 保護装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順**2**以降を行ってください。	準備編25 準備編10 126
何も操作をしていないのに、勝手に電源が入る。	● 番組表の番組データを受信中(本体表示部に"⇩D"が表示)です。 ● ダウンロード更新中(本体表示部に"⇩D"と"DATA"が表示)です。 ● 録画予約の開始時刻約3分前になると、自動的に電源が入ります。	準備編41 準備編43、45 59
電源を入れると、"かんたん設定"画面が表示される。	● かんたん設定をしていないときは、電源を入れると"かんたん設定"画面が表示されます。	準備編27
テレビの電源を入/切すると、本機の電源も自動的に入/切する。	● 当社製レグザリンク対応テレビと組み合わせてレグザリンク機能のテレビ電源オン連動機能やテレビ電源オフ連動機能を使っているときは、テレビの電源の入/切に連動して本機の電源が自動的に入/切します。(お使いのテレビによっては、自動的に電源が「入」にならないものもあります。)	準備編46
勝手に電源が切れる。	● ディスクの異常を検知した場合は、自動的に電源が切れることがあります。 ● "セットアップ"画面の"録画予約設定"－"予約連動OFF設定"の設定によって、録画予約の録画が終了すると本機の電源が切れることがあります。 ● 保護装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順**2**以降を行ってください。	– 59、113 126
電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかる。	● システムの終了や情報の更新を行うため、実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかることがあります。	–
電源を切ったあと、2時間ほど冷却用ファンが回ったままになる。	● デジタル放送の有料放送と契約した場合、しばらくの期間は放送局側からの制御により本機の内部の制御部が通電状態となり、ファンが回転し続けることがあります。	–

本機の操作全般、ディスク･カードの出し入れ

● 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
本体表示部の表示が出ない。	● "本体表示部調整"の設定によっては、本体表示部の表示が消灯します。	109
本機が動かない。 本機の操作ができない。	● その操作が禁止されているときは、"🚫"またはメッセージが表示されます。 ● 本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。 ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● ご購入後に初めて電源を入れたときは"かんたん設定"画面が表示されます。かんたん設定中は、録画・再生などの操作はできません。 ● 保護装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順**2**以降を行ってください。 ● HDDに録画しているタイトル数が多いと、その分、本機の電源プラグを挿しなおした際の起動に時間がかかります。	11 準備編40 準備編10 準備編27 126 –
HDDの操作ができない。	● 操作先がHDD(本体の〔HDD〕が点灯)になっていますか。	9
ディスクの操作ができない。	● 操作先がディスク(本体の〔BD/DVD〕が点灯)になっていますか。 ● ディスクを入れていますか。 ● ディスクによっては、本機では再生速度の切り換えなどができない場合があります。	9 36 –
ディスクトレイの開閉ができない。	● 各種メッセージの表示中は、トレイの開閉はできません。 ● 本機で使用できないディスクを本機に入れた場合は、トレイの開閉ができなくなることがあります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順**2**以降を行ってください。 ● [電源]ボタンを8秒間以上長押しして電源を切り、[トレイ開閉]ボタンで電源を入れてください。	– 126
ディスクトレイがしばらく出てこない、出てくるまで時間がかかる。	● 情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。	–
ディスクを入れてから、しばらく操作ができない。	● ディスクの認識と情報の読み込みを行うため、ディスクが実際に使用可能になるまでしばらく時間がかかります。	–
本機の設定画面やサブメニューが出ない。表示されない項目がある。	● 設定や項目の操作ができない場合は、選べなかったり表示されません。 ● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	13、14 –
本機が正常に動作しない。	● 露付きが起こっていませんか。 → 電源を入れたまま、2時間以上お待ちください。	準備編52
本体表示部が異常な表示をする。	● 保護装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順**2**以降を行ってください。	126

困ったときは・つづき

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

本機の操作全般、ディスク・カードの出し入れ（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
SDカードの操作ができない。 SDカードの内容が読めない。	● 操作先がSDカード(本体の〔SD〕が点灯)になっていますか。 ● SDカードを入れていますか。 ● SDカードを正しい向きで奥まで(止まるまで)差し込んでいますか。	9 71 71
USB機器の操作ができない。 USB機器の内容が読めない。	● 本機で対応しているUSB機器を接続していますか。 ● USBケーブルがしっかり差し込まれていますか。 ● SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み(ダビング)を行ってください。 ● 録画中、再生中、ダビング中などにUSB機器を接続したときは、認識されないことがあります。	71 71 71 –
USB機器をつないでいて、途中から本機の操作ができなくなった。	● USB機器からJPEG再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 → USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	71、98

視聴、チャンネル切換

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
テレビに本機の映像が映らない。	● アンテナ－本機－テレビを接続していますか。 ● ケーブルやコードを違う端子(入力/出力も含む)につないでいませんか。 ● ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかったりしていませんか。 ● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	準備編14~21 準備編14~21 準備編14~21 –
本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった。	● 分配器を使っていませんか。市販のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買上げの販売店にご相談ください。 ● 本機の電源コードを、常に電源コンセントに差し込んで、通電状態にしておいてください。 ● アンテナ線とHDMIケーブル、LANケーブルなどの距離を離してください。	準備編14､15､18､20 準備編25 –
地上デジタル放送が映らない、映りが悪い。	● アンテナ線を地上デジタル放送用の端子につないでいますか。また、UHFアンテナ、同軸ケーブル、分配器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 ● 地上デジタル放送のチャンネル設定の再スキャンを行ってください。 ● 地上デジタル放送の受信電波が弱い場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、“受信設定”の“アンテナレベル”の数値が低くなります。アンテナレベルの数値は、「22」以上を目安にしてください。 ● 地上デジタル放送の受信電波が強すぎて映りが悪くなる場合は、“受信設定”の“アッテネーター”の設定を“オン”にすると、映りが改善されることがあります。 ● B-CASカードを正しい向きで奥まで(止まるまで)差し込んでいますか。	準備編14､15､18､20 準備編35 準備編33 準備編33 準備編25

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

視聴、チャンネル切換（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
BS･110度CSデジタル放送が映らない、映りが悪い、音声にノイズが出る。	● アンテナ線をBS･110度CSデジタル放送用の端子につないでいますか。また、BS･110度CSアンテナ、同軸ケーブル、分波器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。	準備編14、15
	● “受信設定”の“アンテナ電源”の設定が正しく合っていますか。	準備編33
	● “受信設定”の“アンテナ電源”の設定を“オン”にしているときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで（通電状態にして）おいてください。	準備編33
	● BS･110度CSアンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。	準備編14、15、33
	● 次のような場合は、電波障害により一時的に映像･音声が乱れることがあります。 ・雨雲があるとき。　・強い降雨のとき。　・障害物があるとき。 ・雪がBS･110度CSアンテナに付着しているとき。	－
	● B-CASカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	準備編25
放送の切り換えができない、チャンネルが切り換えられない。	● 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。	29、48
	● 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。	29、48
チャンネルを切り換えても、そのチャンネルの映像が映らない。	● かんたん設定（チャンネルの設定）をしましたか。	準備編27
デジタル放送、外部入力（L1など）が[チャンネル▲▼]で飛び越し（スキップ）できない。	● デジタル放送や外部入力は、[チャンネル▲▼]ボタンで飛び越し（スキップ）できません。	－
映像の左右の端が切れる。	● テレビによっては、左右や上下の映像が切れたり、色が薄くなったりします。	－
デジタル放送の字幕や文字スーパーが出ない。	● 字幕や文字スーパーのある番組の場合、“字幕の設定”の“字幕”や“文字スーパー”を“オン”にしてください。	106
放送やチャンネルを切り換えると、自動的に字幕が表示される。	● “録画予約設定”－“字幕焼き込み”の設定を“あり”にしているときは、他の番組を視聴するために放送やチャンネルを切り換えると字幕が自動的に表示されることがあります。視聴中の番組の字幕を表示させたくない場合は、信号切換で“字幕”を“オフ”に変更してください。	35、45
WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない。	● 有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。	－
	● 契約したB-CASカードを挿入してください。	準備編25

番組表（p.30、準備編p.41もご覧ください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
番組表が表示されない。 番組表が8日分表示されない。	● お買上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません。	準備編41、42
番組データを受信できない。	● 番組データは、本機の電源が待機状態（リモコンで電源を切った状態）のときに受信します。	準備編42
番組表に表示されない放送局や番組がある。 NHKが違う地域の番組表で表示される。	● チャンネルや放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しいチャンネルや放送局名を設定してください。	準備編34、35
予約した番組と録画された番組が合っていない。	● 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。	30、準備編41

困ったときは・つづき

録画・録画予約（p.38、42、59もご覧ください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
録画できない。	● 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていませんか。	–
	● 「録画禁止」番組を録画していませんか。	43
	● HDDやBD-RE/-Rの残量時間が不足していませんか。 → 不要なタイトルを削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。	11
	● タイトル数がいっぱいになっていませんか。 → 不要なタイトルを削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。	78、119
	● アンテナを本機に接続していますか。	準備編14、15、18、20
ディスクに録画できない。	● 録画可能なディスクを入れていますか。	38、43
	● 本機では、DVD-RW/-Rには直接録画はできません。ダビングだけできます。	38、43
	● 他機で記録したディスクは、本機では追加記録できない場合があります。	–
	● 他機で初期化されたディスクは、本機では録画できないことがあります。	–
	● ディスクに傷や汚れがあると、録画できないことがあります。	40
	● ディスクの保護またはディスクのファイナライズをしていませんか。	84、85
ケーブルテレビ(CATV)のセットトップボックスなど、他の機器の映像が録画できない。	● 本機の入力切換を、L1などの外部入力に切り換えていますか。	57
	● つないだ機器の電源が入っていますか。	–
	● ケーブルやコードを違う端子(入力/出力も含む)につないでいませんか。	99、準備編18
	コピー制限の有無にかかわらず、外部入力(L1)からHDDに録画されたタイトルをDVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)にダビングすることはできません。	43
録画予約できない。 録画予約した番組が録画されない。	● 予約スキップをしていると、録画されません。	55
	● 停電があったときは、正しく録画されません。(内部メールで確認できます。)	60、102
	● 時計(特に年や月)が合っていますか。	準備編39
	● ファイナライズ、初期化(フォーマット)、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。	–
番組の最後まで録画できていない。 予約で録画した最後の部分が録画できていない。	● 予約が重なっていませんか。	59
	● 前の予約の終了日時と後の予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。	59
2番組を同時に録画できない。	● デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。	48
	● ディスクへの2番組同時録画はできません。	–
	● BD-Videoの再生中は、2番組ともデジタル放送で録画モードをDRにしてHDDに録画する場合だけ同時に録画できます。	48
	● 2番組とも録画モードDR以外で録画する場合、同時録画はできません。	48
録画しても字幕が記録されない。	● デジタル放送の字幕がある番組を録画モードDR以外で録画する場合は、“録画予約設定”の“字幕焼きこみ”の設定を“あり”にすると字幕が記録されます。(再生中の字幕の入/切はできません。)	45、113
テレビ側での録画予約ができない。 テレビ側で録画予約した番組が録画されない。	● 「録画モード」を「TS」、「AF」、「AN」、「AE」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」以外にしていませんか？ → テレビ側で予約設定を行なう場合、「録画モード」は「TS」、「AF」、「AN」、「AE」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」のいずれかを選んでください。 ● テレビ側で「DVD互換」を「入」にしていませんか？ → テレビ側で予約設定を行なう場合、「DVD互換」は「切」にしておいてください。 ● テレビ側で「音質モード」を「M1」以外にしていませんか？ → テレビ側で予約設定を行なう場合、「音質モード」は「M1」にしておいてください。 ● 予約の周期が「月～木」となっていませんか？ → 本機は「月～木」録画には対応していません。「月～木」予約を行なう場合は「月～金」を選んでいただくか、各曜日を個別に登録してください。	

再生（p.75もご覧ください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
再生できない。 再生画面が出ない。	● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	–
ディスクの再生ができない。	● 本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。 ● ディスクの表裏を正しく入れていますか。 ● 他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。 ● 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW(Video、AVCREC™)/DVD-R(Video、AVCREC™)は、本機では再生できません。 ● 記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。 ● BD/DVD-Videoの視聴制限設定をしていませんか。	38 36 40 41 40 115
番組の最初から再生が始まらない。	● つづき再生になっていませんか。	64
見るナビ画面に、録画した番組が表示されない。 見るナビ画面に、録画中の番組が表示されない。(追っかけ再生ができない。)	● 見るナビ(🎥)、(★)、(♠)、(♥)画面を表示していませんか。 → 見るナビ(すべて)画面に切り換えると、すべての番組が表示されます。 ● ［録画］ボタンで録画したタイトルやIr録画したタイトルは、見るナビ(すべて)/(ユーザー)画面にだけ表示されます。	61 61
映像や音声が一瞬止まる。	● 2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。	75
画面サイズがおかしい。	● "TV画面選択"をテレビの形状に合わせて選択していますか。 ● 4:3 16:9 LB 16:9 PSのように、DVD側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。	109 –
再生中の映像が乱れる。 再生中の色がおかしくなる。	● 早送り/早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 ● 本機とテレビを直接つないでいますか。 本機とテレビをVTRなどを経由してつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。 ● 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。	– 準備編17 –
DVDの再生が途中で自動的に止まる。	● DVDによっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。	–
音声が出ない。 字幕が出ない。	● AVアンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 • つないだ機器の電源が入っていていますか。 • つないだ機器の入力切換が合っていますか。 • ケーブルやコードを正しく(入力/出力も含む)つないでいますか。 ● "音声出力設定"が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。 ● 本機で録画モードDR以外で録画した番組や、字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。 ● ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。	準備編24 111、112 45、68 –
外部入力で録画した番組を再生すると、2つの音声が混ざって聞こえる。	● "録画設定"の"外部音声選択"を"ステレオ"にして録画していませんか。 → 録画前に、設定を"二重音声"にしてから録画してください。	45、112
二重音声(二カ国語音声)が切り換えられない。 日本語と英語が切り換えられない。	● "録画設定 "の"二重音声選択"、"外部音声選択"で設定されている音声で記録されます。 → 録画前に、これらの設定を確認してから録画してください。	112
デジタル音声の二重音声が切り換えられない。	● "音声出力設定"の"デジタル出力設定"を"自動"に設定してビットストリーム/PCM (光)端子から音声を出力しているときは、音声を切り換えることはできません。 → 設定を"PCM"にするか、アンプ側で音声を切り換えてください。	111
ディスクの音声言語や字幕言語が切り換えられない。	● ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ● ディスクによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの説明書をご覧ください。	– –
カメラアングルが切り換わらない。	● カメラアングルが切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。	–

困ったときは・つづき

消去・編集・ダビング（p.76、88、90、100もご覧ください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
番組の編集・削除ができない。 ディスクの編集ができない。 チャプターマークの編集ができない。	● タイトルやディスクが保護されている場合は、消去や編集はできません。 → タイトルやディスクの保護設定を解除してください。 ● ファイナライズ済みのディスクの消去や編集はできません。	76、79、84 85
チャプターマークが追加できない。	● チャプターマーク数がいっぱいになっていませんか。 → 不要なチャプターマークを削除してください。	77、119
番組を削除しても、ディスクの残量が増えない。	● BD-R、DVD-R、DVD-RW(AVCREC™)は、番組を消去してもディスクの残量は増えません。	78
削除・分割した番組を元に戻せない。	● 削除・分割された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、削除・分割してください。	78、82、83
初期化した内容を元に戻せない。	● 初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、初期化してください。	86
ファイナライズをしても、他のDVDプレーヤーで再生できない。	● DVDプレーヤーによっては、ファイナライズを行っても再生できないことがあります。	–
ファイナライズが解除できない。	● 本機でファイナライズを解除できるのは、本機でファイナライズを行ったDVD-RW（VR）だけです。	85
ダビングできない。	● 市販のビデオソフトなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスクは、ダビングできません。 ● 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW（Video）/DVD-R（Video）は、ダビングできません。 ● ディスクに傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。 ● 他機で記録したディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 ● 他機で初期化されたディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 ● 保護された「1回だけ録画可能」番組または「ダビング10」番組のタイトルはダビングできません。ダビングするには保護を解除してください。	89 41 40 – – 79
ダビングすると、元の番組が消える。	● 「1回だけ録画可能」番組のダビングや、「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組の10回目のダビングは、「ムーブ（移動）」になり、録画もとの番組は削除されます。	43
ダビングしても字幕がダビングされない。	● デジタル放送を録画モードDRで録画した番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。（字幕がある場合のみ）	45

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

レグザリンク

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
レグザリンク機能がはたらかない。	● レグザリンク機能は、本機と当社製レグザリンク対応テレビを組み合わせて、必要な接続（HDMI接続）と設定を行っている場合だけ、使えます。 ● レグザリンク機能が有効な状態で、本機の電源コードやHDMIケーブルを抜いた場合は、レグザリンク機能が無効となります。 → 電源コードやHDMIケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または“接続TV設定”－“HDMI機器制御”の設定を一度“しない”に変更して決定したあともう一度設定を“する”に変更して決定すると、再びレグザリンク機能が有効になります。	準備編46 準備編46

リモコン

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
リモコンがはたらかない。 本機だけ、テレビだけ、など一部のボタンを押しても動作しない。	● 本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。 ● 乾電池が消耗していませんか。	準備編40 準備編10
HDDの操作ができない。	● 操作先がHDD（本体の〔HDD〕のランプが点灯）になっていますか。	9
ディスクの操作ができない。	● 操作先がディスク（本体の〔BD/DVD〕のランプが点灯）になっていますか。	9
SDカードの操作ができない。	● 操作先がSDカード（本体の〔SD〕のランプが点灯）になっていますか。	9
テレビの操作ができない。 本機の操作はできるのに、テレビの操作ができない。	● テレビメーカーの設定をしていますか。 ● 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、テレビの操作だけができないことがあります。 ● 乾電池を交換したり乾電池が消耗した場合、テレビメーカーの設定がお買上げ時の設定（東芝）に戻ることがあります。電池を交換していない場合は、リモコンの電池をすべて新品に交換してください。電池を交換したあとは、リモコンコードを再設定してください。	準備編11 準備編10 準備編10、11

その他

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
何も操作していないのに、本機の内部で音がする 本機の動作音が大きくなる	● 番組表の番組データの受信中やダウンロード更新中は、冷却用ファンなどの動作音がします。 ● 高速記録対応ディスクを使用して高速ダビングしているときや、冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。	– –
視聴制限設定の暗証番号（パスワード）を忘れた。	● デジタル放送の有料放送を視聴するために契約されている各委託放送事業者にお問い合わせください。 有料放送の契約をされていない場合は、「個人情報リセット」を行って本機をお買上げ時の状態に戻す必要があります（HDDの録画内容も消去されます）ので、暗証番号を忘れないようにしてください。	107、116

用語説明

あ

「1回だけ録画可能」番組(コピーワンス) p.43、91

著作権保護・違法コピー防止のため、1回だけ録画することが許可されているデジタル放送の番組のことです。
「1回だけ録画可能」番組をダビングすると、ダビング元(オリジナル)の録画内容が「ムーブ(移動)」されて、ダビング元の録画内容は消去されます(残りません)。

インターレース(飛び越し走査)(480i)

テレビに映像を映すときに従来から行われている方式で、1つの画像(有効走査線数480本)を1本飛ばしの半分ずつ2回に分けて表示します。これにより、1つの画像を1/30秒(30コマ/秒)で映します。

か

コピーガード、コピー制御信号

複製防止機能のことです。
著作権保護のため、著作権者などによって複製を制限する信号が記録されているソフトや番組を録画することはできません。

さ

視聴制限(パレンタルレベル) p.107、115

デジタル放送やソフト側で設定された、視聴を制限するための機能です。レベルの強弱によって、暴力シーンなどを子供に見せないように再生することができます。

字幕放送 p.28、106

デジタル放送の番組で画面上にセリフなどを文字で表示できる放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する「文字スーパー」という機能もあります。

双方向サービス、通信

視聴者が自宅にいながら、クイズ番組への参加、アンケートの回答、買い物などをすることができます。利用するにはネットワークの接続と設定が必要です。

た

タイトル(番組)/チャプター p.41

HDDやブルーレイディスク/DVDの大きな区切りを「番組(タイトル)」、番組(タイトル)の中の小さな区切りを「チャプター」といいます。

「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組 p.43、91

著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組のことです。
「ダビング10」番組をダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「ムーブ(移動)」となります。

デジタルハイビジョン

地上デジタル放送とBSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送(HD放送)があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの有効走査線数は1080本あり、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

データ放送 p.28、33

お客さまが見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。たとえば、お客さまがお住まい地域の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、ネットワークを使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

トラック p.41

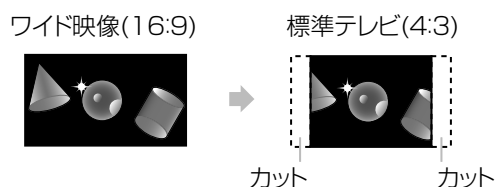
音楽用CDの曲ごとの区切りを「トラック」といいます。

は

ハイビジョン画質、HD(エイチディー)放送 p.28

HDはHigh Definitionの略で、デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。有効走査線数は720本または1080本です。
標準画質(SD放送)よりも、高画質・高音質な映像・音声が楽しめます。

パンスキャン p.109

標準テレビ(4：3)にワイド映像を映す方法の1つで、映像の上下方向が画面いっぱいに表示され、左右方向が一部カットされます。

バーチャル・パッケージ p.70

一部のBD-Videoでは、他のメディア(ローカルストレージ)にデータをコピーして再生しながらいろいろな機能を楽しむことができ、このようなディスクをバーチャル・パッケージと呼んでいます。
データのコピーや再生のしかたなどは、BD-Videoによって異なります。

ビットストリーム

圧縮されてデジタル信号に置き換えられた信号のことで、対応しているアンプなどによってそれぞれに合った信号に変換されます。

ビットレート

映像・音声データを記録する際に、1秒間に書き込む情報量のことをいいます。

標準画質、SD(エスディー)放送
SDはStandard Definitionの略で、デジタル放送の標準画質のテレビ放送です。有効走査線数480本です。

ファイナライズ p.85
本機で録画したBD-R、DVD-RW/-Rを、他のブルーレイディスクレコーダーやプレーヤーなどで再生できるようにする機能です。

フォーマット(初期化) p.36、86
録画用ディスクやSDカードを本機で記録できるように処理したり、録画方式を変更したりするときに行います。
フォーマット(初期化)を行うと、それまで記録されていた内容はすべて消去されます。

プログレッシブ(順次走査)(480p)
テレビに映像を映すときに、1つの画像(有効走査線数480本)を一度に表示し、1/60秒(60コマ/秒)で映します。
インターレース出力に対し、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。

ま

マルチビュー放送 p.35
1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送です。たとえば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

ら

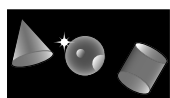
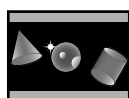
リージョンコード(再生可能地域番号) p.37
BD-VideoやDVD-Videoは、国によって再生できる記号や番号(これをリージョンコードといいます)が分けられています。日本の場合、BD-Videoは「A」、DVD-Videoは「2」になっており、本機ではその記号または番号を含んだソフトだけ再生することができます。

リジューム (つづき再生) p.64
再生中に停止すると停止位置が記憶され、記憶している停止位置から再生を始めることができます。

リニアPCM(ピーシーエム)
PCMはPulse Code Modulationの略で、リニアPCMはデジタル音声をそのまま圧縮せずに記録する方式です。

レグザリンク 準備編 p.46
HDMI CEC(Consumer Electronics Control)を使用した、HDMIで規格化されている当社製レグザシリーズ(テレビ)との連動操作が可能になる機能です。

レターボックス p.109
標準テレビ(4：3)にワイド映像を映す方法の1つで、映像の左右方向が画面いっぱいに表示され、上下方向に帯がつきます。

ワイド映像(16:9)

標準テレビ(4:3)

ABC

AAC (エーエーシー) p.111
Advanced Audio Codingの略で、音声符号化の規格の1つです。AACは、CD並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

AACS (エーエーシーエス)
Advanced Access Content Systemの略で、Blu-ray Disc™ で採用されている著作権保護技術です。

AVCHD(エーブイシーエイチディー)方式 p.39
ハイビジョン画質の映像をハイビジョン対応デジタルビデオカメラでディスクやSDカードなどに記録できるように開発された規格です。

B-CAS(ビーキャス)カード 準備編 p.25
デジタル放送用のICカードで、デジタル放送の有料放送の視聴や各種サービスを利用するための必要な情報が書き込まれます。

BD-J
BD-VideoにはJavaアプリケーション(これをBD-Jと呼びます)を含むものがあり、通常のビデオ操作に加えていろいろな双方向の機能を楽しむことができます。

BD-Live™
BD-Live™は、BD-Video(BD-ROM Profile 2.0)の新しい再生機能で、インターネットに接続し追加映像や追加字幕のダウンロード、BD-Jによる通信対応ゲームなどのインタラクティブな機能を利用できます。

CPRM (シーピーアールエム) p.36、43
Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対する著作権保護技術です。
デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組をDVDに記録するときは、CPRM対応のディスクを使います。

Deep Color (ディープカラー) p.110
従来の8ビットの色数を超える色調表現が可能な技術で、色縞のない、より自然に近い色を再現することができます。

Dolby D (ダイナミック) レンジ p.111
ドルビーデジタルで記録された番組(タイトル)の音声レベルの最小値と最大値の差のことをいい、夜間などに音量を下げて小さい音にしたときでも聞きやすく再生することができます。

次ページにつづく

用語説明・つづき

Dolby Digital（ドルビーデジタル） p.111

ドルビーデジタルは、ドルビー社が開発したデジタル音声を圧縮して記録する方式です。
この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度（ビットレート）の映像や、より長い記録時間を実現することが可能になります。

Dolby Digital Plus（ドルビーデジタルプラス）
Dolby TrueHD（ドルビートゥルーエイチディー） p.112

Dolby Digital Plusは、Dolby Digitalをさらに高音質、5.1ch以上の多チャンネル対応、広いビットレート化した音声方式です。
Dolby TrueHDは、DVDオーディオで採用されているMLPロスレスの機能拡張版で、スタジオマスターの音声データを高品位で再生する音声方式です。
両方式とも、ブルーレイディスク規格では最大7.1chまで対応しています。

DTS®（ディーティーエス） p.111

Digital Theater Systemsの略で、デジタルシアターシステム社が開発した、デジタル音声システムです。DTS対応アンプなどと接続して再生すると、映画館のような正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。

DTS-HD®（ディーティーエス エイチディー） p.112

DTS®をさらに高音質･高機能化した音声方式で、下位互換により従来のDTS対応アンプでもDTS®として再生できます。
ブルーレイディスク規格では最大7.1chまで対応しています。

EPG（イーピージー） p.32､51､52

Electronic Program Guideの略で、番組表のことをいいます。

GB（ギガバイト）

HDDやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど最大録画時間が長くなります。

HD（エイチディー）放送

→ この「用語説明」の「ハイビジョン画質」をご覧ください。

HDD（ハードディスク（ドライブ）） p.38､40

パソコンや家庭用ディスクレコーダーなどで使われている大容量データ記録装置の1つです。大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。
本機には、このHDDを1台内蔵しています。（お客さま自身でHDDを交換することはできません。）

HDMI（エイチディーエムアイ） 準備編 p.16

High Definition Multimedia Interfaceの略で、DVDレコーダーなどのデジタル機器と接続できるデジタルAVインターフェースです。
映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続でき、非圧縮のデジタル音声･映像信号を伝送することができます。

HDMI CEC（エイチディーエムアイシーイーシー） 準備編 p.46

HDMI CEC（Consumer Electronics Control）は、HDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

JPEG（ジェイペグ） p.39､73

Joint Photographic Experts Groupの略で、静止画像データの圧縮方式の1つです。
ファイル容量を小さくできる割に画質の低下が少ないため、デジタルカメラの保存方式などで広く使われています。

MPEG（エムペグ）、MPEG-2（エムペグツー）、MPEG-4 AVC/H.264（エムペグフォー エーブイシー エイチ）

MPEGはMoving Picture Experts Groupの略で、動画音声圧縮方式の国際標準です。
MPEG-2は、DVDの記録などに使われる方式です。
MPEG-4 AVC/H.264は、ハイビジョン画質の映像の記録などに使われる方式です。

NTSC（エヌティーエスシー）

日本やアメリカなどで採用されているテレビ方式です。
ヨーロッパなどで採用されているPALまたはSECAM方式とは互換性がないため、ヨーロッパなどで買ってきたDVD-Videoは視聴できないことがあります。

SD（エスディー）放送

→ この「用語説明」の「標準画質」をご覧ください。

USB（ユーエスビー） p.39､71

Universal Serial Busの略で、周辺機器を接続するためのインターフェースです。本機では、デジタルビデオカメラ/デジタルカメラなどを接続して、写真（JPEG）の再生やハイビジョン画質（AVCHD方式）動画のHDDへの取り込み（ダビング）ができます。

VBR（ブイビーアール）、可変ビットレート方式

Variable Bit Rateの略で、映像の動きの多い/少ない部分に合わせて記録する容量を可変制御する方式です。これにより、効率の良い録画が可能になります。

さくいん

あ

か

さ

た

次ページにつづく

さくいん・つづき

な

は

ま

や

ら

わ

ABC

商品のお問い合わせに関して

① 基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝ブルーレイ / DVD < レグザ > お客様サポートページをご覧ください

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

② 商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
- 電子番組表の設定
- 録画／再生／削除などの基本操作
- 内蔵チューナーのチャンネル設定

注）ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は	ナビダイヤル（通話料：有料）	**0570-00-3755**
PHS や IP 電話からのご利用は	（通話料：有料）	**03-6830-1855**
FAX	（有料）	**03-3258-0470**

③ 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法

- ネットワークに関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について

上記についてのお問い合わせは

「RD シリーズサポートダイヤル」

ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-0233** （PHS・一部のIP電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365日　9:00～18:00　(12:30～13:30は休止)

添付の保証書に記載されている、本機の形名と製造番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。	
形名：	製造番号：

- ●「東芝DVDインフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ&サービス社が運営しております。
- ●お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- ●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか？

- ● 再生しても音や映像が出ない。
- ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする。
- ● 水や異物がはいった。
- ● ディスクが傷ついたり、取り出しができない。
- ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- ● その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

株式会社 **東芝**

デジタルプロダクツ&サービス社

〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

EAC10JD ★★★★★
1VMN31773
Printed in China